臺灣日日新報　夕刊
一月七日
夕刊定價一部貳錢
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社
基隆支局　臺中支局　臺南支局　花蓮港支局　大阪支局　東京支局

山海關事件の眞因
全く學良の陰謀
武藤全權暗殺陰謀の犯人を奪還せんため爆彈を投じた
關東軍が重要發表

【新京六日發電通】過般の山海關事件は客年十二月上旬、憲兵隊の探偵に依り未然に防止された武藤全權大使暗殺事件と關聯する張學良一派の陰謀に依る事が判明し六日關東軍司令部から重要發表あつた大要左の如し

武藤大使暗殺陰謀の根據地は北平方面にある事が**判明する**に至つたので新京憲兵隊の與非少尉と下士一名は十二月二十六日天津北平方面に出張、共犯者張兆業を逮捕すると共に關係者を取調べた結果**暗殺團は張學良の抗日俄勇軍に屬し、その費用は支那中央政府の手を經て支辨され**て居る事判明した、本件は事**重大なる**を以て與非件を一括して調査を遂ぐべく與非少尉等は犯人を新京に護送すべく一月一日天津發同日夕刻山海關着一泊、翌二日夕刻山海關にて新京に歸る豫定であつたが昌黎驛に於て日本憲兵二名を殺害し犯人孫を奪還するの計畫ありとの情報を得たるを以て與非少尉は直ちに旅程を變更した、然るに同夜九時二十分頃山海關憲兵隊に**爆彈を投**じ且つ憲兵分遣隊長官舍を爆破した事件が勃發するに至つた、之が今回の山海關の直接動因となつたものであるが、之は張學良が犯人孫を奪還し日本憲兵を殺害し證據湮滅を圖つたもので、即ち犯人の留置され居ると目せし憲兵隊を襲ひ且つ憲兵一行の宿泊し居るべしと思はるる官舍を**狙撃した**ものである

山海關事件の原因が斯く學良の不逞的行爲に依り勃發せるもので、今後少帥學良一派の暗殺非道が山海關事件と關係ある事が明白となるべく更に引續き取調べ中である

宮中參賀の文武百官（東御車寄を退出）

邦人留守宅の掠奪
支那軍の報復行爲
日本軍との誓約を破って
戰雲秦皇島の空に低迷す

【天津六日發電通】四日夜より五日に掛け秦皇島に於いて支那兵の大掠奪が行はれたが、右掠奪は二十餘の兵に依つて爲されたもので、殊にそれが日本人に對し報復的に敢行されたものなることが**注目に**値する、即ち邦人留守宅が完全に掠奪された上より家屋は片端より破壞された、留守番の支那人使用人等は殺害され、其他邦人に關係ある支那人は何れも虐殺された、これより先同地の我が守備隊長谷中尉は同地邦人を避難せしむるに當り同地駐屯の支那軍隊長並びに公安局長に對して我が居留民の生命財產保護方を要求せるに對し支那側はこれを聽き入れながらこの結果に至らしめたもので、聯合守備隊長は五日支那軍に**嚴重な**る抗議を發した

我軍では右支那軍の暴擧に對し大いに憤慨して居るが、支那軍は日に增し援軍を得て我軍守備隊に程遠からぬ砂山からゴルフ場附近一帶に集中し、我守備隊の兵力薄きを侮り挑戰的の傾向あり、斯くて山海關は戰雲を孕むつた、次の戰雲は秦皇島の空に低迷し一觸の危機を孕むに至つた

對峙のまま徹宵
昨夜の秦皇島方面

【天津七日發電通】午前八時駐屯軍司令部發表、山海關、秦皇島方面は戰鬪なく對峙のまま徹宵した

日本困らせに
支那が挑發
澤田事務局長からド總長へ通牒

【ゼネバ六日發電通】聯盟帝國事務局長澤田節藏氏は山海關事件に關し聯盟事務總長ドラモンド氏宛に手紙の形式に依る左の如き通牒を寄せ來つた

山海關事件は支那兵側が最初の第一發を發したのに依るのであつて、日本の國際的地位を危殆ならしめんがために目論まれたる支那側の挑發に依つて起つたものなることを注目すべきである、而して聯盟諸國が極東の形勢に關する非常に誇張せられたる報道に依りて誤まられざらんがために宜しく事務局は既に新聞紙上に發表せられて居る東京よりの今次事件の發生の原因に關する詳細の報道を聯盟諸國間に配付すべきである

學良を下野させ
後釜に何應欽か
蔣介石時機を待つ

【上海六日發電通】蔣介石の側近者が洩らした情報に依れば蔣は學良が再三日本と事端を釀し、支那を益々不利の地位に導くのみか、此の儘に推移するに任せ置くに於ては支那は之以上の領土を喪失する結果を招く恐れあり、且つ聯盟に期待出來ず、第三國の引込も見込みなき際、學良の無謀なる抗日政策を續くるは危險此の上なしとの見地から學良を下野外遊せしめ直系の何應欽をその後任として北支那に据ゑるべく腹案を有しその時機を待つてゐると

日本政府の讓歩を
英國熱心に要求
舊臘の聯盟決議案の採擇に
大國側は漕ぎ付けたい意向

【東京七日發電通】來る十六日の十九國委員會再開を前にして聯盟は山海關事件にも裏面頗る色めき立てずに居るが、大國側は依然として昨年末の決議案を何とか成立せしめやうとの希望を捨て居らず、六日佐藤駐白大使より外務省に**到達せ**る公電に依れば十九國委員會議長イーマンス氏は決議案に對し依然強硬に脫退を支持して日本政府の受諾を強要し、又駐日英大使リンドレー氏はこの程本國政府の訓令に基き內田外相を訪問し日本政府の讓歩を熱心に要求した事實がある、即ち大國側は日本政府を屈服させ決議案の採擇に漕ぎ付けやうとの意向なる事が判明した、併し之に對し我政府は飽くまで既定方針を堅持し、聯盟の最大不正の要求を**撤回せ**ず強硬態度を一貫するに決定し居り、リンドレー大使に對し內田外相より英政府及び聯盟側の再考を求めた程で決議案その物も拒否現狀の儘では成立困難と見られる

北支の將僚
抗日を通電
六日、學良に宛てて

【北平六日發電通】張學良の前線將兵は學良の命令に依り來熱を加へ抗日態勢を強化しつつあるが、六日北支將領（湯玉麟、孫殿英、馮占海）は學良に一致死を以て抗日の決意を通電し來つた

英が持出した
妥協條件

【東京七日日本社特電】駐日英大使リンドレー氏は四日午前內田外相を訪問し更に近々再び內田外相と會見する筈であるが、右會見は日支紛爭事件委員會に關する聯盟の決議案及理由書を中心とする聯盟對日本の對立關係打開を目的とし、居中斡旋の勞をとらんとするためと說明するが、而して英國の持出した妥協條件は大體左の如し

一、米露を和協委員會に招請することは日本政府の希望を容れ斷念する

二、理由書說明の『滿洲における現政權維持並に承認は問題の解決に非ず』との句は削除する

三、和協委員會の權限を明確にせず、これが交涉は日支兩國の外英佛獨伊の外七國若しくは今一つ小國を加へて八國とする

我軍の後方から
綏中を衝くか
石河右岸には塹壕を築き
支那軍益々挑戰的

九門江に鄭桂林軍集結

【錦州六日發聯合】山海關より退却した第九旅が石河右岸地帶に塹壕を築く一方、山海關より北方五里の九門江には鄭桂林軍が集結し、更に第十九旅は石門寨を經て熱河の羽水附近に前進、我軍の後方より綏中を衝かんとあく迄挑戰的態度をとつてゐるので形勢は再び緊張して來た

正規軍關外へ行動開始

【山海關六日發日本社特電】北平より錦州附近の前線部隊に至る街道に集結せる學良の正規軍は關外へ行動を開始し、先頭部隊一千は既に綏中を過ぎ

數子に出でた我軍の主力は五日夜前線に入り六日双子山附近を北進中、砲車二十を持ち優勢にして學良の前線部隊として熱河の山中より綏中の我が後方を迂廻襲撃せんとする作戰らしく、この意味の行動は依然重大視されるに至つた

支那軍はぞくぞく增援

【秦皇島六日發聯合】山海關敗退後同方面の支那軍は第九、第十旅及び騎兵第三旅、歩兵一旅團騎兵一旅で、山海關西方約五キロの線に第一線陣地を構築しつつあり、更に第十九旅は石門寨を經て北方に移動し、第十五旅の增援部隊は天津方面より引續き來援中である

灤洲、昌黎から北方へ

【天津六日發聯合】我飛行機の偵察によれば灤州、昌黎に集結された支那兵は漸次北方に移動しつつあり、右一部は熱河省境に行くものと見られてゐる

萬福麟を抗日總指揮に

【錦州六日發電通】張學良は萬福麟を抗日前敵總指揮に、于學忠を第二軍司令に、商震を長城軍司令に任命した

欒亭に騎兵第四旅移動

【錦州六日發電通】灤河の河口から日本軍の上陸するを防止せよとの命を受け灤河方面の騎兵第四旅は六日朝來豐潤に移動を開始した

治安維持會
組織さる
五日山海關に

【錦州六日發聯合】山海關警察署長も支那兵と共に逃走した結果、同地の治安維持は目下我軍の手にあるが五日午後二時總商會長、公安局長ら協議の結果、山海關治安維持會を設立、會長を選擧し六日から同地の治安は治安維持會の手に移る事となつた

支那代表部へ
新訓令

【ゼネバ六日發電通】支那代表部は左の點に關する南京政府よりの新訓令に接したと說明せらる

聯盟は日本に對し日本兵を山海關より撤退すべきこと及び山海關の支那人の財產に對し加へられたる損害に對し支那のために日本へ損害賠償を要求することを求むること

學良に解決の
手腕なし
汪兆銘語る

【チュービンゲン（ドイツ）六日發電通】當地病院にて療養中の汪兆銘は山海關問題に付き左の如く語る

國際聯盟は今や山海關問題に關し無關心なるべからず、若し聯盟が速かに有效な措置を執らねば世界平和は破るべからざる恐るべき結果を受けん、小國は聯盟が本問題を解決し得ざれば聯盟に對し不安を增大すべし、余は學良に解決する手腕ありとは信ぜず

樞府顧問官
一名補充
二上書記官長に內定

【東京七日發電通】樞密顧問官一名の補充は二上書記官長に內定した

人事

▲岡田財務局長　五野事務官を同伴九日上京の豫定

▲宮島[illegible]氏（新竹[illegible]）　六日來北（鐵道ホテル）

無絃琴

內田元帥老は詩も書も何れかといふと餘り自信はなかつたらしかつたが、此の間或る所で舊稿の中から珍らしく『竹窓、內田康哉書』として「新年吟」の一詩を發見したさうで、それを無絃琴子に見せてくれた▲詩に曰く東閣官梅旭々新　未成何事又迎春　[illegible]無他願　惟爲天[illegible]。この詩は恐らく大正十三年の正月のものであらうと▲關東からの情報によると此の一月中くらゐには關東に何か變事めいたものが突發しはしないだらうかとのこと、この通報の裏面にはいろ／＼な事があるらしいが多くは曰く言ひ難しださうだ、兎に角支那といふ國は何時も臨機のりの樣な危い藝當ばかりしてゐる國であるらしい。

松岡代表ミラノ著

【ミラノ（イタリー）六日發電通】六日午後六時廿六分フロレンスを立つた松岡代表は午後十一時三十五分ミラノに到着した

その日その日

○リットン卿が米國で、日本國民は皆三勇士揃ひ、身に爆彈をつけて何時でも爆死すると放送

○嚇かすのか褒めるのかクサスのか知らぬが、或點までは當たつて居るだらう—

○肉彈三勇士の樣な悲壯な大決心を持たなくとも所謂聯盟イギリスなんか至つて突ましい限りですよ

○急所を衝くと直ぐギクッとする支那だ、喚めしたばたしない方が身の爲めだらう

○山海關を奪取されたといふ所に學良は更に大いに強がりを言つたり大兵を動かさなくてはなるまい

○インチキ顧問の時代も滿洲から次第に遠ざかつて來た、次は支那に於けるインチキ聯盟の時代だ

○獨裁や獨占ばかり氣にしてゐる木大思想は、結局支那自滅が待つ拙策以外の何物でもないんだ

○政略的な策動、斷じて、政黨の信用回復に努めると政友會が決心したとか、本當でありたい

○人間の生活逃路が八方塞がりの際、滿洲國へ多少とも押掛けるので、時々り、武器にも其の餘裕

○インフレ景氣に踊り上る、イカン、聯盟の意地惡るる嬉しさをジッと押へてゐる心持ちが味はへ

火の鳥　(274)

加能作次郞作
石塚連畫
（石塚青諸一畫）

エピローグ（三）

「いよう、秋山君。」

闇の中から、中央の廊下を通り拔けて、自分の部屋の方へ曲らうとした瞬間、丁字形になつた役所側の緣合から、だしぬけにさう馴々しく聲をかけるものがあつた。

「……？」

津村に對する種々な感慨に心を奪はされてゐた折柄、殊に、こんな所に知人に出會はうなどとは、あまり豫期してゐなかつた英夫は、あまりの不意に驚いて、思はず一歩後退つたが、更にその聲の主と顏を見合せた刹那の彼の驚愕は、殆ど形容も出來ない位だつた。懸しい動搖と混亂の爲に、彼は

少しでその場に打倒れやうとして辛うじて一方の壁でその身を支へた程だつた。

「意外な所でお目にかかりましたな、あつはは。」

相手は殊更鷹揚ぶつた笑ひ方をした。

それは誰あらう、かのS・S興業會社の、總務部長なのであつた。

「いや、どうも……」

英夫は狼狽して、殆ど口もきけなかつた。

「僕も大に驚きましたよ。まさかこんな所に出會はうとは夢にも思はなかつたからね。」

「はあ、全く。」

「どうです、その後は？……あれ以來だね。あはは。」

總務部長は更に葉卷の煙を輪に吹きながら言つた。

「お變りもございませんか。あの時はどうも大變失禮しました。」

英夫は又急に、床板がくる／＼廻り出すやうな氣がした。

「いやなに、お互ひ樣さ、あはは。併し監禁て何よりだね。」

「はあ、お陰樣で……」

「そして、今日は？」

「はあ、一寸友達と……」

「あ、さう、そりや愉快だね。—時にどうかね、久し振りに一寸バアへでも行つて語らうぢやないか。」

「はあ、有難うございますが……」

英夫は、それどころか、前から一刻も早く逃げ出したい位だつたのだ。

「いいぢやないか、君、まあ行き給へ、僕はもうあんなことは忘れてしまつて、微塵も根に持つて居ないよ。考へて見りや、元々僕が惡るかつたんだし、器量を下げたのも僕なんだから、本當言へば、僕の方が氣がひけるわけなんだが、お互ひに酒の上のことだつたんだし、かうして會つて見ると、なんだか懷しい氣がするよ。僕がちつとでもあのことに拘泥はつて居るなら、此處で君に會つても呼びかけたりなんかしないよ。まあ、丁度いい幸ひだから、一杯やらうぢやないか、いろ／＼また面白い話もあるよ。」

そんな風に馴々しく、寧ろ同情的に、思ひやりのある態度で出てゐるやうな、總務部長の親しみ深い態度を以て言はれると、英夫もさすがに無下に總務部長の申出を拒絕するわけにもいかなかつた。彼にしたつて、今更決して總務部長に惡意を持つてゐるわけでもなかつた。

「時に、君に紹介したい人があるんだ。一寸會つてやつて呉れ給へ。」

バアでウイスキイなど飮みながら暫らく話してゐた後に、總務部長は突然そんなことを言つた。

「はあ、どなたですか？」

英夫は異樣に感じながら眞面目に言つた。

總務部長はつと卓子を離れ、ボーイを呼んで何かひそ／＼耳打してゐた。ボーイは畏まつて出て行つた。

「只今ぢきお出でになります。」

ボーイはすぐ戻つて來て復命した。

誰だらう、何者だらう、と英夫は怪しみ訝りながら待つ間程なく入口のドアが開いて、足音もなく靜かに入つて來たものがあつた。

銘酒
白鹿

登錄商標

治療王
たんせき
ぜんそく
龍角散の効果

せきは氣管內に停滯した汚物を外部に排泄する作用でありますが、これを誘發する患部に刺戟を與へて肺臟に變症を起します。又喘息の發作は時に突然に胸を壓迫して呼吸困難に陷り、殆ど悶絕することがあります。これ等の狀態を完全に治療するには現代の權威藥にして治療の王座を占める龍角散を措いて他に求められません。誠に驚くべき効果です。

龍角散

特長
(1) 絕對に副作用なく—
(2) 効果は最も迅速く—
(3) 香味は最も爽快—

◆龍角散の適應症◆

[illegible]	たんにて常にゴホン／＼咳む…[illegible]
[illegible]	ぜんそくにてゼイゼイ息迫する…[illegible]
[illegible]	せき續りに出て夜オチ／＼眠れぬ…[illegible]
[illegible]	流行感冒より起るたんせきの…[illegible]
[illegible]	[illegible]にて常にかなきせき出でる…[illegible]
[illegible]	たん[illegible]を帶び時々血の交る…[illegible]
[illegible]	音聲のかれ又は咽喉の痛む…[illegible]
[illegible]	百日ぜき又は[illegible]ぜきの…小兒

●難症にても一二週間續くれば其効果直に顯る

定價
四日分　三十錢
八日分　五十錢
十八日分　一圓
四十日分　二圓
六十五日分　三圓

東京市神田區豐島町
本舖　株式會社
藤井得三郞商店
振替東京 九一番
電話浪花(67) [illegible]

▽全國各藥店にあり△

熱河西部の蒙古民 滿洲國へ合流を策す

湯玉麟の壓制から遁れて

【新京六日發電通】山海關日支衝突は熱河住民に多大の衝動を與へてゐるが、情報に依ると省内の大巴林貝子府、經棚、圍場、隆化等各地の蒙古人は之を機機とし湯玉麟の壓制より遁れて獨立し、熱河西部に蒙古民の地方政府を作り滿洲國に合流を策しつつあり之が進展は注目されてゐる

熱河に蠢めく兵匪十萬

我軍斷乎たる手段に出ん

【奉天六日發電通】日本は山海關事件を極力地方的に解決せんとして居るも東北軍は誠意を示さざるのみか、却つて挑戰的態度に出で學良直屬の部隊は熱河省境に續々侵入する一方、熱河には既に生き殘つた馬占山の殘黨、馮占海部、蘇炳文、張殿九、李海青等の殘黨は十一月以來潮の如く雪崩れこみ救國會の首魁朱慶瀾等が之を收拾し、その數十萬に達し、今や熱河は兵匪跋扈し居り、之を放置するは滿洲國治安上由々しき問題で我軍では斷乎たる手段に出づるより外なしと見らる

全亞細亞民族の青年會議を開く

今秋九月、東京に於て

【東京六日發電通】歐米が西歐中心主義なるに對し東亞の次の時代創造の新意に燃ゆる若き同志を糾合すべく日細協會主催の許に外務、内務、陸海各省の諒解援助に依り「全アジアの大同團結を圖りアジア民族の幸福を增進するための手段方法を決議遂行する」を目標とするアジア民族青年會議を東京に開かうといふ議が新春と共に起り目下準備中である、而してその代表は外務省の援助を俟て各國外交機關を通じ先方の適當機關より選出せしむる筈で、豫定參加國及び人數は滿、露、支各五名、トルコ四名、ペルシヤ三名、アフガニスタン三名、ネヂスト三名、オーマン三名、フイリツピン及び印度未定、其他民族は目下選定中である、會議は九月とし

會期は 約二十日間と定め終了後は參加青年代表をして日本の現狀を見學して貰ふことになつてゐるから諸般の意味で期待されてゐる

漸次的改正で增税に進まん

税制改正準備委員會 近く第一回の會合

【東京七日發電通】財政の根本立直しを議會後の重要事項として政府は愈々税制改正準備委員會の設置を決定し、近く第一回會合を開くべく目下大藏當局はその準備を進めてゐるが、その目標とする税制改正は當然增税を主眼とする改正となるべく、大藏省の見解に依れば十年度以降は平年度として三億の赤字を出すこととなり景氣好轉に依る自然增收を見込み得るとするも二億程度の赤字は免れぬから税制改正に依る租税增收は少くも一億を見積らねばならぬと見てゐる、從つてこの方針を以て一擧に效果を擧げんとせば財界に惡影響を與へる事となるので、政府は急激な變化を避け二段三段と漸次的改正に依り目的達成を期してゐる模樣である

四川の兩劉

一時小康を呈したが いつかは決戰の肚

蔣介石の調停等もあり 聯盟の一段落後に再發か

四川の戰亂は一先づ矛を戢めたやうに報じられてゐるが最近某所に達した情報によると兩劉の仲は全く氷解されたものでなく、中央政府の外交難と紅軍の地盤擴張のため一時小康を呈してゐるに過ぎず兩劉の關係が成り次第即ち劉文輝の見込みあり次第再び戰爭するものと一般に觀測されてゐる由來四川省は軍閥の地盤爭も複雜してその數も他省に見られざる程多く從つて各將領の盤據實部の差は極めて甚だしい、であるから各將領間の連衡合從の動亂は年中所謂ゆる集散常なくこれがために漸く所謂武裝和平で表面を糊塗してゐる有樣であつた、この

軍閥の 中にあつて劉文輝の駐防地が最も豐饒であり且つ富裕である、それがため各將領はいづれも羨望し劉文輝の野望を阻止してゐた一方文輝は天下[illegible]の氣運を釀してゐたため[illegible]の夢の實現を一時も忘れるやうな男でなく、飽く迄野望を期してゐる、劉湘[illegible]は[illegible]文輝がその豐富な金力によつて巧に各部隊を買收し始め、そのバラ撒いた金は三千萬元の巨額に達してゐるとさへ云はれてゐる、支那各地の軍閥は程度の差こそあれ人民から搾取する事は手に入つたものであるが、特に四川は全省の田賦即ち地租が何れも民國四十五年分迄徴收されてしまつた、二十年も先のものまで徴收したことはよくも搾取したものである、文輝は既に五回、劉湘は毎年三回位徴收として搾取するのでその駐防地の

人民は 劉湘と臨だけだと云はれてゐる、最近蔣介石の命によつて四川派遣委員徐中[illegible]の報告によると軍隊中でも文輝の人望は[illegible]殺する事[illegible]も多く人民はいづれも[illegible]水火の苦境から救はれん事を[illegible]してゐると、であるから文輝を先づ葬らねば省政の改正の實は上らないと支那識者は報じてゐる、文輝は始め劉[illegible]下の二十四軍が逐次[illegible]し[illegible]一[illegible]たる邛徠、永川、合川、大足等が相繼いで悉く劉湘軍に占領されたのに氣を腐らし[illegible]中央反對の宣傳をなしたのであるがその[illegible]も[illegible]乘り[illegible]になつたので全く

孤立に 陷つてしまつた[illegible]際の激戰當時には[illegible]一勝と思つたのであらう劉湘自身が永川まで乘り出し自ら督戰したが、この一戰に勝つとさつさと電報に依り[illegible]に[illegible]いて劉[illegible]や李など各將領を集めて味方の結束を固めた山川[illegible]の地盤が除かれば文輝も内亂が起きると思つたのでここに軍兵をとどめ極力戰線を[illegible]して[illegible]自軍と共に[illegible]な追したやうに中央に[illegible]の進攻中北方を追擊し始めたものである、四川出身の張群が時局柄内戰反對の重大使命を帶びうけ今四川に潛行して盛んに調停してゐるので表面上はなつてゐるが劉湘はいつか雌雄を決せねばならぬ、その時期は聯盟も一段落した時であらうと一般に觀測されてゐる

市營バスにも インフレ景氣

五日間の收入は 前年より一千餘圓增

内地のインフレ景氣は漸く臺灣にも及ばんとし市況も活氣附いて來たが先づ景氣の尖端を行く臺北市の交通機關を覗いてみれば鐵道、バス、タクシーなど前年より景氣がよい、元旦以來五日までの市營バスの狀況を調べてみると

	昨年	本年
	圓	圓
一日	二、九二二、[illegible]	三、六五三、[illegible]
二日	二、五九一、三三	二、七六八、七七
三日	二、三六九、九一	二、七六六、三三
四日	一、九六四、四一	一、八九二、四一
五日	一、八四四、三〇	一、七五六、九九
計	一一、六六一、四六	一二、七七八、二六

即ち前年に比し千百十六圓七十錢を增加してゐる殊に四日と五日が好天氣であつたら一層人出が多く收入も增加したであらうが降雨のために人出が少なく兩日だけは前年よりも減少した譯である右の如き好景氣であつたので各種の交通機關は大當りで殊にタクシー業者は「今年の正月はタクシーはとても好成績でした、唯少し寒かつたので草山だけは寂しかつたやうです」と語つてゐる

臺北市協 月例會

臺北市協議會員より成る月例會は六日午後四時から市役所會議室に開會、南政吉氏月番幹事として座長席につき鈴木重嶽氏より前回の月例會にて設けたる市の機構調査委員會に就ての經過報告あり、市營バスに關する調査委員は依然繼續することに決し、安田勝次郎氏の提案で元總督府内田嘉吉氏の逝去を悼む弔電を市協議會員の名にて打電すべしとの提案あり滿場一致可決、次いで隈本繁吉氏より戶數割の賦課を累進率を以てすべしとの提議あり、有馬税務課長より之に就ての州廳の意向の紹介と説明とあつたが所詮次回まで引續き研究する事とし晩餐を共にし七時過散會した、尚散會後は先に臺北市にて發賣宣傳した市民歌の外に臺北小唄のレコード紹介あり喝采を博した

基隆署の初捕物

阿片密吸者を十四名檢擧

【基隆電話】基隆市朝日町二ノ五一林錢(四三)は豫てより阿片密輸入を行ふ外自宅で數名の密吸者に吸飲せしめてゐた事を基隆署阿片係、刑事が探知し、六日午後一時同地一の四九陳阿波(四〇)外十二名を引入れ密吸せしめてゐた現場を發見、陳外十三名を悉く逮捕すると共に家宅搜査をなし多數證據品を押收して引揚げたが、これが基隆署の初捕物である

サイレン吹鳴の時間變更

觀兵式實施を知らせる合圖

臺北に於ける觀兵式は陸軍始め八日午前十時から臺北練兵場に於て擧行せらるるが、實施の場合は午前六時三十分（既報六時を變更して）總督府のサイレンを吹鳴して一般に通告し取止めの際はサイレンを吹鳴させない

中等學校の教科書 近く國定制度に

實現すれば定價は半減

【東京七日發本社特電】文部省では各種中等學校全部の教科書を國定制度とし、文部省發行の計畫を立て目下各方面に亙つて調査中である、現在の教科書は各民間の出版者が適當に編纂して文部省へ中等教科書

檢定願 を提出したものを文部省で審査し、適當と認めたるものを許可する檢定制度となつてゐるが、これら教科書は英語は二十、國語其他何れも七八十の多數であるため各出版者にては教科書賣込みに毎年猛烈な運動を開始し、中には各中等學校と出版者との間に醜聞が起るのみならず、これがため教科書の定價は著しく高價となつてゐるので、文部省ではこれら

弊害を 一掃するため今回總ゆる反對運動を絶對に排除し國定にせんとするのであるが、國定とする時は現在定價の約半額となる見込みである

東京卸賣物價昂騰

【東京七日發電通】日本銀行調査昨年十二月に於ける東京卸賣物價は調査品目五十六品中騰貴四十一品で前月に比し三分八厘の騰貴である

柑橘講習會發會式

【新竹電話】新竹州主催第八回柑橘講習會發會式は七日午前十一時から香山の附屬柑橘園にて擧行、講習生四十名、聽講生五名出席、式後午後一時半から講習に移つた

壹等
五等
特等
第七一二七番

榮町の大賣出福引 當籤番號確定

七日本社で抽籤

臺北榮町聯合歲末大賣出し福引抽籤は規定の如く七日午前九時より本社三階大講堂に於て州官、新聞記者各係委員關係者立會の上抽籤を行ひ左の通り籤番號が確定した、詳細は十日發行の本紙上に廣告發表する

特等を第七一二七番、一等一四八〇番、二等一七八七番（以下略）（寫眞は抽籤場の光景）

中壢で大物

目下祕密裡に取調ぶ

新竹州の非常搜査

【新竹電話】新竹州警務部にては酒の香も拔けぬ四日午後十一時から五日朝にかけ州下一齊に非常搜査を行ひ犯人檢擧九十二件百三十六名、所在不明者二十五名を檢擧した、中壢郡にては目下祕密裡に取調べ中であるが相當大物が引掛り新竹市内にては正月らしいカフエーのエロ事件等があつた

詐取した金で四名が豪遊

基隆署で逮捕

【基隆電話】臺北州海山郡三峽庄橫溪字溪南一五三無職林興旺(三七)及同地茶商林炳南(三七)及同庄大埔字大埔三三五陳天顧有來(三[illegible])外一名は共謀して林炳南が中壢街石頭三九振元精米所林春恩の物に雇はれてから同店の手傳ひをしてゐる所から顧有來が中壢の米商人王火設と云ふ觸れ込みで昨年十月初め林炳南と共に同店に赴き籾一萬四千四百斤價格約九百圓の賣買契約を結び、林炳南が秘かに現品受取濟の記帳を濟ました後から頃が十一月中旬まで七回に亙つて契約金額全部を騙取、これを三名で分配し基隆に來り貸席で年末豪遊を極めてゐたのを基隆署矢野、張、池三刑事が探知し三名を逮捕、目下引續き松野警部補係で取調べ中であるが外の一名は豐原方面に逃走してゐるので搜査中である

ボ市は平穩に歸す

ロ領事が感謝の意を表す

【ボクラニチナヤ六日發電通】我軍の入城に依りボクラニチナヤ市は全く平穩に歸したロシア領事は六日朝特務機關長阪田大尉を訪ひ我軍の秩序ある治安維持に對し感謝の意を表した日露兩國の關係は極めて良好である

全米國民服喪

クーリツヂ氏死んで 七日から卅日間

【ノーサムプトン六日發電通】クーリツヂ前大統領の逝去に依りフーバー大統領は本日七日より三十日間の服喪を發表し全國民喪に服することとなつた

新竹州下の自轉車鑑札引替

新竹州警務課にては今回自轉車鑑札の改正を行ひ左記日割に依り引替を行ふ筈なれば自轉車所有者は印鑑を攜帶引替所に出頭されたしと

引替區域	場所	期日
新竹、香山、六家	税務課	十三、四、五日
新埔、關西	新埔役場	同
湖口、紅毛	湖口役場	同
竹東郡	郡役所	十六日
竹南、頭分、三灣、南庄	郡役所	十六、七日
後龍	出役場	同
苗栗、頭屋、公館、四湖、銅鑼、三叉	郡役所	十六、七、八日
苑裡、通霄	通霄役場	同
大湖	郡役所	十八日
桃園	郡運動場	十九、廿、廿一日
中壢、平鎭	郡役所	廿三、四、五日
觀音	出役場	同
楊梅、新屋	楊梅役場	同
大溪	街郡役所	十三、四日
龍潭	庄役場	同

十日は鐵團と 十一日はCBと

法政野球團一船延ばして 圓山で雌雄を決す

法政野球部と鐵團との第二回戰は全島ファンから熱狂的な期待が寄せられてゐたのだが四日の兩試合は雨のためノーゲームとなつたので九日午前法政チームの臺北歸着後におけるスケヂユールを法政及び鐵團、CBと本社との間に於て協議の結果次の如く決定した

十日　法政鐵第二回戰

十一日　CBとの決勝戰

（兩日とも午後二時半から）

尚鐵團と一勝一敗の場合は十二日に決勝戰を試むることあるべく右の爲め法政野球團は歸京を一船延ばし十三日發の船にて離臺する筈、尚十日雨の場合は試合は自然順延の筈である

公衆電話線を何者か切斷

基隆で二ケ所ほど

【基隆電話】五日朝基隆市高砂町高砂公園附近の公衆電話線と電柱との間の八本及び元町管内の公衆電話線一ケ所が何者かのために見事に切斷されてゐるのが發見され、屆け出たので基隆署刑事係では直ちに犯人搜査に着手したが未だ逮捕に至らぬ

受人の判らぬ小荷物

臺北驛に積重なる

荷受主の居ない荷物が年末臺北驛の小荷物係りに積み重ねられてゐると云ふのは發送人が荷受人の住所變更になつたのを知らずにもとの住所に宛て荷物を送つたもので中には永く置けないもの等もあつて臺北驛では大へんこまつてゐるが荷受人でこのあたりのものは至急住所を臺北驛小荷物係まで知らせてもらひたいとのことである

附屬小の同窓會

臺北第一師範學校附屬小學校にてはこの十一日が創立第二十周年に相當するので同日午前十一時半より同校講堂にて男女合同の同窓會を開催するが（會費五十錢當日持參）同窓生多數の參會を希望してゐる

賑やかだつた新竹婦人交歡會

【新竹電話】新竹婦人會の[illegible]は七日午前十一時から公會堂で催行、美しい淑裝の會員二百五十餘名出席、君が代合唱、内海會長の新年の挨拶があつて一同屠蘇を祝ひ、餐後會員の餘興に移りなごやかな雰圍氣をかもし盛會裡に午後二時半散會した

基隆消防組の新年宴會

【基隆電話】基隆消防組では六日午後六時から料亭吉野家において恒例による新年宴會を開催したが會するもの百五十名、佐々木組長の挨拶に近江氏答へて宴に入り基隆總動員の美妓の斡旋裡に歡を盡して九時散會した

△白米寄附　臺北市東門町一六二西岡逵一氏は大賣出し當籤の白米一俵を貧しき者へ寄附したしとて本社へ持參したるを以て市社會課へ送付依賴することとした

天氣概況（七日）

本島は北東部が雨模樣と澎湖に[illegible]り其他の地方は晴れて居ります

△天氣豫報（八日）

一區(北部) 北東の疾風曇時々小雨

二區(東部) 北東の和風曇時々小雨

三區(西部)(南部) 北の和風晴れ

臺北地方 東の和風曇時々小雨

（八日）	滿 前	滿 後	干 前	干 後
淡水	一〇・[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
基隆	[illegible]	[illegible]	一・五	[illegible]

商況（七日）

米況

正米市況（前場）

蓬萊丸糯下押

	當限	中限	先限
▲二期蓬萊米	八、五七	八、六八	八、八二
	八、五五	六、六五	
▲二期丸糯米	八、八三	八、九〇	不申
	八、八一	八、八九	

▲二期蓬萊米は昨前場躍進の氣先今朝期米の小弛みが眺めて下押當限八圓五七錢と六丁安に出り五五錢と止、十三市中限は八圓六八錢と十丁安に出り六五錢あつて六六錢と揉み合ひ六五錢と止め二十七市先限は八圓八二錢と十四丁安に一本三市

▲二期丸糯に昨前場躍進の氣先今朝期米弛み入證券々しからずに下押當限八圓八三錢と十八丁安に出り七九錢あつて八〇錢に止め五十市中限は八圓九〇錢と二十二丁安に出り八九錢と安止め三市先限出

大阪期米

米不申に前場を終る

▲前場

節	當	中	先
一	二六〇三	二六四四	二七〇〇
二	二五九六	二六三九	二六九五
三	二五九五	二六四三	二六九六
四	二五九八	二六四〇	二七〇〇
五	二五九八	二六四二	二七〇七
六	二五九六	二六三六	二六九五
七	二五九五	二六三三	二六九九
八	二五九六	二六三三	二六九六
九	二五九五	二六二三	二六九一
十	二五九一	二六二九	二六九〇

東京期米

▲前場

	當	中	先
寄	二五九九	二六三九	二七〇〇
止	二五九〇	二六二五	二六八五
高	二六〇〇	二六四〇	二七〇五
安	二五九〇	二六二五	二六八五

神戸期米

▲前場

	當	中	先
寄	二六一一	二六五五	二七二四
止	二五九一	二六四三	二六九八
高	二六一一	二六六五	二七二四
安	二五九一	二六四一	二六九八

株式

大阪長期

▲前場

	寄	引
大株	一三〇、六〇	一二九、〇〇
大新	一三四、七〇	一三三、六〇
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
同	[illegible]	[illegible]
日	[illegible]	[illegible]

大阪短期

▲前場

	寄	引
大株	一三〇、六〇	一二九、〇〇
大新	一三四、七〇	一三三、六〇
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日	[illegible]	[illegible]
同	[illegible]	[illegible]
明糖	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日發	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
レヨン	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京長期

▲前場

	寄	引
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
大株	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
日發	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
淺野	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]
レヨン	[illegible]	[illegible]
日毛	[illegible]	[illegible]
東京紡	[illegible]	[illegible]
郵船	六〇、〇〇	同
南紡	四六、三〇	同新
富士紡	七三、五〇	同新
東洋紡	一八六、〇〇	同新
日清紡	一二二、一〇	同
鐘紡	二六九、一〇	同新
日發	九五、〇〇	同新
麥酒	一二二、〇〇	同新

カクテル餅
臺北 水月堂

明けましてお目出度ふ
新年宴會の御用命は閑靜で木の香も清々しい新築の
北投 やまと
を御利用下さいませ
電話五〇番

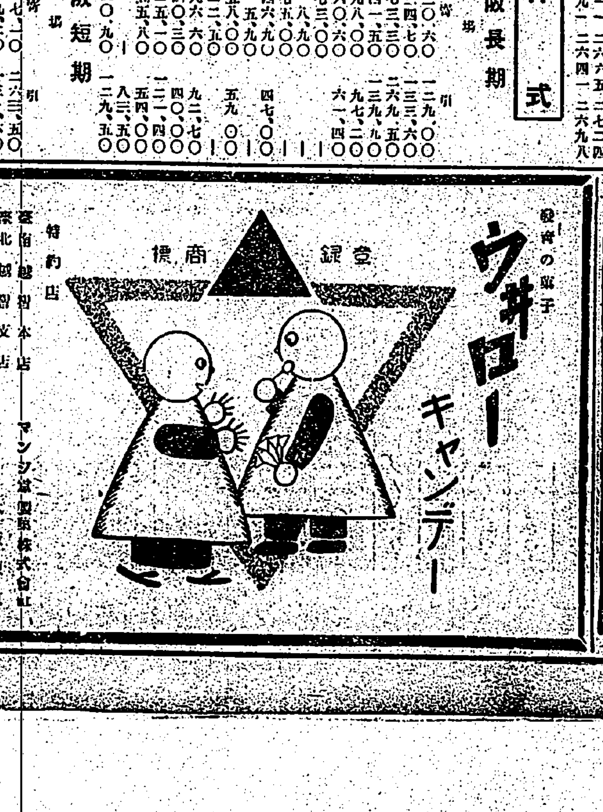
◇風景絶佳◇
川端の新茶屋
電話八一五番

◉新年宴會には……
新鮮なる大廣間を御利用下さい
宴大小宴會は特に勉強致します
樽酒 御料理 新茶屋

生徒募集（規則書申込次第送呈ス）
一月十五日授業開始（本科三ケ月卒業）每月十日開始
夜間ヘ豆千圓光ノ證明發給アリ
臺北市御成町五丁目市バス停留場前
◉特科生募集 一月初メ臺北州派遣技手試驗施行セラルルニ付キ此ガ受驗者ノ爲メ一月十日ヨリ特別講習開始ス
公認 日本自動車講習所

淋病
治療と性病豫防に絶對權威
プラオンギン
ケンゴール
本劑は、前東京吉原病院院長[illegible]先生が十餘年間多數の患者に實驗研究して、完成發表せられたる新藥劑にて、既に多數專門家の臨床實驗によれば、治淋劑としての最新效能たる淋菌殺滅、消炎三作用の敏速的確にして、絶對に他劑の追隨を許さざるものたる點は、殺菌力頗る強烈にして〇・五乃至〇・八瓦（即ち尿道粘膜に塗布する程度）の極少量にて、使用一回毎にその效果著しく、はどメキ〳〵顯はれ、殆ど輸入劑等の如く腐蝕と共に淋菌を後部に送入する憂なく從つて副睾丸炎等の併發症を起す如き惧れは絶對になく、反つて之等を豫防し得る作用は最も本劑の價値を權せる處なり。
尙ほ本劑は性病豫防として使用するも、前記の如く殺菌力強烈にして事後數時間後の使用と雖も其の作用は絶對を期し得るものなり。
淋病ある紳士が淋疾患者の是非心得て置く可き自宅療法について必要な知識、日常の手當、養生法を懇切に書かれた「淋疾と其の治療」を今回に限り無代進呈します。御希望の方は本紙名記入御申込み下さい。
定價 二〇瓦入（約三日分）三円八〇錢　五〇瓦入（約十日分）七円　八〇瓦入（約二十日分）十円
東京市芝區三田豐岡町 電話三田二六八五
日東藥化學研究所
全國有名藥店にて販賣す
KS-8

KATO
皮膚病に
ハウト



發育の菓子
ウオロー
キャンデー
登錄商標

特約店
臺南 越智本店
臺北 越智支店
高雄 越智支店
マンジ堂製菓株式會社
大阪・東京

勞働印 進化印
半ズボン
學生服
大阪市東區谷町三
辻豐商店

ハッチ印最高品
ハミノール

坊ちやんのお正月用のお靴は
『アイゾ靴』

續 殘月譜

(84)

志乃田旭司作
清水三重三畫

銅鑼騒動（一四）

鮫草屋の久三郎の大戸は、ぴつたり下ろされて居る。

か、中に、人は一杯だつた。

それと、知つてか、知らずか、當夜鼓組の者は、その大戸の前へ何處から引きずり出して來たか、莚を敷いた。

いや、それぱかりではない、御通夜をすると云ふので、ちやんと酒も肴も、ととのへて來た。

先づ、茶碗で、酒か、一とまはりした。

みんなが、いい氣持で、滿天非を眺めて。

「露天で通夜は、火消しらしいぞっ」

と喜んで居る。

「叩くぞっ、叩くぞっ」

千一、叩きたがつて居るのだ。

千一が催促した。

「よし、やれっ」

友八の合圖で、千一は打ち始めた。

があーん、があーん、があーん

「えゝ音ぢや」

「世の中が滿々するぞ」

「酒がうめえ」

があーん、があーん、があーん

叩く、叩く、叩く。

「おい、一杯飲む間、誰か代れ！」

千一、怒鳴つた。

「おつと、後は引き受けるぞっ」

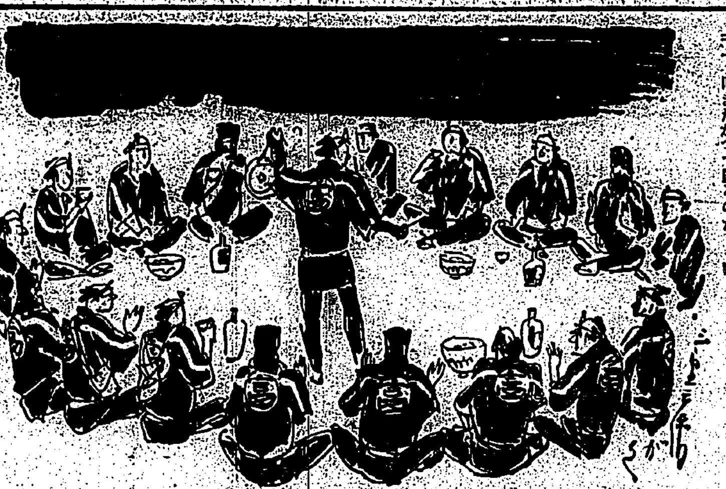
ぼん敬か、めちや殴りに叩く。

「何ぢや、何ぢや」

小熊の家々では、いーや、金屋町の人々も、みんな、戸を開けて飛び出した。

それへ、ひつきりなしに銅鑼は響く。

[redacted]



所へ、金七か。

「親類一大分、揃つて居るやうぢやぞ」

を喋いた。

「隣間から覗いて見たんぢや」

「へん」

ぼん敬が、肘で、金七を押しのけた。

「人が困りや、困る程、面白えや、やれやれ」

と喋散したやうな顔で。

「金さ、氣が触したか！」

「何をっ！」

「小熊の奴等に泡吹かせられるのは何年振りぢやと思ふ」

「だから、俺、何も云はないぞ」

「云つて置つて置るけえ、今夜は何と云うたつて、此のぼん敬が、みんなを夜明けまで、一歩も立たせないぞ」

「よし、それなら、俺も何にも云はぬ、存分にやれや」

「やらいでかー！」

と茶碗酒を呷つて。

「まあ、仲間喧嘩はよさう、親類一つゆくぜ」

「おつと、ありがたい」

金七も飲みほした。

「親類が叩いては、どうぢやい」

「何て、喧しいのぢやらう」

「眠られやせんぞっ」

邪魔者で、ぞろぞろ人が出て來るのを面白がつた千一。

「俺の通夜ぢや、唄がなくてはいかん」

と、しばらく考へて、銅鑼で調子を取り乍ら、始めた。

小熊の久公は
しようかん坊う（念行感悟のこと）
銅鑼が鳴るたび
　　ぴつく　ぴつく
小熊の奴等は
　　腹べこぢや
銅鑼が鳴るたび
　　ぴつく　ぴつく」

童話 初夢

大河原ひさし

太郎さん は、日のうららかに輝いてゐる野道を一人で歩いてゐました、冬の間枯木や枯草でおほはれてゐた野原は、春は淺かつたけれども、早緑の芽がそこここに見え、小さい花さへ見えるのでした、小川を渡つて森の方へ、太郎さんは、ブラブラと行きました、するとだんだん森が近くなつて參りました、樹木には鳥たちのコーラス、風は、溫かく、何とも云へぬよい氣持です

「村はまだ雪があるのにこの森の邊りはどうしたんだらう」

太郎さんは獨り言を云つて尚も

森の中へ 入つて行くのでした、丁度太郎さんは一本の絲でグングン引ばられて居るやうにまつすぐ歩いてゐます、森の中にはひろい道路で眞一文字に出來てゐて、兩側には深山花をつけた木々や色とりどりの草花がふくいくたる香を放つてゐるではありませんか

「何んてすばらしい所だらう」

太郎さんは、ずんずん進んでゆきますると、水晶で出來たお城が向ふに見えます、町も見えます

きれいな 家がずーつと並んでゐます、どこの家にも水晶や黄金が屋根にちりばめてあつて、それが美しくキラキラと日光にかがやいてゐるのです

町へ入つて參りますと、不思議なことに人の影がありません

「オヤーをかしいなあ、どこの家にも人がゐないのかしら」

太郎さんは一軒々々のぞいてみました

するとどうでせう、どこの家の中でも化石したやうに動かない人がゐるではありませんか

すつかり

おどろい てしまつた太郎さんは、何だかうすきみわるくなつてしまつて町を逃げて森の中にあるお池のそばへやつてきました

さうしますと、お池の中から美しい音の音樂がきこえました、鏡のやうな水面に一つの渦巻がおこつてそれがだんだん大きくなつたと思ひますと、ピヨンと水面に眞赤な一匹の鯉がとび上りました

「太郎さん」

と、その鯉が云ふのです

「君、僕の名を知つてゐるのかい」

「ハイ、貴方のお出をまつてゐました、御存じのやうにこの

國中の人 は皆化石してしまつてゐます、これはわるい惡魔の仕業なのです、妾は、たつた一人だけ鯉にされてこの池に殘されたお城のお姫様の召使でございます、この國中にかけられた魔法をとくにはあの山の麓にある黄金の泉の水をくんできて、一滴づつ人々の唇をぬらしてやることです、どうか、その水をとつてきてみんなを救つて下さい」

「さうかい、よいよい僕がそれをとつてきてやらう」

太郎さんはそれから黄金の泉へ行きました、コンコンとわく

黄金の水 を持つてきたツボに入れて急いで町へかへり、先づ第一にお城へ行つて、王様やお姫様にこの水を與へますともとの人間となりました、それから町中の人々をもとの通りにしてやりましたので王様や姫様はじめ大喜びです、それから池の鯉にも此水をかけてやると美しい少女となつたではありませんか、さら國中は太郎さんのために大感謝祭が行はれとうとう太郎さんはこの國の王様のあとめをつぐことになり美しい

お姫様と 結婚することとなりました、太郎さんはこんないい初夢をみたのですつて……

新刊紹介

◇**招く滿蒙**（大連新天地社編）滿洲事情が餘りに多く流布されて用意なく事情に通ぜずして出發した人々の多くが悲劇を演出しつつある今日本書は四六版百七十頁の小册子ではあるが滿洲國の眞の知識と實相とを簡明に收錄してある渡航者の一讀をお奬めする（定價五十錢、發行所東京日本橋區江戸橋二ノ六創建社）

最近著の新刊

△あらたま（一月號）△つはもの（十二月號）△新曲新報（一月號）△冬木（十二月號）△帝國教育（十二月號）△ちまき（一月號）△活詞の新天地招く滿蒙（十二月號）△普及（十二月號）△東洋（一月號）△國際評論（一月號）△學校美術（一月號）△評演（十二月號）△舞臺（十二月號）△藝術雜誌（一月號）△航空（一月號）△勞ノラブ（一月號）△實業時代（一月號）△新青世界（一月號）

本欄は讀者の自由發表中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

ビーフン音樂の爲に辯ず

エス・ショウヂ

◇凡そ此世の中で彌陀の力を借りてもまだ救はれ難いものは其處にうようついて居るはないちのならい天狗クタテイクク氣取の奴である、音の陳列のある所惡覺の音を聞きたいと立派な心掛で云つて居られるが、十五、六歳でコンチエルトの一つ位彈ける位になつて老いて益々練るといつたのなら先づ聞けると大きな口を敲かれる貴方には成程此割の演奏會には充分なやまされし事と思ふ

◇甚深の國に來て良きフーバーマンを求めザイデルの卵を求めて求めんとしても貴方の良き鼓膜を破壞するに止まるでせう、甚深の國とは一歩山に行つたら首でも切りまじき者も居る、平地に住で居られる方々も多分に内地から島流しの憂目に會つて來られた厳めしい親父連が御座るぞ、詩の無い國、藝術の求め得られぬ國、貴方の云はれるビーフン音樂家の集まつた國であると云ふ事を些少なりと御分りの事と思ふ

◇貴方の云はれるクライスラーやハイフェッツの提琴は聞れないでせう、此の島に來て求める奴の方がよつ程どうかして居る、貴方にはテイボーや兄ずシゲッチー氏のカンヅメ音樂で充分耳を肥された方が良いでせう、提琴の完全なるシビールアルトと云ふ物に決して一朝にして完成出來得るものでない、渡臺以來日が淺い私は淺人一寸奏けると思ふ方が在られるか一田舍天才にもしろ出るかも知れないつて思つて居る方が如何かしてゐる、井戸の内から傑出した良き馬も出さすまい

◇良き天才と云ふ者は音樂的家庭の中から初めて存在する、臺灣に良きヴアチユオソと云ふ事は望めない情態だからしてラヂオや蓄音器等のカンヅメ音樂に耳を破壞して居られるのが能いが偶には貴方に云はしむれば拙劣極まるビーフン音樂でも私達ヂイレツタントの爲に大いに演奏するべきである

◇新人のメカニズムによらずして望む、審査員諸氏のなやまされ會に終つたとしても一私は臺灣の音樂レベルも高くなつて來ると思つてゐる、今の所多くを望めない、將來にもしろ、大きな力を芽んでゐると信ずる、貴方の探究に聞得る兄才もきつと出する、臺灣へ過去の全てを捨て來た私は貴方の餘りの口吻に對して一言。

今年も御ひゐきに

味の素小罐一つ
〜へ入

毎度有難う存じます

宮內省御用達　味の素本舗　鈴木商店

臺日案內

料金
三行 五圓
五行 七圓
七行 九圓
十行 十三圓
十五行以上 一行 一圓

書籍
◎文官普通試驗問題及答案集 六年版定價一圓五十錢郵稅八錢 臺北榮町 新高堂書店
豫約川柳販賣 特價 部数新本 臺北市本町二 畔見書店 文化教育會

藥種商
月やく 世界に誇る安全確實藥（夜飲んで朝效く） 臺北川端町西尾西山研究藥院支店

医院
X光線新設 內科 小兒科 小林醫院 臺北大和町電一四二 入院應需

寫眞
パテー・パンクロ 新名 パテー發光ルム 半劑及三分ノ一（特價提供） 臺北榮町 西尾商店 フタバ寫眞機部

下宿屋
高等下宿 便利第一場所にあり 確實勉強いたします 臺北本町三電三〇二五 太陽館支店

旅館
新婚旅行 頗る閑靜 溫泉の露天 頂北投溫泉 北投 北投電一二四
保養は家族宿療養は貸間 打せ湯あり 北投電六七番 上乃湯

紙文房具
萬年筆大勉強 臺北本局前丸三商行電三三三二番

產婆
產婆 山本美江 大和町二丸川染物店內電三〇四九

世帯道具
碁石碁盤 碁器一式販賣 月賦 臺北榮町二 電一八三六 大倉分店

小間物
小間物、化粧品 半エリ、帯上ゲ 新保商會 臺北市新起町世界館前電話三四〇〇番

內地土產
檢查濟ポンカン 本町三ノ一 矢野果物店 電三二一三

陶器
陶器式一 松尾陶器店 臺北京町一丁目 電二九五六番

雜件
質屋 南門質舖 兒玉町二ノ一八 電九一八番 大島
ベニヤ板 樂山 淵地 航空品入荷 臺北市新起町 日本樂器木工部
メガネ專門は和田 臺北本局前角銀通り 電話四一五〇
スキート 不用 砂糖も味の素も 各所の購買組合にあります
麻雀 特價一組拾圓 文藝堂 修繕もなす 臺北下奎府町二丁目
玄米精乳と牛乳 滋養絶大 株式會社長命舍 電一七九番

理學博士 小林正造氏 指導
醫學博士 熨斗勝昌氏
前大阪府技師 黒沢文七氏 監督
コッハ十八ケ所 各種
注射劑 七十種
新藥 新製劑 百五十種
製造發賣元 小林藥學實驗所
大阪市東成區大今里町三〇九
電話東（七二） 二五番 三一三一番
振替口座大阪一〇七七〇番
◎カタログ進呈

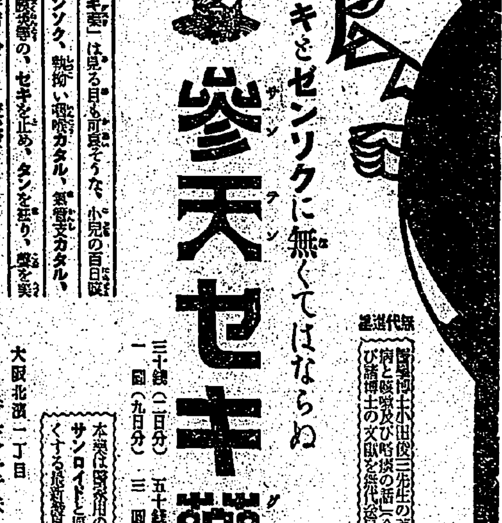
廣告は宣傳の近道なり

召してどうぞ 仁丹香錠 のんだ煙草が しみじみ美味い

ニコチン解毒
仁丹香錠

[illegible]

花札トランプ
優秀品!!
製造直賣
カタログ進呈
大阪市東成區大今里町三六
㊣松井天狗堂



セキとゼンソクに無くてはならぬ
參天セキ藥

「參天セキ藥」は見る目も可哀さうな、小兒の百日咳、頑固なゼンソク、執拗い咽喉カタル、氣管支カタル、肺炎、肋膜炎等の、セキを止め、タンを去り、聲を美しくし、呼吸を楽にする専門藥であります。

三十錢（二日分） 五十錢（四日分）
一圓（九日分） 三圓（卅日分）

本藥は醫家用の顯著新藥サンロイドと原料を等しくする最新特效藥です。

無代進呈
醫學博士小田俊三先生の著「呼吸器病と咳嗽及び喀痰の話」（全一册）及び諸博士の文獻を無代送呈致します

大阪北濱二丁目
參天堂株式會社

364

イカリソース
獨特の葡萄酢を配す
原料は野菜と果實

ベビーゴルフ用品

家庭向のスポーツとしてベビーゴルフは漸く擡頭して來ました

組合せ家庭用ゴルフセツト 一組
ベビーゴルフ用パツター大 一本
同 小 一本
同ボール 一個
同 同 一個
ゴルフスパイク 9.00—9.00
同ストツキング 3.50—5.00

臺日運動用品部

GRIFFIN BRAND

コーリン
華やかに……
健やかに……
今年！この冬！
コーリン召して
血色をよくする林檎汁

漢文 臺灣日日新報

山海關事件直接原因
屬張學良一派陰謀
關東軍調查眞相發表

六日新京電。此次山海關事件。客年十二月上旬。因憲兵隊活動。得防未然。如武藤全權大使暗殺事件。張學良一派陰謀圖聯。事已判明。六日關東軍司令部。將情發表。大要如左。

武藤大使暗殺陰謀策源地。在北平方面。事已判明。新京憲兵隊龜非少尉。與下士一名。十二月二十六日。到天津北平方面。捕其犯者孫某業。並究關係者。因知暗殺團。屬張學良抗日俄勇軍。其費用經中國中央政府予支辦本件關係重大。且將孫某一括調查。龜非少尉等。因欲逮送犯人於新京豫定一月二日。發天津。同日夕刻到山海關。翌二日以奉山線歸新京。不意先時得知。有人陰謀在昌黎驛。殺害日本憲兵二名。將犯人孫奪還之情報。龜非少尉。遂變旅程。然是夜九時二十分頃。勃發挑戰山海關憲兵隊。且狙擊憲兵分遣隊長官舍之事件。是爲北同山海關之直接動因。即張學良。謀奪犯人孫。殺害日本憲兵。湮滅證據之所爲。蓋憲兵隊留置犯人。而襲之。且料憲兵一行所消官舍。而襲之。山海關事件。因學良之不退行爲勃發。此後此等暗殺團一味之調查進步。學良一派之無辣非道。關係山海關事件之事自然明白。目下稽查實情云。

秦皇島中國軍行暴
劫人家宅殺人用人
勢又不免一戰

六日天津電。四日夜至五日。秦皇島。有中國兵。大肆劫掠。即第二十旅之兵所爲。況對日本人。敢爲報復的手段。殊可注目。即邦人不在中之宅。完全見奪既將家財破壞。復將留守所用華人殺傷。其他邦人關係者人。皆遭虐殺。先是我守備隊長染谷中尉。使在留邦人避難之時。要求該地駐屯中國軍聯隊長。並公安局長。爲之設法保護財產。該官憲亦允而迄至此。染谷守備隊長。五日因對中國軍。嚴重警告。我軍大抵聲明其暴舉。中國軍援軍日增。且集於離我軍守備隊不遠之砂山及球場附近一帶。有乘守備隊兵力薄。肆侮挑戰傾向。山海關戰後。秦皇島。亦將不免。危機岌々云。

中外要電

我軍決保持山海關

錦州消息。山海關鈴木〇團主力。以日滿兩軍。雖在休戰中。猶未見平和解決。如戰時狀態。暫且駐紮。此後該地如或委諸中國軍。難保不勃發如何事件。日本軍。決意不自山海關城內。退出一步云。

國府致書抗議要求

南京消息。國民政府。去四日夜。致書日本公使館抗議山海關事件。五日發表。先言山海關日本憲兵分遣所。投下爆彈。爲日本所爲。以難日本回避責任。將非同事態。捏造宣傳。日本此等行動。遂使事態惡化。即自破其在齊府所約。最後要求日本軍即時退出山海關去。將來毋再惹事。並設法保障。及山海關市民。所有損害賠償要求權利。暫且保留云。

我軍全然無所增援

天津消息。六日午前八時。據軍司令部發表。中國軍於秦皇島方面。積集兵力。我軍全無所援云。

七軍用列車赴灤州

去五日夜夜除。中國兵滿載之軍用七列車。過天津無停車。直赴灤州。皆爲平綏線請河駐屯十五旅軍云。

鮑文樾赴南京請令

北平消息。張學良。爲處山海關事件。遣鮑文樾。五日午後五時十五分起行急赴南京。請中央指示云。

日本如強烈爆彈

紐育消息。律敦卿既渡美。去五日。語記者團。其辭如左。

千九百三十一年九月。極東所現妖異。次第擴大。變爲壓倒全世界國際關係之大問題。上海事件爆彈三勇士。記憶猶新。他國欲處日本。須留此等事實。認識諒解今世。日本不受誰何務威。日本如強烈爆彈。受其衝動。立爆發於世界之面前。日本猶三勇士。身爲爆彈所包。不論何國何聯合國。雖係不一衝之。又日本以中國爲鄉村親戚。視中國事以家族內事。日本國民。確信日滿問題。局外者。眞諒解不得。余已知之云々。

使張學良下野外遊
用何應欽補其後任
蔣介石腹案相機欲行

六日上海電。據蔣介石左右所漏情報。蔣氏以張學良再三與日本。釀出事端。益使中國不利。長此推移。恐中國再失領土。且於聯盟期待不得。第三國。亦恐聯不得。此時學良無謀之抗日政策續行。危險孰甚。以鎮華北謀使下野外遊。用直系何應欽。補其後任。且待時機云。

大國猶望決議案成立
議長支持英使亦力要求
我政府固持既定方針
外相却求英政府及聯盟再籌

七日東京電。來十六日十九國委員會再開。聯盟關山海關事件。表面似靜。大國似依然希望昨年末決議案成立。據六日佐藤駐比大使到外務省公電。十九國委員會議長伊曼士氏。對決議案。依然強硬支持原案。強日本政府承諾。又駐日英大使。林路禮氏。頃接本國政府訓令訪內田外相。力求日本政府讓步。即大國欲日本政府屈服。決議原案採擇之意向。昭然若揭。然我政府。決定必固持既定方針。不撤原案修正之要求。一貫強硬態度。外相却對該大使。求英政府。聯盟再籌。該決議案如現狀。到底難以成立云。

農村不況與業佃(二)
林朝卿談

茶業 茶乃世界的商品。而受經濟界之影響尤甚。如昭和七年。烏龍包種兩茶。均蒙打擊。一般茶農皆謂近年稀有之不振。觀數年來茶價。逐年跌下。當昭和三年。平均百斤售三十七圓二十二錢。同四年三十四圓八十九錢。同五年爲二十五圓。同六年二十圓八十錢。同七年跌至十七圓八十三錢。如此漸落。農家大害痛。然各地方品質既異。而價亦自有高低。際此茶況不振。其品質優良與否。于消路大有影響。如鄉產時茶之淡水郡一部、新莊郡林口庄等產茶。幾無問津者。論茶價跌落。于收量大減自不待言。茲將最近四年間。平均收量及茶價列左

年次	收量	價格
四年	[illegible]斤	[illegible]
五年	[illegible]	[illegible]
六年	[illegible]	[illegible]
七年	[illegible]	八〇〇、〇〇〇

而昭和七年爲推算。

畜產 養豚亦農業構成上之一大要素。而其支配農家經濟之重要性。以是豚價之起落。影響農家經濟亦甚巨。觀最近四年間豚價變動。昭和四年百斤二十九圓八十九錢。同五年跌爲二十四圓七十八錢。同六年僅有十六圓十七錢。至七年稍騰爲十七圓六十六錢。如此構成農家收入主要部。因自昭和五年以來大暴落。比昭和四年。跌下約三成以上。而肥料其他農家需要物件。不至如是之跌落。故農家之收支。收不敷出。

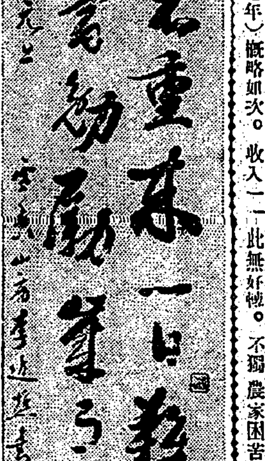
農家收支 農家概不備簿冊難得確實數字。試以糙米百斤爲其準。而推算農家收支。糙米每百斤價格。六圓五十錢。五甲地主收支(七年)概略如次。收入一千二百十八圓七十五錢。支出一千三百二十八圓九錢。扣除外缺九圓三十四錢。自作農經營二甲。收入九百九十八圓。支出九百二圓四十八錢。扣除外剩九十五圓五十二錢。又小作農同上。收入九百九十八圓。支出一千五十圓三十九錢。除外缺五十二圓三十九錢。該收支主要項目列左。

種別	地主	自作農	小作農
收入部	一、二一八、七五圓	九九八、〇〇圓	九九八、〇〇圓
小作米	一、二一八、七五	—	—
米	—	八九七、〇〇	八九七、〇〇
蔬菜	—	五〇、〇〇	五〇、〇〇
豚	—	五一、〇〇	五一、〇〇
支出部	一、二二八、〇九	九〇二、四八	一、〇五〇、三九
公租公課	二六四、六四	一一四、九八	[illegible]
祭典費	一六〇、〇〇	六五、〇〇	四〇、〇〇
生計費	八〇三、四五	五八九、五〇	三五八、[illegible]
經營費	—	一四五、〇〇	一四五、〇〇
租谷	—	—	四八七、[illegible]
扣除外	缺 九、三四	剩 九五、五二	缺 五二、三九

如是收支。農家雖苦心經營。奈農村極度疲弊。長此無好轉。不獨農家困苦萬狀。而地方市場。亦當益陷于不振。且地主階級或見破產慘狀也。

預金降利
必早實現
不必俟至舊正

六日大阪本社特電。新春金融市場。因通貨膨脹。遊資紛漫。歲末短資市場最繁忙期。不過二三日。東京市場豫約翌日物一分一厘。大阪市場一步爲最高交換後早已降至協定率九厘。銀行已料越年後緩慢開放遊資。以此經過推之舊正季節等。與例年不同資金無甚需要。預金之降利必至。銀行幹部間。皆謂不必於舊正節季。徐行之降利問題。今雖未表面化。而空前低金利時代出現之環境。早已十分醸成。如有先實行者。他行必相效而降利也。


盛年不重來一日難再晨
及時當勉勵歲月不待人
李逸樵書

李逸樵氏書

若照小委員會案
臺灣米當有利
平塚長官上京車中談

平塚長官。爲米穀調查委員會。與政府委員。帶出席議會二重要務。偕能澤秘書官。鈴木技師。搭六日午後二時二十八分臺北驛發列車。轉乘同四時基隆出帆扶桑丸。就上京之途。在臺北基隆間車中所談如左。

余於臺灣。初次迎年。顧自客臘歸臺。匆々迎年。茲復決定上京。總務長官之職。雖逢正月歸臺未幾。即聞東京內田元總督。蜂須賀侯。相繼逝去。人世之變換如是。內田元總督。其在臺灣。或爲民政長官或任總督。功績殊大。不遑一々枚擧。退官後亦爲臺灣俱樂部會長。於臺灣關係。多大盡力今失斯人。眞堪痛惜。同時亦可謂稱爲臺灣之一大損失也。往日上京時余曾晤及。茲更感慨無量。米穀調查委員會。往日有特別小委員會案以之移于特別委員會。自十一日午後。決在總理大臣官邸開會。十一三兩日。若不完畢。決定續行。右據小委員會案。於我臺灣。客較現在有益。即擴大臺灣之現行法。使用巨金。是故若依米穀資金購買。則爲臺灣有利。在內地以數量與價格協定。圖消費者與生產者間之調節。就臺灣米。若內地登市期。無殺到之時以外移出內地。不受何等制限。是故。於臺灣米生產期。自然得好結果。唯朝鮮則些困難。政府若採用此委員會案。自然著々進行於法制的也至於豫算。唯乘議會開題。議會中於適當機會自己談話中所觸及內容意欲發表。至於蕃人立法問題。案尙未成。友部局長上京。正研究磋商中。在審議室。亦調查研究。總督於始政式會言。今後欲體總督主旨。一同協力。努力爲之。本日亦集各局長。在自己部室。磋商方法總督若無特別事情。議會中。亦決在臺。自己於議會後。屆年度末。故按三月末歸臺。又自臺灣。選貴族院議員。吾人亦大希望。唯實際問題。其實現尙遠也。

長官上京前
磋商事務

總督府。六日午前十時。平塚長官以下各局長。全部參集在長官公室。於長官上京前。磋商種々事務。並就去四日始政式。總督之訓示。磋議今後決依此方針。一致協力爲之。至十一時散會。

扶桑丸出港

平塚長官。滯臺一週間。即行上京。搭六日午後三時二十五分抵基列車。由新岸壁下車。立乘扶桑丸。准船客室。受堀田交通局總長、小濱內務局長、田端專賣局長、增田稅關長並臺中州知事其他送行於午後四時。照豫定出帆。又同船乘客另有能澤事務官、及爲山電力理事、松永京都赤十字醫院長、其他入營兵多數云。

米穀株式綿糸生糸
新春皆大躍騰
前途似有再昂之勢

內地正米。因季節關係。比較的鈍狀。然對於環境有關心者。多抱強氣。六日株式綿糸暴騰。刺戟買氣。期近一齊奔昂。大阪先限突破二十七圓。已復昭和四年六月以來高値。即濱口內閣成立前之高値。或謂諸物價皆昂。米比較的不甚貴。如限前諸株再昂。米定有一段高値。產地農家。一律惜賣。致賜旅米頗非容易。場面買氣橫溢而株式市況。前途樂觀。山海關日華衝突。因我軍占領同地。已一段落。日銀降利預金降利之事必現六日諸株買物山積。新東株已突破。二百三十圓。日產將近百三十圓。絹絲一限二百八圓。貴於年內十數圓。生絲六限九十四圓。前途且有昇騰之象云。

蓬萊圓糯
價相接近
蓬萊市況活潑

六日期米暴騰。大阪先限突破二十七圓臺。中限二十六圓五十五錢。超過客臘之二十六圓三十八錢最高天井。米價前途昇騰之氣分濃厚。蓬萊米近時頗有人氣。步調能隨期米昇騰。圓糯則因內地來買微少。人氣已失。六日朝雖合起至九圓十八錢。晚間則落至八圓九十五錢。七日朝大阪頭節二十七圓。二節二十六圓八十七錢。圓糯落至八圓八十七錢。五節期米又唱二十七圓。圓糯八圓九十錢。現米八圓七十五錢。蓬萊當限八圓六十錢。中限八圓七十錢。現米八圓四十五錢。在庫米圓糯九萬六千餘袋遂萊二萬五千餘袋。因糯蓬萊價已接近。眼前股株買氣熾烈。期米或有一段高價云。

新竹州下產茶
擬推廣販路於俄國
一面研究製造高級茶

新竹州下產茶。近因價暴落。輸出減少。茶商與茶農。二者俱困。時下各處製茶業者。均講究製造高級茶。優者百斤。唱價千圓。而竹東郡下。更欲進而製就中國茶。一面整理荒廢茶園。培植優良茶樹自昭和八年。爲推廣銷路於蘇俄。現正調查其輸出路選云。

上海金票
暴落三十五兩

六日上海電。六日前場上海金票市況。因休日中銀貴。已破八百兩臺。剩七百九十六兩。比昨年暴落三十五兩。大引稍起至八百三兩。

蔡雲岩氏畫

花蓮港街
豫算倍額

花蓮港街役場。八年度豫算。編成爲七年度倍額之十七萬圓。而與協議會員預行接洽。大體已得承認唯一部分尙有研究餘地。

封豕長蛇廣派勢力
竟蔫食及於廈門
親日家林公安局長被逐
若壓迫我籍民或生問題

十九路軍系一派之廣東派已占領福建省政府。其魔手竟伸及廈門。公安局長林振成氏。已受罷免。繼後任者。爲前報綏靖公署秘書長林鴻飛氏。去四日。就任式。至是廈門亦完全歸十九路軍之手。顧前局長。爲東京帝大出身。屬親日家。是故與警備司令林國賡氏。共制反日。殆無不詳事件。而此取締總元締之公安局長。輙任廣東派。將來樹如何之新政策。殊堪注目。又一說林國賡氏。亦感身邊危險。既亡命于香港。關此政變。在臺灣。須親爲相當重大。蓋由來廈門臺灣籍民。有一萬餘人。對外關係。頗見複雜。十九路軍。握治安大綱。臺灣籍民。若受此以上壓迫將來或惹起重大事態。亦未可知。故本島內關係者因此次政變。多爲焦慮云。

臺中市八年
新規事業
葬儀堂其他等

臺中市八年度豫算。業已編成。目下印刷中。而主要新規事業。爲葬儀堂建設費二萬圓。視前年度。膨脹若干。總額按七十六七萬圓。又協議會。略定于來十六七兩日云。

新竹州下
壯團檢閱
併表彰勤續者

新竹州保安課。訂月八日將執行壯丁檢閱。併對勤續者九名。舉表彰式。即新竹第一壯丁團長吳受元關西副團長楊德才。中壢副團長黃天福。宋屋壯丁葉步龍。楊梅壯丁彭鑑。大坡副團長張殿。南崁壯丁團長翁賜雲。大溪壯丁溫金土。芎林壯丁何阿雲九氏。又屆日參加檢閱。並臨上競技人員。新竹警察署。及中壢、新竹、桃園、大溪竹南諸郡各五十人。苗栗郡五十五人竹東郡五十六人。大湖六十三人。計四百七十四人云。

稻江信組總會
改選役員
配利八分

稻江信用組合。來二十一日午後一時。欲開第十六回通常總會。場所尙未決定。昨年末現在出資金二十五萬七千五百圓。剩餘金四萬一千百六十一圓。因配當官總制定八分以下故欲配利照舊八分。而剩餘金以外。且償却固定貸五千圓。本期理事九名任期滿了。欲行改選。監事蔡天註氏死亡。亦須補選又前年所計畫之商業講習會開催之事。一年間經費

協議會訂來二十二日開會。須二四千圓。同日欲求組合員承認云。

嘉義農林校
校產品評
有菜米等廉賣

嘉義農林學校產物品評會及成績品展覽會。訂七日開于同校。而臺南州下農業補習學校。並小公學校亦擬出品。又當日有蔬菜米。苗木。盆栽。花卉等陳列廉賣。

竹南郡本年度
養豚事業

州農會竹南支會。據五箇年計畫案。本八年度起。傳命各庄。施設畜產事業如下。一改良肉豚飼養法二、研究養豚蕃殖法。三獎設豚舍改良。四、撲滅豚疫虎列剌之猖獗。兼指導防遏法。五、獎勵畜牛改良。六、派巡迴技術員指導養雞改良。七、遍施病豚之血淸施設。

新店赴萬華
機動車
至水源地脫線

六日午前十一時十五分。新店驛發萬華行機動車。至同十一時三十分。在臺北市水道町新興廟乘降場附近。因觸及置在線路傍水道町二百番地農張頭(年六十二)之後拖車脫線。乘客十四名。幸無死傷。各徒步由現場歸去。約經三時間後。始得復舊云。

淡水壯丁消防
出初式
臺北亦來參加

淡水壯丁消防初演式。去六日午前七時。先鳴汽笛團員一同。整列於淡水郡役所後廣場舉行。是日臺北消防組員。亦來參加。臨自動車。指揮操練喇叭田中郡守臨場。來賓多川街長及各官紳。式場周圍觀衆甚多。時而酒井警察課長。開始檢閱。施團長報告。板羽警務主任。吉良警部補。爲檢閱補助官。實施檢閱。團員服裝器具後實行發火消防演習。九時終了。該團服。皆係新作其代金三百餘圓。皆出於團長施祿全氏所寄附云。

深夜少女
欲投運河
被警官救止

去五夜十一時頃。臺南市新町派出所森永。吳兩巡查。於運河船塢。將巡中見一少女。徘徊河畔。時在深夜。方欲盤詰。該女竟作勢。欲躍入運河。急向前挽住。帶歸訊問。據云渠係市內老松町一丁目。簡氏蓮之養女。張氏枯。年十八。近其養母。恒言欲將其賣諸勾欄爲娼。渠因不甘墮落。乃欲覓死。是夜獨登該町八州亭。飲得酩酊。乘車至是。警官廉得其情。遂呼其養母說諭後。叱之率歸。或言女本帶有不良性云。

桃郡四日夜
非常搜查

桃園郡警察課。去四日午後十一時起。至五日午前三時止。偕谷州警務部長。同藤本刑事課長。同木下搜查係長。松本刑事係長臨時招集桃園。各巡查等行非常搜查。數一夜工夫僅獲罰金未納一件而已云。

蔗園中腐屍
被犬所食

斗六郡古坑庄溪邊厝附近蔗園中。去三日發見一腐爛屍體。被犬所食。四日郡警察課。有松村司法主任。帶林刑事。赴現場檢屍。死者何人。不得斷定然同庄人有精神病者謝樹根。年二十一。常持枕頭于各處渡夜。同人目下行踪不明。且其現場。亦有枕頭。依上記事由。略可推定同死體乃樹根其人云。

桃園

消防初式

桃園街。去四日午前。舉消防初出式。式後假裝屋放火。由各巡查壯丁團所成之消防團。打撲滅之。正午由內山街長賞金十圓。買酒慰勞之云。

保正改選

桃園街第五保正周福木氏死去。去六日上午保。齊集大廟口保甲會議所再選。後關保正。結局陳風氏中選。

斗六

學童庭球

郡小公學校兒童。由各校選出庭球選手三組。計三十九組。去五日午前九時起。在郡公園、公學校、小學校四球庭。開新年祝賀庭球比試。甚然盛況至午後四時告畢。一等斗南公學校。二等崁頭厝[illegible]公學校。

街長娶媳

斗六街長鄭沙棠氏之令長郎淮深君。前由南投街林文智氏夫婦執柯。與南投[illegible]氏之次女林氏彩霞娘訂婚。定月八日。在斗六街朱丹灣自宅。舉新婚式。翌九日午後五時三十分。於街記念公館。開披露宴。

是々非々

石碣林庄長。非不欲積極的爲庄政努力。奈庄費不足。負擔且重何。(寄投稿者)彰化街某保正之子。人綽號他爲牛。月十八日。有保內之女出嫁。強欲召新娘。家人不肯。則破口大罵。云曰州指下與。乃對訂婚媒者大嚷。因識其威。故隱忍之。(不若教子)[illegible]有洪某[illegible]諸否。(欲知生)知[illegible]騎馬如行船。眼花落井水中眠。不意二水人陳某有之。墜車墮水。幾死者再。塞天席地是其常事。近更爲飲而賭。爲役而賭。眞可憐也(究及於亂)

嘉義

信組事務

嘉義郡下各信用組合幹事務協議會。六日午前九時起。開于郡役所會議室。[illegible]及主事。就議長席磋議事項如下。▲一、定款變更之件。▲二、貸付金利用程度評定之件▲三、事務整理之件等云。

小作契約

嘉義郡下各庄小作契約實施促進。經各庄小作改善委員會發表。自九日起。至十六日之間。由郡役所員。及該委員。出張於各庄部落督勵。一齊實施調印。

拘番逃犯

嘉義西門町人徐茂上。年二十九。昨年四月中。犯僞造[illegible]在嘉義警察署。罰金二十圓。未納逃走中。六日於嘉義醫院前路上徘徊中。被同署刑事渡邊。張兩刑事。拘入司法留置中。

▲由在鄉軍人宜蘭分會主催。于六日午後六時。在宜蘭街公會堂開會。[illegible]開會辭。[illegible]合唱君代。次有會長致辭。[illegible]餘興。活動寫眞數種。

▲新營郡五十嵐元郡守[illegible]隱退白河庄長。去六日下午四時半起。在同郡[illegible]由平井庶、縣長。沈和合長。大舒鎭彪庶務係長及地方人士爲發起。開送別會。首由大舒氏代表敘禮。次五十川氏謝辭後散會。參會者二百餘名。[illegible]盛況。

▲桃園春秋俱樂部。去五日晚由黃師縣氏做東。開昭和八年初回例會。協議諸事後。[illegible]至八時散會。

▲廻港出身施淸福氏。去年及第高文司法。街人士。出於至誠。於月之二日午。在新新菜館。爲開盛大祝賀會。席上由王泳氏。代表致祝。施氏謝辭。至二時。盡歡而散。

人事

▲三峽[illegible]此次再被選爲三峽信用組合專務。

▲桃園街林阿鋒氏。去四日自廈門[illegible]。

▲桃園街劉梓、氏之弟梓媽氏。與臺北[illegible]之女學[illegible]女士結婚。去六日晚。劉氏在桃園公會堂。開披露宴。招待官民百餘名。

▲新莊街杜淸保氏之胞妹[illegible]。與同街[illegible]訂婚。訂來新曆一月十[illegible]日結婚。

▲宜蘭街蔡阿興銀行支店員。范阿成氏之岳母。王林氏紅珠。於臘底逝世。享壽六十四。月七日在宜蘭中北街自宅。舉別式。

▲新埔黃々陶氏。今回在新竹市元町前升下病院。開業準備中。六日開始診務。

▲新營郡新營庄會計役林隆期氏。罹病已久。去四日逝去。享年三十有一。六日正午。在後鎭自宅。舉行葬式。有平川新營庄長。沈和合長。先後弔辭。會葬者多數。一時半閉式。

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行所 臺灣日日新報社

本紙 一部五錢・一ヶ月前金壹圓參拾五錢・三ヶ月同參圓八拾錢・六ヶ月同[illegible]

あけまして
お目出度ふ
本年もよろしく
倍舊の御引立願ひます

松井呉服店

台北市榮町京町(都通り)

太平町内台灣和興合店内松井支店

店主 松井猪兵衛

店員一同 敬白

富士型自働電話裝置

營業所

東京	東京市麴町區丸之内二ノ六
大阪	大阪市北區堂島濱通二ノ四
門司	門司市譜濱町大阪ビル
名古屋	名古屋市西區下園町第一ビル
札幌	札幌市大通西三丁目五番地
京城	京城府南大門通古河出張所内
大連	大連市山縣通古河販賣店内
臺北	臺北市本町古河出張所内

本社及工場 神奈川縣川崎市

本邦唯一 ローラーベアリング附 **富士モートル**

富士電機製造株式會社

全國紡織會社製品特約店
全國人造絹糸會社製品特約店

綿糸綿布
人造絹糸
加工綿布

株式會社 **豐島商店**

大阪市東區南本町二丁目

電話番號 本局 二六七三・二七七二・二七七三・二七〇四 長二七七五・二七七六・二七七七・二七八八 振替口座大阪四九〇七

米穀 肥料商 臺北市北門町七 **杉原商店臺北支店**

新年宴會慰勞會の仕出しは **勉强と努力の魚文**

魚文の壽司 ごよせ鍋 會席御料理
と折詰に辨當其外模擬店料理
―仕出しは魚文の自慢―
臺北市京町(電話一五一八)都通り **魚文**

全島唯一の タオル ハンカチーフ 卸商 製造販賣 臺北市京町二丁目 **山陽商會** 電話四〇五五番

金庫の藤川 臺北市榮町

謹賀新年

臺灣呉服商各位
明けまして御目出度う
本年も相變らず
御引立を願ひます
いろは順

- 洋反物小間物問屋 大阪市東區備後町三丁目 合名會社 **市田喜商店**
- 京呉服染呉服問屋 京都市東洞院佛光寺上ル 合資會社 **今西商店**
- 西陣織物 京呉服卸 京都市室町松原上ル **西川嘉藏商店**
- 關東織物 京染呉服 コーラン上布 からむし上布 發賣元 京都市五條通り室町 **大橋彌一郎商店**
- 京都市佛光寺通烏丸東 **岡部商店**
- 半襟問屋 京都市錦小路室町西入 **川島安次郎商店**
- 綿布商 近江蚊帳 滋賀縣(江州)寺庄 **川島傳作商店**
- 京呉服卸商 京都市東洞院錦小路南 **川口商店**
- 羊反物商 大阪市東區備後町四丁目 **梶井耕作商店**
- 西陣 關東 京呉服 洋反物問屋 京都市室町西條北 株式會社 **吉田忠商店**
- 各國織物 風呂敷加工品各種 卸商 大阪市東區南久太郎町四丁目 **吉川仁作商店**
- 諸絹紐糸問屋 絹糸カード各種卸元 京都市西洞院東入 **田中糸物商店**
- 織物問屋 名古屋市東區伊勢町 **瀧定合名會社**
- 呉服問屋 大阪市東區北久太郎町 **外村與左衛門商店**
- 綿布毛織物 京都市東洞院錦上ル **中川辰治郎商店**
- 京・呉服縮緬部 關東部 京都市室町五條 合名會社 **熊谷次商店**
- 洋反物子供服地 大阪市東區瓦町三丁目一番地 **山本淺治郎商店**
- 風呂敷問屋 大阪市東區南本町三丁目 **山本英次商店**
- 洋反物商 大阪市東區南本町四丁目 **松田宗商店**
- 綿布問屋 大阪市山本町三丁目 **桝屋商店**
- 呉服問屋 京都市東洞院 株式會社 **安藤商店**
- 半襟問屋 京都市室町錦小路角 **荒川益次郎商店**
- 綿布太物問屋 大阪市東區備後町五丁目十三 **喜幸商店**
- 西陣織物問屋 フエーム服紗發賣元 京都市東洞院高辻南入 **白井榮次郎商店**
- 關東問屋 太物 大阪市東區備後町三丁目 **柴田伊三郎商店**
- 關東織物 京都市東洞院二條 京都市西陣 **下村與助商店**
- 綿布問屋 株式會社 京都市東洞院六角 **平松商店**
- 綿布問屋 大阪市南區四丁目 **瀬尾喜一郎商店**

クラブ美身クリーム

美感は幸福感です

冬の肌アレをふせぎ
生地からの美をとゝのへ
色白く艶やかな顔
きめ細かく滑らかの肌
まづ自分から惹きつけられる
若々しさ！　美しさ！
香りもほのかに泌々と――

赤玉ポートワイン

びみ じよう ぶどう酒

健康保持に戸外運動！　それ勿論結構ですが　お忙しいなら赤玉を　持薬に朝夕お採りなさい　あなたの健康！　あなたの若さ！　其儘永久に保てます！

380

斷然各醫家の推奬する

赤線棒状

仁丹体温計 正價貳圓二十錢

●商業登記公告

●臺灣合同電氣株式會社(變更)取締役川合良男、佐々木紀綱、鋼朗山、孫社役、武丹時、高橋猪之助監査役井手英孝、松非金三郎任期滿了ノ處昭和七年拾貳月貳拾四日孰レモ再選重任ス
右昭和八年壹月六日登記
臺北地方法院桃園出張所

●宜蘭殖産株式會社(變更)取締役上江洲正順ハ昭和七年拾貳月貳拾八日辭任ス
右昭和八年壹月六日登記
臺北地方法院宜蘭出張所

臺灣銀行券發行平均高
自昭和七年十二月廿五日
至昭和七年十二月卅一日
銀行券發行高 [illegible]
内 保證準備 [illegible]
制限外發行 [illegible]
昭和八年一月六日 臺灣銀行

ダンダンは **風の妙藥**

發賣元 臺北 信生堂藥房

代理店 東京小石川區音羽町大通 大木合名會社

大阪東區淡路町二丁目 同 支店

▲各藥店ニ販賣ス

▲内科▼ **吉田内科醫院** 臺北市築地町一ノ五 電話 醫院二八五三 院長宅二八五四

頭痛に**ノーシン**

内科、小兒科 呼吸器病 入院隨意 **淺井病院** 臺北市榮町電話四〇二番

大阪商船 基隆 門司神戸行
瑞穂丸 一月十二日後四時發
代船[illegible]丸 一月十六日後四時發
扶桑丸 一月二十日後四時發

近海郵船 門司神戸行
吉野丸 一月九日後四時發
朝日丸 一月十三日後四時發
大和丸 一月十八日後四時發

大連汽船 大連直行
山東丸 一月九日午後五時發
代理店 山丸一組

日支の國交は憂慮以上 山海關事件の續發を恐れる

一

日支兩國の反目は、新年に入つても些に緩和さるることなく却て第三次中央全體會議の決議により支那の對日態度が甚だしく挑戰的となつて來た爲め、圖らずも本月二日、山海關において兩軍の衝突を引き起し、所謂山海關事件として新たに世界を驚かすの不幸事を見るに至つた。兩國のため將た又東洋平和の爲め不幸この上なしと言はねばならぬ。吾人が恐るるところは、日支兩國の睨み合ひが此の儘で激じてゆくと、終には拔きさしならぬ急迫した事態の發生を見ねば已まぬことだ。

二

兩國民間の敵愾心は、之を久しきに亘ると殆ど際限なく增長しゆくものである。この事例は過去の國際間の頻繁反目が何よりも雄辯に證據立ててゐるし、その結果は決つて『戰爭への一路』しか殘されてゐない。唯だ現在では無力とは言へ國際聯盟なるものがあり、又不戰條約等の國際取極があつて無雜作に戰爭の危險へは導くまいと思ふが、何れにしても日支兩國民の關係は益々尖銳化す一方で、排日抗日の機運を濃厚ならしめ日支人の反目と日支軍の衝動の機會を愈々多からしめる傾向を多分に持たねばやまぬであらう。かくまで反感反目の度が高まつて來ると、些細な事件から遂に重大なる結果への轉向がマッチ一本で點火される惧れをも生ずる。誠に日支兩國のため深憂を禁じ得ぬ次第である。

三

而も實際において山海關事件の如き形勢のものは、今後何回勃發を見ねばならぬか殆ど想像もつかない。殊に三中全會議の對日挑戰的決議は日支の將來に更に大なる影響を及ぼすものとして憂慮さねばならぬ。日本が滿洲國を承認し、更に日滿議定書に依て全滿洲の治安維持を分擔することになつてゐる現狀としては、對國支那と直接交渉に入る見込みも立ちさうにない。この儘で紛爭を續け事件の頻發を助長して行くことは如何にしても極東の安寧と善隣との見地から遺憾に堪へない。と言つて今更ら急に日本が態度を變へることもできる譯のものでなし、假令變へたところで却て相手側を增長させる以外に何の效果も豫期されない。實に極東に取り大きな惱みと言はねばならぬ。

四

現に今、支那が現在のやうな支那である限り、上海事件や山海關事件の樣な不祥事は再び勃發を防ぎ得ないであらう。且つ直接交渉による善後會議も容易に開く希望もなし、日支兩國民の感情は日一日と惡化する一方だとすれば、日支兩國の將來は到底救ふの途が無いかの如くである。この點につき一部では支那が現狀にある限り到底日本との間に妥協を遂げ元の親善關係に立ち戻る見込みはないから乾坤一擲、[illegible]一大洗禮を受けしめる外仕方はないと論じてゐる。更に他の一部では現在の如き國際事情の下にあつては實戰によつて黑白を決するといふ樣なことは事實上できにくいから甚だ遺憾ではあるが、日支紛爭問題は現狀維持で進む外なく、日本との間にいざこざを續けてゐる間には自然に支那が內部崩壞を來し、落ちつくといふ[illegible]主張を採つてゐる。然し之も隨分氣の長い話で日支問題の卽效的對策とは言ひ得ない。

五

然らばと言つて聯盟若くはその他の歐米の勢力を以て日支問題にケリを付けさせる事も日本的原則に背反し、出來ない相談たるを失はない。かく見て來ると此のどん底まで行き詰つた日支關係は、結局運を天に任せて成行き次第に進む外ないといふ無對策的解決に頼りない期待を寄せる外ないわけになるが、さりとは餘りに情ない。窮すれば自ら通ずるの途も開かれる道理で、此の途を轉機として日支間に行き詰り打開の本格的な妥協の途が發見できないものだらうか。勿論これも夢のやうなはかない一縷の望みに過ぎまいが、日本と支那との文化的、民族的、地理的關係に想ひ到れば、未練かも知れぬが此の儚の發心と希望とを棄て得ぬことを告白しなくてはならぬ。吾人は日支國交の無軌道的なるを世界平和の一大脅威として憂慮すると共に、日支兩國の識者、先覺の士が、差し迫つてゐる一大危機を未然に防ぎ、東洋永遠の平和を攪らすべく決死的努力を開くるに至らんことを茲に繰返し望んでやまぬ次第である。

長江筋の各要塞に 國府から待機命令

日本が策動中との理由で

【南京七日發電通】確聞するに國民政府軍事當局は日本が長江筋で事件を惹起せしめんとしつつありとの理由で七日長江各要塞に待機命令を發した

蔣介石使嗾すれど 學良、自重して動かず

近く河南省で兩者會見

【東京七日發電通】七日在北平中山一等書記官よりの情報に依ると、山海關事件に付き蔣介石は學良を窮迫せしむる底意を以て何柱國に山海關奪取を命じ、不可能なる時は何を軍事裁判に附すべしと威嚇する一方、麾下の商震、宋哲元、龐炳勳軍に前線に出動を命じ學良を牽引せんとしつつあるも、學良は一九二九年蔣の牽制にて東鐵紛爭を起し勢力を毀損した經驗により容易にこの術策に乘らず、近く山海關の善後處置に就き河南省に於て蔣と會見し最後的態度を決定する事になつたが、抗日を唆かして學良の地盤を狙ふ蔣が右會見にて如何なる態度を示すか注目されてゐる

東北軍の內部に 反學良熱が漸次濃厚

その內訌愈よ表面化す

【天津七日發聯合】山海關戰鬪以來[illegible]方面の形勢少康狀態に入ると共に學良軍の內部軋轢が表面化し今回の事件直接指導者は學良なること判明するに至つた、卽ち學良直系者よりの確實なる情報によると學良は第三次中央執監全體會議の[illegible]不足なる抗日決議に迫られ、何柱國を叱咤し[illegible]に對して積極的に日本に抵抗すべしとの命令を發した、而し事件が擴大し[illegible]の交戰により事態不利に陷るや學良は極度に狼狽し又何柱國を呼戾して强制的にこれに當らしめたが時既に遲く事態は收拾すべからざる破目に陷り石河の線に退却するに至つた、これがため今や東北軍內部には反學良の空氣漸次濃厚となり事態推移如何ではその內訌が表面化し學良の地位に重大なる變化を見るかも知れぬ狀態である

學良の虛に乘じ 各軍移動を開始

北支の形勢混亂に陷らんとし 學良の本據危し

【天津七日發聯合】學良が抗日運動に狂奔せるに乘じ彼の地盤は漸次各派軍閥に侵蝕さるる形勢となり、學良が熱河、山海關に移動する結果、その後詰として河南省[illegible]の商震軍は移動を開始し、これに伴ひ孫殿英軍及び[illegible]軍も平漢線保定方面に北上準備中であり、韓復榘も亦抗日援助として津浦線の河北省內に移動し出動命令を發した、斯くて學良は北支の本據さへ失はんとしつつあり、北支の形勢混亂に陷らんとする形勢にあり學良の抗日は自ら墓穴を掘るの結果となつた

我が後方襲擊の 祕密命令を發す

九門砲臺の鄭桂林に對して

【錦州七日發聯合】張學良は其後着々對日戰備を進め石河右岸の陣地の完成近く五日來第二旅も前線に到着した、一方九門砲臺の鄭桂林に對しても我錦州部隊の後方襲擊の祕密命令を發した

【錦州七日發聯合】學良の對日戰備着々進められ石河右岸地區の陣地も完成し五日來第二旅も到着した、一方積極的に我軍の後方を襲擊すべく學良は鄭桂林に對し綏中城附近一帶の地區を迂廻して第〇〇旅の後方襲擊の命令を發した

山海關事件の損害

支那側の發表

【天津七日發電通】山海關事件の損害に付き支那側は左の如く發表した

一、家屋の破壞燒失五百餘

一、住民死傷一千餘

一、軍人の戰死四百餘負傷三百餘

廈門の文武首腦部 廣東系に占めらる

十九路軍の天下となり 今後の排日動向憂慮さる

【廈門本社通信員發】廣東系の蔣光鼐が福建省政府主席に就任したので支那官界當然の結果として蔣介石系と見られてゐた廈門の文武首腦部にも一大改革が行はるるであらう事は一般に豫期せられてゐた、果して客臘二十七日省政府令を以て從來の廈門警備司令部を解消して廈門要塞部を新設しこれに軍權のみを司どらしめる事にした、同部は參謀、副官、軍需、經理、軍醫、軍法、港務の六處と文書部より成り中央直屬の首腦となした、司令及部員は當分

更迭し ないとの事であつたが從來の警備司令林國賡は早くも三十一日夜に[illegible]二名と共に廈門を脫出し[illegible]上海に去つてしまつた、もう絕對に歸任すまいと觀られてゐる、一方治安の面に當つてゐる公安局長も更迭する事になり蔡廷鍇と最も關係深い林[illegible]が新任した、林氏は十九路軍總指揮部の秘書で[illegible]主任秘書長であつた、二十八日廈門に乘り込み四日就任式を擧げ前局長[illegible]正式に就任してしまつた、又蔣光鼐は福州及廈門に市政を布く方針を決め既に中央政府行政院に具申中であるが廈門市政府籌備處長として許友超を二十八日付で任命してしまつた、かくして廈門の

首腦部 は全部廣東系に占められてしまつた、前警備司令林氏は[illegible]として永く東京で過したので日本を熟知してゐた人で[illegible]前公安局長林氏も一高から東大を卒へた經濟學士であるが日本の古典文學にも通じ[illegible]であつた、廈門の[illegible]が現在の程度に止まつてゐるのもこんな關係からであつた、廈門には一萬の臺灣籍民がをりその多くは所謂不正業を營んでゐる關係上十九路軍の天下となつた今後日の動向が如何に變化するか頗る憂慮されてゐる、[illegible]十九路軍には反感を抱いてゐる、彼等は元旦早々廈門某所に會合し[illegible]救國軍を組織するに決し[illegible]長として高[illegible]氏を推した、又委員十三名も決定したが

委員は [illegible]籍民軍一方の驍將である、武器彈藥は某國に頼つて供給をうけんと畫策しをり昭和會や臺灣俱樂部とも一脈相通ずるものがある、[illegible]は烏合の衆といふ評判があるので[illegible]と稱する十九路軍にどこ迄抵抗するか疑問であるが土着軍であるといふ地の利を利用し某國の援助によつて新局面を打開せんとしてゐる、將來どう進展するか廈門の時局も益々多事である（一月五日記）

山海關の住民に 我軍が食糧を給與

高粱二十七石、小麥粉二百袋

【新京七日發電通】關東軍司令部發表、今次事件の中心地たる山海關及びその附近の住民は支那軍の掠奪に逢ひ食糧に窮する者少なからぬため關東軍は六日同地の窮民に高粱二十七石、小麥粉二百袋を給與したが我軍の同情に感激してゐる

秦皇島の邦人 大連に避難

【秦皇島七日發聯合】軍艦〇〇に收容された秦皇島の邦人六十名は七日大連へ向つて出航した

山海關 中立地帶設置說に 天津軍部は反對

先づ一擊を加ふる要あり

【天津七日發電通】最近傳へらるる山海關中立地帶設置說に天津軍部は左の硬論を持し反對してゐる

我軍は暴戾なる山海關の敵を掃蕩しその後監視を續けてゐるが現在中立地帶を設置するは尚早である、然も彼等は益々兵を集中しつつあり我等は決意を堅め一擊を加ふる要あり

滿洲國最初の新年會

溥儀執政に御祝ひ言上に參集した文武百官、寫眞は執政府前にて中央は溥儀執政

津田司令官が 嚴重警告

邦人留守宅の掠奪について

【天津七日發電通】午前八時司令部發表、秦皇島邦人留守宅掠奪に付き第二遣外艦隊津田司令官は支那側に對し六日午後嚴重警告を發し損害賠償を通告した、尙邦人の被害なし

岡田海相の辭任 近く具體化せん

齋藤首相の懇請をしりぞけて 後任は安保、大角兩大將が有力

【東京七日發電通】來る二十日で停年に達する岡田海相の進退に就ては昨年來取沙汰されてゐたが海相の病狀思はしくない爲め遂に齋藤首相の懇請を退けて辭意を表面化せるものの如く、七日栗田書記官長が葉山に齋藤首相を訪ひ右に關する打合せを爲したると相俟ち近く海相の辭任具體化すべしと見られてゐる、尙海相の後任に安保、大角兩大將が有力視されてゐる

英國の進言說を わが外務當局は否定

萬一、勸告案を作製しても 帝國は拒否するのみ

【東京七日發電通】聯盟側は和協委員會の提出せる決議案の成立を希望し帝國政府の反對緩和のためサイモン英外相、ドラモンド事務總長兩氏の盡力に依り決議案より

一、米露招請を撤回すること

一、理由書末項の滿洲の原狀復歸及び滿洲國承認を不可なりとする條項を削除すること

の二點の修正を條件に帝國の讓步を求めたためリンドレー英國大使より四日內田外相に對し進言を爲せりとの情報一部に傳へられたが七日外務當局は右の事實なしと前提して非公式に決議案修正に付き左の見解を示した

一、和協委員會に米露招請を條件とするもその權限を原案の如く日支問題に介入せしむる時は斷じて承服し得ぬ

一、帝國は聯盟との折衝を欲せぬが五日イーマンス議長が[illegible]大使に示した如く規約第十五條第四項適用の威迫的態度を持續する以上聯盟が表面的妥協的態度を示すも讓步し得ぬ

一、然し第十五條第四項を適用し勸告案を作製するも帝國は拒否するのみで痛痒を感ぜぬ、却つて聯盟は滿洲問題に介入し得ず困難な立場に立至るべし

佛國の態度硬化

日支紛爭解決に關して 十五條四項適用を擬議 一般の輿論は反對

【パリ七日發電通】フランス首相ボンクール氏は外務次官ユツト氏と數日來頻に協議しつつあり、斯くて十六日の十九國委員會に引續き開かるる總會で日支紛爭を規約第十五條第四項で處理すべきを强硬に主張せんとする下相談と見られてゐる、然しフランスの一般輿論はこのフランス當局の態度强硬化に反對の模樣明白である

山海關事件の 報復聯合會

南京市商會で開き 對日宣戰の請願を決議

【南京七日發電通】南京各界抗日會が中心となり各界代表一千は六日午後市商會で山海關事件報復聯合會を開き

一、援軍派遣請願

一、東北義勇軍募集

一、對日國交斷絕

一、對日宣戰の請願

を決議し、次で抗日スローガンを叫びデモに入つたが官憲に阻止された

支那軍から 逃亡兵續出

一般民も交つて 天津に入込む

【天津七日發聯合】支那側の大々的軍隊移動は山海關事件での[illegible]のため支那軍中に逃亡兵續出し一般民も七日平方面から天津に多數避難何れも外國租界に入込んでゐる

シカゴ小麥直騰

【シカゴ六日發電通】當地小麥市場は冬撒小麥の產地旱魃に傷み昂騰を續け六日も一仙半の値上りを示した

新竹郡各庄の 協議會日割

【新竹電話】新竹郡にては左記日割により昭和八年度各庄通常協議會を開催する

一月十七日六家庄、同十九日香山庄、同二十一日舊港庄、同二十四日紅毛庄、同二十六日湖口庄、同二十八日關西庄、同三十日新埔庄

七年中の 海外貿易

【東京七日發電通】大藏省發表、七年の全國十九海外貿易左の如し（單位千圓）

輸出	一、四五七、二四五
輸入	一、五二四、五一六
計	二、九八一、七六一
入超	六七、二七一

豫定を早めて 歸京に變更

貴院議員一行

來臺視察中の貴族院議員五名の中蜂須賀男と[illegible]氏とは九日發の船にて歸京の途に就くが、他の三氏も議會等の關係から十三日發を一船早めて十一日發の[illegible]丸にて離臺歸京することに變更されたので自然一行は日月潭及び淡水の視察は中止となつた、尙九日以後の日程は次の如く變更を見た

九日夜行にて歸北、十日午前六時十九分臺北到著、吾妻にて小憩、市內視察▲十一日午前北投及び草山視察午後二時二十八分臺北驛發基隆より乘船

紐育市況

△七日は休み【ニューヨーク六日發電通】米國全市場は七日前大統領クーリッヂ氏の逝去を哀悼するため休場に決定した

△株式市場 本日の紐育株式市況は七日休場との發表に空賣筋の買埋に各株昂騰特に鐵道株堅調、スチール八分五高の二九弗八分七、アナコンダ銅株八分五高の八弗八分三引け

△米日爲替安 米日爲替は二〇弗六二仙二分一（二仙二分一安）

△米棉堅々 米棉は値動き區々で引値四ポイント高乃至二ポイント安（邦貨換算平均五圓高）[illegible]筋よく買ひ外國筋は商品市場のインフレ景氣を期待し買に廻つた

督府辭令（一月六日）

督府內務局長 小濱淨鑛

總務長官平塚廣義不在中代理を命す

督府法院判官 伴野喜四郎

同 大里武八郎

同 鈴木秀男

同 [illegible]三郎

督府法院判官 [illegible]

同 [illegible] 松平

同 渡邊里輔

法院判官懲戒委員を命す

督府財務局長 [illegible]

督府技師 岡田 [illegible]

同 鈴木進一郎

上京を命す

人事

▲若槻道隆氏（彰化商工校長）七日來北（明陽館）

▲福中又次氏（東京丸ノ內美術俱樂部主任）七日來北（明陽館）

▲菅俊次郎氏（[illegible]）一月六日花蓮港より來北（日の丸館）

▲坂木發氏（臺灣新聞支配人）一月七日來北（日の丸館）

▲清水參謀長 對岸視察中のところ八日歸臺の筈

▲安藤元節氏 この程來臺（臺灣ホテル）

シナチク

毎年決つて正月前後から小寒大寒にかけて知名の士で逝去する者が多いが、[illegible]本山大每社長だ、少年裁判法で名高かつた根本正君だといふ風に過去帳入りの人が多く、新年匆々人生の無常を痛感させてゐる▲その中の一人に米國の元の大統領カルヴィン・クーリッヂ君も入つてゐる、一時米國で時代の寵兒として羨ましがられた彼氏、まだ六十一位の年配で長逝を見たのは誠に[illegible]▲彼はマサツセッチュ州から下院に二度、ノーザムプトン市の市長に二度、州の知事に二度、一九二〇年に共和黨から副大統領に一度と次々[illegible]の榮冠を得たがその間に大統領ハーディング君が不慮の逝去によつて大統領に昇格し一九二四年には改めて大統領に當選され大米國の第三十代の元首となつた。なんとトン〱拍子ではなかつたか▲然し幸福は決して永續して來ぬものと見え大統領當選の年愛子を喪ひ、後また[illegible]苦狀を通して逝つた、確かに人生苦悶の一材料。

歡迎 法政大學野球部

臺灣酒類賣捌人組合 嘉義支部

嘉義市榮町二丁目四七 白井藥局 電話一一番

嘉義宿屋組合

嘉義 勝田醫院

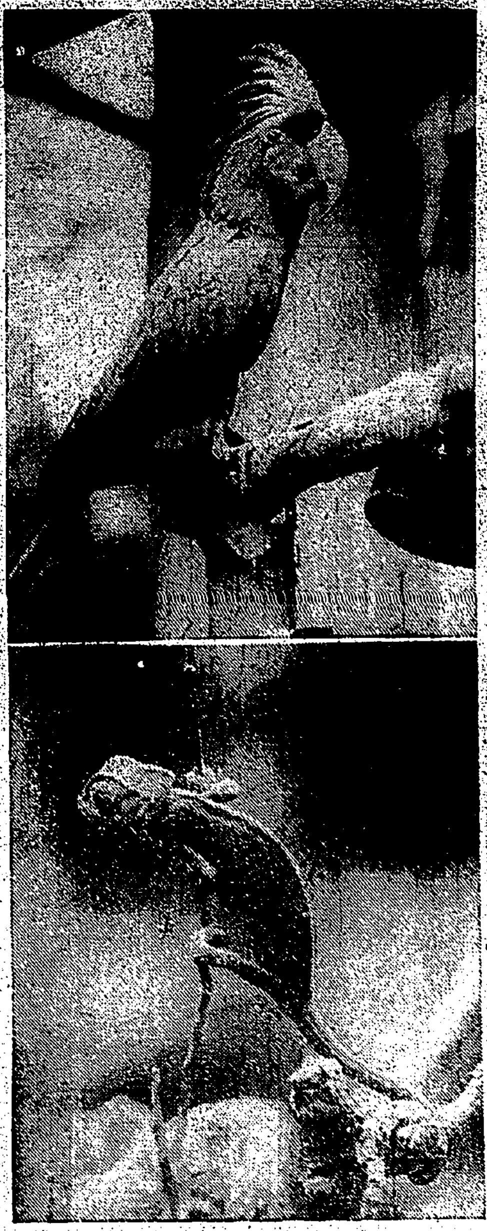
嘉義市 伊ケ崎商店 洋服生地、雜貨、紋付、呉服、合羽、トランク 電話九番

嘉義市 今坂本呉服店 電話二三五番

嘉義商工會

專賣局嘉義支局管內 煙草賣捌人組合支部

嘉義市 いさみ 堀池義專



多數の道路苦力 警官を包圍亂打して
背部、胸部に重傷を負はしむ

【高雄電話】高雄州潮州郡枋寮庄獅子頭の縦貫道路工事場附近で五日午後十一時頃數十名の苦力が多數をたのんで警官に暴行を加へた事件があつた事の起りは同日夜獅子頭工事場で道路工事に從事中の苦力が賭博を開帳してゐるとの密告により枋山派出所勤務の陳乙牛巡査が逮捕に赴く途中早くもこれを知つた苦力は路傍に隠れ巡査を包圍して同巡査を亂打して背部胸部其他に全治一週間の重傷を負はせたもので主謀者と目せらるる八名は直に枋寮分室に連行され山口警部の手で目下取調べ中である

豐漁の前兆か
―白色の大珊瑚―
臺南州七股庄 沖で漁網にかかる

【臺南電話】臺南州曾文郡[illegible]外六名はこの程設網漁業中臺南州北門郡七股庄海岸を距る西方約一浬の沖合で漁業中長さ約一尺五寸重量三十斤の白色珊瑚を網に引上げて驚いたがこれを聞いた部落民は新年早々かかる大掘物を取たのは本年は豐漁であるとの神のお告げだと歡喜してゐる

御歌奉戴式

【馬公七日發電】皇太后陛下の御歌を[illegible]られた御歌は五日夜澎湖廳に到着したので澎湖廳では六日午後二時會議室に於て廳員一同を集め奉戴式を擧げた

外人の講演
新竹公會堂で

エスペラント普及會主催、新竹市役所後援の下に巴里ウエリングトン大學教授ヨセフ・マロール氏の講演を八日午後六時半から新竹公會堂にて開催するが演題はニウジランドと日本の印象であるが同氏は經濟研究家でありエス語に依る講演の實演家でもあるので相當[illegible]聽衆に溢れた[illegible]もある筈

僞刑事
つひに捕はる

【嘉義電話】嘉義市檜町三の六一[illegible]は六日嘉義署に檢擧され鈴木部法主任係で取調べ中であるが同人は七年十月頃より高雄州潮州郡及臺南地方に於て刑事と僞り詐欺、家宅侵入、詐欺等を犯したお尋ね中のものであつた

全島 蹴球大會

【臺中電話】全島蹴球大會は八日午後一時から水源地運動場において擧行される

議員團 臺南に向ふ

【高雄電話】六日夜高雄に一泊した貴族院議員一行は七日朝市内を視察して午前十一時十七分發列車で臺南に向つた

臺南視察

【臺南電話】貴族院議員一行は七日午後十二時四十分着列車で高雄より來南[illegible]水利組合長案内で臺南神社に參拜後市内各所及安平等を視察し午後四時自動車で烏山頭に向ひ嘉義に一泊の豫定で出發した

崎頂埤圳 災害復舊

新竹州立[illegible]竹南郡崎頂の崎頂埤圳は昭和七年八月の暴風雨に依り破損されたままとなつてゐたが督府技師の設計に依り工費約一萬圓を以て改修することとなり目下追加豫算の許可申請中であるが[illegible]内面工約二百米、排水路約百三十米である

海上に假泊して
早蕨の沈下位置
判定に努力す

早蕨搜査の特務艦朝日その他の各艦及引船は共同操業中のトロール船に手掛りを求め[illegible]地上の新春に[illegible]もなく荒天裡に[illegible]努力を續けて居るが此の程右沈沒推定地に於るその位置を確かむべく朝日艦は引り掛けたロープ[illegible]に始らくその海上に假泊し沈沒艦の位置に從つて適確なる位置を確認しそれに依りて天候を見計らひ潜水夫を沈下して此の艦船[illegible]艦の位置推定に全力を注ぐ事となつた模樣である、何れとしても先般來荒天續きの關係上水深等の點より[illegible]困難が豫想されて居る

生豚肉の貯藏講習會

【嘉義電話】北港郡の[illegible]年發達し年々生産額の[illegible]に移出するもの二萬[illegible]に及び昨年來同郡の[illegible]により生産者の[illegible]は著しく増加されたが[illegible]家畜生肉に於ては所要の[illegible]嘉義市場より[illegible]び或は自家[illegible]より[illegible]上不利不便少からず

武術寒稽古

[illegible]武徳殿に於ける[illegible]の寒稽古は來る十日より向ふ二週間[illegible]朝六時より七時迄一時間武徳殿に於て行ふと

東勢庄長
地元から推薦

【臺中電話】東勢郡東勢庄庄長後任問題は未だ決定せず七日も同庄有力者六名が州廳に中田内務部長、[illegible]水地方課長を訪問し地元から候補者五名を出して[illegible]を求めた所中田内務部長もその意を諒としたので[illegible]して引取つた

耕地整理 研究會

【臺南電話】臺南州土地改良協會では七日午前九時より新營郡役所に於て耕地整理についての土地改良研究會を開催するが[illegible]川下[illegible]村[illegible]より約卅名出席し同協会[illegible]耕地整理現地を視察する筈で更に同協會は新營郡役所に於て[illegible]についての研究會を開く豫定である

日より十日間毎朝五時半より約一時間分室道場に於て[illegible]の寒稽古を開催するが一般の[illegible]するなほ道具一式は分室に[illegible]ある[illegible]だけは各自持參されたいと

面あてに
るりはを呑む
行方不明の女給

【高雄電話】高雄市旗後町五丁目料理屋いろは支店抱[illegible]平良マツ（[illegible]）は一日朝から行方不明となつたので捜査中の所五日朝情夫の臺南州新化郡[illegible]非出[illegible]會社に[illegible]るを佐藤某方で[illegible]つた[illegible]劇藥るりはを嚥下しそのまま自動車で高雄に[illegible]途中車中で苦悶し始めたので運轉手が高雄醫院に送つた所から所作が判明した同女は前記佐藤某と夫婦約束をしてゐたが最近男が冷淡する形となつたので心變りを怨み面當に自殺を計つたものらしいと

六日[illegible]を法院に送つたが[illegible]は[illegible]作物を計畫的に[illegible]してゐた[illegible]である

滿洲事情講演
上田本社記者

【臺中電話】上田本社記者の滿洲事情講演は六日午後七時半から臺中市民館に於て開催したが[illegible]盛況裡に同九時散會した

殺人被告
送局さる

新竹市金山面四二八吳[illegible]（[illegible]）は昭和[illegible]二十七日[illegible]相[illegible]に[illegible]を盗みに來た竹東郡竹東庄下[illegible]山六二[illegible]阿水（[illegible]）に石を投げて逃ひ[illegible]としたが却つて反抗して來たので竹棒で頭部を亂打遂に死に至らしめた事件は新竹署で取調べ中の所

共同墓地で
滅多斬にさる
犯人は嚴探中

【臺南電話】臺南州東石郡[illegible]庄[illegible]一九一共同墓地で同所一九〇[illegible]作[illegible]水金（[illegible]）が何者かのために[illegible]の兇器で頭部及び胸部を滅多斬にされて慘死した七日午前八時[illegible]同所二〇一[illegible]外一名が[illegible]しく[illegible]に駈け込んで[illegible]くと届け出たので[illegible]急行して檢視の上取調べの結果兇行は六日の午後三時頃より七日午前八時までの間に行はれたもので痴情か[illegible]の關係と見られてゐるが目下搜査中である臺南州[illegible]からは[illegible]に[illegible]して木崎[illegible]長が[illegible]へ急行した

劍道寒稽古

臺北州[illegible]郡金山分室では來る九

小公學校職員
日月潭視察

【嘉義電話】嘉義郡敎育會主催郡下小公學校職員の日月潭視察は郡田敎育係引率の下に十五日午前六時十三分嘉義驛を出發する

桃園郡下
街庄協議會

郡下に於る街庄協議會は左記の日割を以て開催することに決定、[illegible]日は松岡郡守、村上庶務課長、[illegible]谷街庄主任が交々出張臨席することになつた

△十日八塊△十一日蘆竹△十二日[illegible]竹△十三日[illegible]△十四日大園

宜蘭婦人會
交禮會

【宜蘭電話】七日午前十一時半より公會堂において宜蘭婦人會の新年交禮會が開催されたが[illegible]の婦人會長代理の[illegible]本[illegible]長の挨拶[illegible]について挨拶[illegible]街長の挨拶について挨拶[illegible]等の餘興等あつて盛況裡に午後四時散會した

法政團
九日朝著北

【臺南電話】法政野球團の一行は六日午後七時五十五分臺南着豫定を變更して七時十七分臺南着[illegible]は[illegible]臺南支部[illegible]の出迎を受け東[illegible]に投宿七日午前十時[illegible]關係各方面への挨拶廻りをなした[illegible]監督は一同を代表して[illegible]一行は八日[illegible]の試合終了後夜行にて北へ向け行することに決定した

屏東公園蕃屋前に於る法政チームの蕃人との記念撮影

圓山動物園へ
お目見えの
珍動物カメレオン

圓山動物園に珍動物カメレオンがアフリカから遙々やつて來てボッチャン、嬢チャンの

御機嫌 を伺つてゐる、カメレオンは内地の動物園にもないものでなかなか[illegible]珍[illegible]である、臺灣に來たのは[illegible]ことでアフリカから[illegible]した[illegible]の[illegible]として四匹[illegible]たが三匹はコロコロ死んでしまつたので[illegible]サンは死なすのは惜いとあつて

動物園 に[illegible]方が相談したので動物園では大喜びで[illegible]うけたものである、[illegible]の話によると動物園にカメレオンが來たのはこれで二度目で四年程前に大枚三百五十圓で一匹買つたことがあるがタッタ一週間位で死んでしまつた、今度のは元氣だから先づ大丈夫だらうといふことで

植木鉢 に止らせ籠の中に入れて三十二燭光の電燈を入れ七十度から八十度の溫度にし充分の保護を加へてゐる、動物園に納まつた珍客カメレオンは語つて曰ります

『私は暖に惠まれて遙々アフリカから臺灣にお目見えしました、故郷のアフリカは暑い所ですから臺灣のやうな溫い[illegible]地は大好きです、私は爬蟲類でカメレオン科の[illegible]目に屬し大さは

お友達 のヤモリやトカゲと同じ位のものですが外敵を防ぎ[illegible]物を捕るために自由自在に色を變へることが出來るが[illegible]の[illegible]、蜘蛛、バッタなどを捕ふるとき身體は餘り動かさず頭か眼いので左右の目を別々に配りながら長い舌をペロリと身體の長さ位出して舌の先にとつて食べます、今のところ[illegible]が十四、五匹もあれば[illegible]です

盆栽に 尾をクルリと巻いて巧にとまつてゐるカメレオンはとても[illegible]かさうな面持である寫眞は珍客カメレオン（下）、黑色インコ（上）

北氷洋を渡つて
露國碎氷船が入港
豫期以上の好成績裡に基隆に

【基隆電話】ソヴエツト聯邦のアルハンゲルスク港を昨年の十月二十八日出港し、氷に閉ざされた北氷洋の堅氷を碎きながらアジア半球を一周して七日午前七時入港したロシアの碎氷船アレキサンドリヤシビリヤコフ號は今回の航行の目的を達成し基隆で三百トンの石炭の

積込み を終ると共に八日朝出港新嘉坡に向ふこととなつた、北氷洋の航海は今回が初めての企とされその航路が開かれることとなれば北歐方面の新なる經濟經路となつて一般航海業者の[illegible]とさるるものと云はるるが、今回豫期以上の好成績を收めて終了したといふのである、同アルハンゲルスク出港以來カムチャカのペトロパウロスクに至るまで約二ケ月の間

青い海 を見たといふのは僅かに三、四日に過ぎず、凡て氷原をさえぎらるる氷山に取卷かれた危險な航海であつたと、乘組員は船長ウオローニン氏外三十四名で出發以來何等の故障なく一同は極めて旺盛なる元氣を示してゐた

嘉義郡下
協議會

【嘉義電話】嘉義郡下各庄昭和八年度豫算協議會は次の日割で行はれると

二十三日小梅、大林、二十四日竹崎、溪口、二十七日新港、番路、二十八日中埔、民雄、二十九日水上、三十日大埔

彰化の出初式

彰化消防組の出初式は六日午前九時より彰化公園に於て擧行された[illegible]が北の日は[illegible]彰化ばかりでなく臺中、員林の消防組も參加し消火演習に際し臺中と彰化二隊の筒先より噴出する水が十字形になつて一種の奇觀を呈したので大に觀衆の喝采を博した

派出所落成式

臺南州斗六郡斗六街大北勢は庄民の協力に依り先般派出所を新築中の所此程竣功したに付十日午前十一時同所に於て新築落成式を擧行

嘉農對法政戰
けふ午後一時から

【嘉義電話】本社招聘の法政大學野球チームは各地に轉戰し八日の日曜に嘉義公園グラウンドにおいて午後一時半より嘉義農林チームを相手に華々しく試合を決行の筈である一行は監督、大西マネジャー以下選手二十三名[illegible]田監督を加へ二十六名で八日午前九時十三分嘉義驛着試合後嘉義神社に參拜[illegible]し十一時六分嘉義驛發夜行で臺北に向ふ豫定である嘉義農林チームは強敵法政を向に廻し如何なる作戰を以つてこれに當るか死力をつくして戰ふと悲壯の決意を有して居り新春第一の熱戰として嘉義地方野球ファンを喜ばせることであらう

婦人交禮會

【馬公七日發電】七日午前十一時から[illegible]記念館に於て本間廳長夫人發起によつて恒例による婦人交禮會を開催したが來會者二百餘名で種々なる餘興等あつて盛況裡に午後三時過ぎ散會した

大賣出し抽籤

【花蓮港電話】花蓮港街聯合大賣出の抽籤は七日黑金通り[illegible]前廣場に於て抽籤の結果

一等五七七四　二等八七四一　三等　七四七

外十六本、四等七十本、五等百本六等は末字三と八であつた

武道初式

【臺南電話】武德會臺南支部では九日午後十二時半より演武場で武道初式を擧行する

信組總會日割

新竹州竹東郡下の信用組合總會日割は左記の通り決定した

△十六日八塊△十七日竹東△二十日[illegible]△十八日南興△十九日埔仔△二十三日大肚△二十二日橫山△二十三日[illegible]

性こりもない
泥棒野郎

新竹市[illegible]三九無職前科五犯[illegible]（[illegible]）は[illegible]の[illegible]いのを[illegible]び[illegible]する事となり目下逮捕[illegible]捜[illegible]者の手にて一切準備中である

地で[illegible]して捕つても釋放されるのを奇貨とし[illegible]三十日も西門外九九[illegible]及び[illegible]方へ忍び入り[illegible]現金五十餘圓を竊取したが市内十三件の[illegible]が[illegible]が彼の仕業と睨まれ六日檢察局に送られた

石門軍曹
近く滿洲へ

【屏東電話】飛行八聯隊一中隊石門[illegible]曹は[illegible]東飛行隊に[illegible]され八日午後七時四十分屏東驛發赴任する

甘蔗畑から
腐爛死體現る

臺南州斗六郡古坑庄[illegible]の甘蔗畑より去る三日に腐爛せる死體を發見し[illegible]郡[illegible]が現場に出張し檢死を行つたが餘りに腐爛せる爲何人とも斷定し得なかつたが現場に[illegible]があり各種の[illegible]を[illegible]するに同庄に[illegible]（[illegible]）と云ふ精神病者があり常に[illegible]を持つて各所に夜を明かしてゐたが最近この精神病者の姿が見えなくなつたので同人ではないかと推定されてゐる

蘭陽三郡の
本社開運福引

【宜蘭電話】二日午前八時より午後四時迄宜蘭羅東及蘇澳の三街一齊に行はれた本社取次店主催の開運福引は早朝から寄せた愛讀者の人垣の中で福運を抽當た人々多數であるが其の内一、二、三等の方は左の通りである

△宜蘭街
一等（掛時計）　林本泉君
二等（置時計）　[illegible]
三等氏名不詳

因みに三等二本の内一本殘つたのでこれを宜蘭廳に出來る[illegible]官出所へ寄附

△羅東街
一等　魚市場内　[illegible]　山君
二等　郡役所内　[illegible]　本君
同　五結庄役場[illegible]
三等　羅東　中野[illegible]次君
同　[illegible]界　有　[illegible]君
同　共營自動車會社
同　三星庄　[illegible]　崎君

△蘇澳庄
一等　郡役所内　吉　村君
二等　林　維　[illegible]君

因みに外の二、三等は誰も抽當なかつたのでこの分の品物は他に寄附する事にしてゐる

鐵道從業員に
强制服藥
キニーネ錠劑 五萬粒を製造

臺南、高雄兩州下各鐵道保線區における鐵道從業員に服藥すべきマラリヤ患者があることは既[illegible]

春田大佐
各地視察

【屏東電話】航空本部第二課長春田大佐は六日午前九時十分來屏、飛行隊を視察し午後は臺灣製糖[illegible]を視察して山陽ホテル泊り、七日は午前は飛行聯隊、午後は佳冬飛行場を視察して潮州方面に赴き同夜は四重溪泊り、八日朝同地發北行の筈

五十里氏送別會

臺南州新營郡新營庄五十里前助役は今回白河庄長に榮轉したので平井庶務課長、大野[illegible]係長、[illegible]氷組合長、押川公[illegible]長、岩本、平戸兩庄協議會員發起にて去る六日午後四時半同郡[illegible]武道場に於て送別會を開催し大野氏の挨拶に對し五十里氏の謝辭あつて主客[illegible]り參會者二百餘名頗る盛んであつた

新竹

▲▲新年宴　内海知事は五日午後六時から市内官舍に[illegible]の新年宴を開催知事の挨拶に對し[illegible]長、民間有力者二十餘名を官邸に招待し[illegible]の謝辭あり[illegible]數を盡して九時散會した

▲▲蓬萊計畫打合　大湖郡[illegible]庶務課長は各庄長、[illegible]主任と共に六日新竹州に出頭、郡の蓬萊五ヶ年計畫に關し打合を行つた

▲▲入營兵見送　新竹消防夫小笠原吉藏君は[illegible]の[illegible]に入營する事となり六日午前九時三十八分發列車で出發したが[illegible]消防組員を始め多數の見送りがあつた

▲▲開碁會　新竹囲碁會にては八日午前十時から俱樂部に於て開碁大會を開催すると

▲▲井上港務課長　[illegible]官一行五名は竹東郡に於ける山林狀況の實地視察の序でを以て井上[illegible]官[illegible]所に一泊したが同所開設以來臺北記者[illegible]か第一官氏一行が第二の利用者であると

人事

△今川知事臨州　嘉義消防初式其他視察で出張中の今川臺南州知事は七日午前十一時五十五分着列車で歸廳した（臺南電話）

川村内務部長　川村臺南州内務部長は七日夜高雄に向ひ八日同會の農林水產品評會に臨席其他勤務事務打合をなし八日夕刻歸廳の豫定である（臺南電話）

月經

有効確實證明
醫學博士八木先生
故區長院長先生
眞生園

月やくの御手當は……
一日一錢も早いが肝腎です。それには私の[illegible]を[illegible]から[illegible]な[illegible]いたします。これは[illegible]に安全に[illegible]ませんから御安心して[illegible]下さい。
[illegible]
本舖　京都市山ノ内七十一番地　眞生園

プッパー六神
610

[illegible]
冷え性　しもやけ
[illegible]

家庭溫泉・濕布良藥
寒さの御用意に
保存が大切

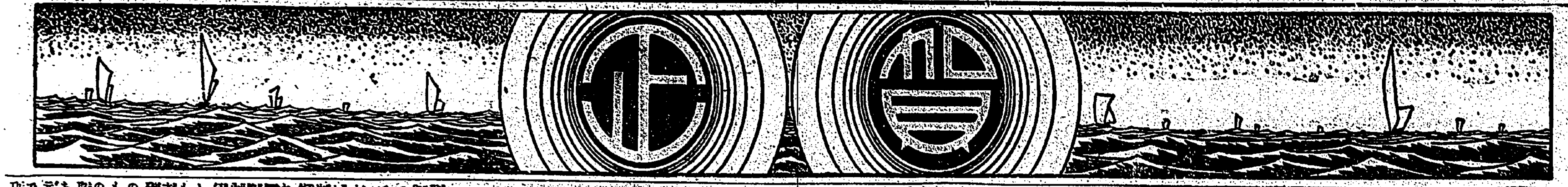
そばかす
あざ、ホクロ、いぼ[illegible]
外用藥　ラーゼン
如何なるソバカスも[illegible]
少ない方は六週一瓶で[illegible]
送料十五錢

ニキビ
顔の傷あと
外用藥　ビーフ
[illegible]
英國製　テーピン
[illegible]

拔け毛
白髮、ふけ、[illegible]
サモス
東京化學美容院

燦と輝く
スリーブシャツ
斷然―優秀
斷然―新新
スポーツ製[illegible]
大谷商店
大阪市[illegible]

學生募集
大學豫科（[illegible]）第一學年
願書受付　自一月十一日至二月二十八日
第一次試驗　三月二十四日、二十五日
第二次試驗　三月二十九日ヨリ同三十一日迄
高等部第一學年（[illegible]）
願書受付　自一月十一日至二月二十八日
第一次試驗　三月二十四日、二十五日
第二次試驗　三月二十六日、二十七日
[illegible]
東京　慶應義塾

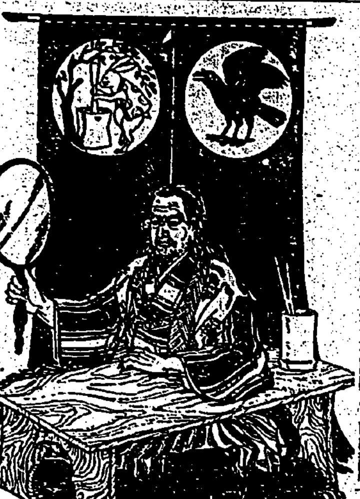


二百年前のバテレン？人相見の名人 水野南北の大發見

男の生殖器を相して一生涯の運勢が知れる

現代科學の新學說に暗合す

男女精力を奇妙に強めるもの
衰弱諸病人もメキ〱復活する
貧血虛弱者も奇妙に强健になる



今の日本の首都

大東京が江戸と呼ばれ戰亂に明けつゝありし享保、明和の時代、即ち今より約二百年昔に[illegible]く名高い寺院の下に、水野南北と云ふ奇人が居て、人相を見ることに深く興味を持ち、心を潜めてその眞理を研究すること多年、之を實地多くの人々に試みんと欲し、身をやつして諸國を遍歷し、生涯米飯の節制をなして其の研究に入り今日までも面相の第一人者なりとの名を殘して居るが、此の名人水野南北が書き遺した古い文獻が**東京上野公園**の帝國圖書館に保存されてあるが、其の著書中に「生殖器を相して男一代の運勢を知る秘傳」が非常に詳しく記されてあることを見出されたが、**面相を見るよりも**生殖器を見て人の運命が豫知されると云ふことは、偶然にも其の眞理が現代醫學の大權威たる內分泌學の新學說に、符節を合はす如く暗合して居り、二百年前既に之を看破して居た一大發見には、學者も驚嘆して居るが

內分泌の新學說によると生殖器なるものは、個人生存の本能と共に人生經上の繁榮を左右されて居る外に、寧ろ一層重大なる隱れたる官能を有して居て、生殖腺よりは絕えず一種のホルモンを內分泌して腦に配送し、腦力と元氣活力を與へて生命力の根源をなしつゝある、それで、年は若くとも生殖器が衰弱すると、若い時に元氣も精氣も腦力もなくなり、意氣地も起らず、ノズ〱の意氣地のない人間になり、若い盛りでも年寄臭くなつて早老者扱ひするので、運命が暗く淋しくなるが、年を取つても、生殖器の機能が強健であれば、老齡期までも若々しく元氣旺盛にして、壯者を凌いで精活に活躍し、人生の幸福と成功を全ふする明るい運命を有する

それで男の生殖器を男根とも云ひ**生殖器は男の根**で一生の運命を左右するものであるから、生殖機能を強健にするものは、精力の根本となつて、人の生命を延ばし、[illegible]せしめ、貧血虛弱者の體質をも強健に改造するのであつて、又身體が丈夫になれば、隨つて性慾も旺盛になるのは、簡單明瞭な自然の道理であるが、世の中で一番生殖機能を奇妙に強めるものは**蝮蛇酒である**ことは、支那では二千年の昔より醫藥に記され秘藥として用ゐられて居り、日本でも古來の藥學界に、此上なき奇妙の強いキヽメを云傳され、殊に日本アルプスの高山地帶に棲息する赤蝮蛇が尊ばれて居るが、此の**赤蝮蛇の活汁**に伊那にも稀なる高山藥草七種を配合し、その集成力、交互作用により更に精[illegible]品の萎縮衰弱を挽回し天下一品と云はるゝ赤蝮蛇酒の製品は、日本アルプスの山麓、風景なる伊那の谷の鹽澤家傳家で、寶曆年間同家の祖先が、大雪の中で危險を救ひし老醫人より傳授し[illegible]れし家傳秘法により更に今日まで

三百年間連綿として造り來つて居り、隱れもなき銘酒ともなつて世に名高く、海拔三千尺の高山地帶で年掛て醸造され、既の中に蝮蛇の臭味なく、芳醇比類なく澄んで、アルコール分少なく、芳香美味の深山藥酒にして、而も現代科學上試驗と云はるゝ男性腺分泌極めて強く、腦髄が活に[illegible]飮用すると、手足、[illegible]度、心身過勞などの際め

萎縮衰弱せる生殖器も眼に見へてその本能を回復し、若々として强く丈夫になつて、老人さへも往昔の若さに若返り、肉體回春、不惑の婦人も妙齡の眼瞼となり、夫婦間に再び新婚當時の如き幸福が來る、斯く生殖機能を根本的に強める奇妙のキヽメは、精力減退衰弱者に對しては、身體の中心からメキ〱と精氣を生ぜしめ、昔から

瀕死の病人も生返ると云傳へられ、百藥効なき病人が奇蹟的に回復したり、何を食べても血にも肉にもならぬ貧血病の人が見違へる樣に丈夫になつたり、現代醫學を超越した不思議の効能は、三百年來の試驗を經て確定的であつて、最近にも大阪で有名な醫學博士が、自身の慢性胃腸病が幾年不治で苦しんで居たのに、偶〻知人から贈られた養命酒を飮んで、意外にも短時日に健康に復した、その效驗は實に不思議と云ふの外はないと云ふ感想が博士より親しく鹽澤家へ來て居るなど、其他體驗者のいろ〱の禮狀は山をなし、又

健康者は强腦强精　抵抗力を強めて神經、[illegible]を退けて疲勞知らず衰弱知らず不老長生の秘藥として[illegible]大將、[illegible]中將、[illegible]大臣を始め現內閣の大臣、高官貴族、[illegible]の名士、醫學博士、學者、[illegible]、藝能家、[illegible]、スポーツ界、花柳界にまで愛飮家日に多くて好評藉く、北米、上海や滿州あたりの大官連達にも、支那の高價な蝮蛇酒に比し値段が案外安くて而も遥かに效力が優れて居るとて愛用されて居るが

今回 總督府專賣局の許可指定となり臺灣の同胞各位に愛用する途が開けましたから、一日も早く試飮せられ、若々しき精力により、人生至上の幸福を享受し、健康にして愉快なる日常生活を送り、成功を全ふせられんことを御勸め申上ます、恐らく呼吸器などのわるい人も、病人病弱のある人もスッカリ健康體となる

㊣無料送呈

ハガキで東京市澁谷區上通り四丁目廿、鹽澤家養命酒本舗[illegible]出張所へ御申込みの方には、家傳養命酒說明書（[illegible]）に[illegible]御郵送いたします

信州伊那の谷
鹽澤家
三百年來家傳秘法
醫學博士五十八氏
實驗・御推奬

[illegible]

各博覽會金牌受領
登録商標
慶長以來の日本

精力之基
赤まむし酒

「フシギなキヽメの」うまくてのみよい

—專賣特許—
養命酒

腦神經衰弱の人
精力減退せる男女
慢性胃腸病の人
肺病ろくまくの人
心臟息切れの人
貧血冷え性の人
神經痛リウマチの人
ヒステリーの人
産前産後の婦人等

◉移入許可
專賣局指定
滋養酒

突如發賣！
總督府專賣局

定價（小壜（二合入）壹圓七拾錢　大壜（六合入）四圓五拾錢）

◆全島到る所の專賣局酒指定商店にあり

信州
鹽澤家養命酒本舗
醸造元

和洋紙卸商
東洋セロフアン發賣元
大阪市東區安土町二丁目
合名會社 **清水紙商店**
電話本局長（九九〇・九九一〇番）
振替口座大阪（五四三四）

全運動器具製造販賣元

大阪市浪速區勘助町一
シフダ運動具製作所

本年度
新型錄進呈

電話戎二三四二番・振替大阪六七八六七番

內外洋紙各種
製圖用紙各種
洋式帳簿用原料品
東洋クロース會社 ブッククロース（特約店）
國產エムパイヤ印 トレーシングクロース（一手販賣）

KD
大阪市東區南本町壹丁目六番屋敷
株式會社 **吉田商會**
電話船場長（一八二番・一八三番・一八四番）
振替口座大阪一九二八番
電信略語（ヨシ）

臺灣貨客專門取扱
近海郵船 日本郵船株式會社專屬貨客元扱
大阪市西區川口町九番地（川口町停留所前）
合資會社 ㋮ **後藤回漕店**
長距離電話西（五一〇番・六一八番・二〇九七番・四〇五二番）
振替貯金大阪一八八三番
㊞運送計算所加盟店

西横堀（靭北通り一丁目）西側
横堀荷扱所
電話土佐堀（二二五二・三九六〇番）
港區富島町 郵船倉庫內 電話西三八六番
西區松島橋 郵船倉庫內 電話新町一二五〇番
大阪港驛 住友倉庫內 電話西二九四三番

博
學用品
ノート
運動具
印ノート

㊋ 株式會社 **文運堂**
大阪市東區瓦町二丁目
電話本局（二九三・三六八番）
振替口座大阪八二六五番
本店 東京市神田區駿河臺三丁目
支店（名古屋市中區末廣町三丁目
門司市仲町二丁目）

洋紙問屋
㊋ 株式會社 **博進社洋紙店**
東京本店 東京市神田區駿河臺三丁目
大阪支店 大阪市東區瓦町二丁目
名古屋支店 名古屋市東區宮町一丁目
神戸支店 神戸市神戸區榮町六丁目
福岡支店 福岡市上吳服町
門司出張所 門司市仲町二丁目

財界の將來（下）

東京株式取引所理事長　岡崎國臣

加ふるに國內的には物價騰貴して輸出採算を越すならば當然輸出採算は不引合になり却つて輸入を助長せぬとも限らない、爲替相場が二十弗見當に比較的長期に保合つてゐれば更に弗十八弗、十五弗といふ如き極端の安値を豫想する人氣が强化すれば現在の輸出入のバランスは變化して再び貿易輸入が盛んに行はれるであらう、論者によつては貿易の

自然放任 を以て最良策といふものもあるけれども無統制なる爲替變動が徒に思惑熱を煽り事業界の堅實なる發展を妨ぐる弊は我國に於ても既に經驗した所であり、經濟界一部の利益を顧みとしても之を國家經濟の上から見るならば決して歡迎すべきものではない、次に通貨膨脹の影響を與ふる點に就て見るに、本年度に於ける赤字公債が廿二億といふ巨額に達する點、本年度に於ける超過豫算十一億圓に加ふるに昨年度赤字公債額六億圓の合計約十六、七億圓の公債增加は免れぬ狀態である點から通貨膨脹の狀勢は益々以て擴大して行かねばならぬ、是は時局匡救と滿洲國の二方面から必然の政策である事は容易に首肯し得るけれども其の影響に付ては深く注意せねばならぬ、物價の如きも

爲替關係 と通貨膨脹政策の二大原因に因つて昨年十一月は一四一・五と一昨年金再禁止直前より約二割方の騰貴を示してゐるし、之を重要商品の個々に付て見ると十二月十六日の現物相場は一昨年中の安値に比して綿絲八十四圓高、生絲五十八圓高、人絹百二十七圓高、米四圓高といふ有樣である好景氣回復は物價騰貴を圖るにあるとは最近四三年の不景氣に於て世界共通の輿論であり各國はこれを目標として施設を行ひ來つた我國の如きも金再禁止と續ひ又時局匡救施設と云ひ一樣に物價騰貴の結果を齎らしたのである。今日その影響が顯著に現れ事業界に好轉を見たことは結構であるが、通說の如く購買力の伴はざる物價は單高するに一時的興奮に止まるのみならず國民生活の不安を招來せしむるであらう、未曾有の低金利が示す如く金融界の萎靡は本格的に政府を助援してゐる、此の方面から受くる事業界の利益は多大である

起債市場 の如きも最近は相當活潑に成つて來た、進展した恐慌的經濟界の不況によつて各產業部門に亙り自然的整理が行はれ生產原價の低下を見た上に最近物價騰貴と低金利といふ二つの好條件に惠まれ事業界のコンディションは甚だ良好であるけれども今日の經濟は國民全體の利益といふことが主眼でなければならない國民所得の增加より自然的に促進せられたるにあらざる變態的の物價高にして國民生活の不安を招くが如き物價高は大いに注意し戒しめねばならぬ問題である、以上の諸點から觀て我經濟界の現狀を考ふるに軍需品工業を始めとして各產業部門の利益採算は著しく向上し株式市場亦二三ヶ月以來注目すべき活動を持續してゐる、經濟界の表面に出てゐる之等の現象を以てせば

好景氣來 るとの說は信じて差支へないが、一方國家財政の實情、爲替の先行、滿洲國との關係、國際關係等を考ふると無條件に事業界現在の好況を樂觀する譯には行かぬ、此の機會を利用して財政の根本的改善を行ひ國民所得の增加を圖り名實共に國力の發展に努めねばならぬ、況んや國際經濟は既に危機を經過したとしても前途尙は幾多の曲折を見ることを得るものではない、此點深く留意を要す。之を要するに本年の財界は表面的には好景氣の現象を更に如何にして行くであらうけれども其の過程に於ては波瀾曲折の大なるものがあると共に實質的には種々なる矛盾が生じ「景氣轉換の時機を成すの恐れがある。斯るが故に國民は目前の景氣に囚はれて經濟界大局の推移を忘れてはならぬ。終始自重自戒以て國力眞の發展に努力するの急務たることを信ずるものである

米價の騰勢はまだく序幕

意外の高値が出るかも知れぬ

大阪堂島米穀取引所清算取引組合委員長　磯崎精一氏談

本年米界の前途に就ては米自體の需給のみでは觀測が出來ない、一般經濟界の動向及他の主要商品との比較は無論であるが第一政府の米穀政策の動向を熟知するの要がある由來我國は農本主義である、古より政治の基を成して居る、近時商工立國を高唱する者もあるが依然として政治上の潛勢力は農村にある、所謂農村の窮狀から立脚して農民保護、農村救濟が爲政者に强調さるるのは尤もの事である

米穀統制問題 は既に數年來の懸案であるにも拘らず[illegible]

如く米價を騰上げさへすれば米價が高くなり農村が救はれる樣に考へて益々策上げを行ひて益々深みにはまり數億の赤字を出して[illegible]

現在の米價は 此の政策[illegible]

意外の高値が 出るので[illegible]

砂糖市場の春景氣

環境高にシッカリ乍ら

伸力鈍く島內は弱含み

砂糖市場は海外景況が相變らず鈍狀を報ぜると一方內地にあつては[illegible]

大納會 [illegible]

初相場 [illegible]

發會し [illegible]

出盛期 [illegible]

製品が [illegible]

インフレ

―景氣の反映か

酒、煙草の賣行

新レコードを作る

專賣局では年末年始の賣上增進を圖るべく[illegible]

昭和七年中の鐵道總收入

一千三百七十四萬圓

前年より八十七萬圓增

[illegible]

賣氣が [illegible]

昨年の本島貿易

總額四億五百廿二萬圓

昭和四年に次ぐ新記錄

稅關調査によれば昭和七年に於ける本島貿易は[illegible]

十二月中

本島貿易

外國貿易入超

內地貿易出超

[illegible]

本年の株式界觀

大勢は上向ながら

變動頻繁が豫想さる

東京株式取引所理事　三上良兼

[illegible]

洋灰販賣統制

會出貨比率

[illegible]

十二月中

兩港移出米

前年に比し倍加

[illegible]

十二月中の

本島郵貯

利下の影響

見えず

十二月末に於ける郵便貯金現在高は人員四十九萬五千七百十六人、金額一千七百四十萬九千餘圓にして[illegible]

受入高			
新規人員	口數	金額	一口當平均預入額
6,673	127,053	2,047,995	16.11

前年同月と比較增△減

新規人員	口數	金額	一口當平均預入額
80	△8,363	276,510	3.03

拂出高			
全拂人員	口數	金額	一口當平均拂戾額
5,102	61,069	2,078,849	33.70

前年同月と比較增△減

全拂人員	口數	金額	一口當平均拂戾額
△ 43,814	9,685	240,609	△ 1.66

現在高		
人員	金額	一人當平均預入額
495,716	17,409,142	35.11

前年同月と比較增△減

人員	金額	一人當平均預入額
19,705	785,872	.19

鹽糖專屬の

三鱗組生る

高雄に本社を置く

【高雄電話】[illegible]

十二月中の

銀行會社

計畫資本調べ

【東京七日發電通】[illegible]

昨年度中の

正米市場手合高

二千萬袋を突破

市場成立以來の好況

[illegible]

鹽糖の

無休作業

軈て岸內にも

實施か

[illegible]

勸銀の新貸付利率

田畑抵當年七分八厘

其他總て二厘方引下げ

日本勸業銀行臺北支店では抵當貸付、無抵當貸付とも本年一月より年利を二厘方引下げることとなつた[illegible]

東西南北

[illegible]

臺北勸業信組

加入申込盛況

[illegible]

商況（七日）

米況

臺米現物相場

[illegible]

基隆在庫米

[illegible]

正米市場

[illegible]

正米市況

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戶期米

[illegible]

堂島前場先限主なる手筋

[illegible]

堂島兩建控除後合

[illegible]

大阪在庫米

[illegible]

堂島米況後場

[illegible]

堂島雜觀

[illegible]

株式

東京短期

[illegible]

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

紐育株式

[illegible]

公債

東京國債

[illegible]

爲替

紐育爲替

[illegible]

神戶日米爲替

[illegible]

砂糖

[illegible]

大阪現物

[illegible]

綿況

大阪滿棉

[illegible]

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

銀塊

[illegible]

豆粕

神戶豆粕

[illegible]

大連特產

[illegible]

創業明治四十三年
株式現物問屋
高砂商店

ラヂオ欄

今日の番組

J・F・A・K　一月八日（日）

午前の部

【八・〇〇】全島氣象通報（東京）△今日のお天氣のお知らせ（臺北測候所發表）△臺北市郊今朝のお天氣のお知らせ（臺北のみ）△今日の家庭料理獻立（山口すゑ子擔當）△お八つ＝燒りんご△細切肉と野菜のシチュウ△しらすぼし和へ

【一一・五九】正午の時報△氣象通報（臺北のみ）（臺北測候所發表）△放送局關係ニュース

午後の部

【〇・二〇】蓄音器娛樂時間（レコード演奏）演目一、長唄 日本三遊）二、和唄節（北原白秋作詞山田耕筰作曲）ベルトラメリー能子三、遙かなるサンタ・ルチア（ナポリ民謡堀內敬三譯詞）四、歌劇カルメンよりジプシーの唄（ビゼー作曲）長川實子五、かへれソレント（クルチス作曲）六、荒城の月（瀧廉太郎作曲）內本實七、歌劇「トロヴァトーレ」よりマリンコの唄（ヴェルディ作曲小松耕輔譯詞）八、歌劇「リゴレット」より女ごころ（ヴェルディ作曲、堀內敬三譯詞）川崎豐

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【五・〇〇】國語普及の時間

【五・二〇】時事解説大阪、日本電報通信社大阪支局長竹野島進

【六・〇〇】子供の時間（臺北）童話「王樣の頭に瘤がある」水田敏夫

夜間の部

【六・二〇】家庭音樂（臺北）東明放郎・白説京・満留長十少蓮、陳蜀、松珍、劉永耳、木賀崇、仲奏臺北輕音樂社社員

【七・〇〇】義太夫（東京）さはりの夕べ（竹本小伊賀、竹本綾若、竹本素昇、竹本染登

【八・三〇】時報

【八・三一】謠曲（臺北）「羽衣」大村武

【九・二〇】時報、氣象通報臺北測候所發表、臺日ニュース（臺北のみ）放送局關係ニュース（臺北のみ）臺南新報ニュース・臺南のみ、公示事項、明日のプログラム發表

子供の時間

―臺北―【午後六時より】

童話　王樣の頭に瘤がある

水田敏夫

昔、昔のお話西洋のあるお國に意地の惡い王樣がゐました。この王樣はお國の人をいぢめるのが大すきで、いろいろの事をして人を困らせて喜んでゐました。この意地の惡い王樣に不思議な事が三つあるのです。その一つは、この王樣は頭の髮を一年に一度しか刈りません。そして又王樣の頭を刈りに行つた床屋さんはもう二度とお家に歸つて來ないといふ事です。なぜでせうか、それは王樣より他は誰も知らないのです。ある年の事でした。大へん親孝行な床屋さんに王樣の頭を刈る番が參りました。孝行床屋さんは王樣のお城に參りました。鋏を取り出して、長い長い王樣の髮をチョキンチョキン刈りはじめました。しばらくして床屋さんは「あつ」と云つてびつくりしてしまひました。どうしたのでせうか

謠曲

（臺北）

羽衣

大村武

【午後八時三十一分】

駿河國三保の松原で、漁夫の白龍が松の枝に美しい衣が懸かつてゐるのを見つけて、喜んで持ち歸らうとする所へ、それは天人の羽衣だから返して欲しいといふ、白龍は返すことを肯じなかつたが天人のしをるる樣の餘りに痛ましいままに、遂にかへしてしまう。天人は羽衣を身にまとひ、白龍へのお禮として東遊びの曲の數々を舞ひ遊びつつ天に昇るといふ節である

義太夫

【午後七時より】（東京）

さはりの夕べ

東京の女流義太夫界の花の腕達者連が義太夫さはりの夕べとして七時から八時半までの放送である　竹本小伊賀、竹本綾若、竹本素昇、竹本染登

新刊紹介

△臺灣教育（一月號）本誌も號を三十一を數へるに至つた、在官大家の論は段々見えなくなつた、だが若手の新進の論題に一段尊ぶべき元氣ある意見がどしどし唱へ本號の記事もそれ等の若手によつていやが上にも元氣付いて記事に新相應しい、番頭堀田會長の「新たに進む組織」は新年巾の非常な新興、改革事項を回顧し今後一致の生きたサービスを要望してゐる「非常時の新春昭和八年を迎ふ」佐藤氏「新年隨感」今野氏等の外研究欄に例に依つて民間目下のものの四片、新號のスポーツ欄に至つて益々異彩を放つこ、先づ渡邊大臣氏の「法政界を迎へるに當つて」について南千島氏の「ア・デイ・オブ・デイズ」は內地に於けるラグビー戰の觀戰記で內容もある。陸上競技、水泳各部の新年所感と新年の決意があり、小林次郎氏の「熱帶住民の生活について」は研究的態度に著述の外ない、その他本號は短歌、創作等の初見參である（臺灣體育協會發行△定價三十錢）

曙光

(202)

生方敏郎作

中野修二畫

蘆翠（三）

數ふればはや臨月となり、豫定日の近づくままに、澄江は度々出産を豫報する陣痛に襲はれた。

「ああ、痛い。」

と、彼女は腹を押さへて。

「今夜あたり生れるんぢやないかしら？」

と、顏をしかめて云つた。

春田は、讀みさしの夕刊を持つたまま。

「痛むのか」

「ええ、とても。」

と、澄江は遂に寢ころがつた。

「あ、あいた、いたい——」

「ぢやあ、産婆を呼びに行かうか？」

と、春田が立ちかけると、澄江はさも苦しさうに。

「待つて頂戴。ことによるとお腹が違ふかも分らないから。」

と、引き留めた。

そして實際、澄江のいふ通り、暫らくすると腹の痛みはとれて、その晩は何事もなくて明けた。

そんなことが、度々あつたが、一度は一度より腰部の疼痛の程度は、強く成つて行つた。

「産婆はまだ産は眠はぬから、痛んだら何時でも呼んでくれと云つてたらう？」

「えゝ、でも、まだ今夜も

したと思いから。」

そんな晩は、二人とも眠むかつた。

「何しろ、二人とも經驗の無いことだから、困るよ。何處が尺だか見當も付かないからな。」

「ほんとに、こんな時は、貴郎のお母さんが生きてゐて下すつたら宜いのですのにねえ。家の母やおや仕樣がないわ。子供を生んだ經驗が、一度もないつていふんだから。」

と、澄江はしんみりした調子でいつた。

春田も、それに釣り込まれて。

「何事につけても、母が存命してゐてくれたらと、思ふよ。年寄といふと、一寸厄介者のやうに考へられるが、何か重大な事件に直面してみると、老人の經驗に頼りたくなる。だから、家庭は夫婦だけぢやあ、家庭に成つてゐないんだね。子供も有り老人もあつてこそ本當の家庭といひ得るんだ。ああ併し、今そんなことを云つてみたところで、僕の母が甦き返つて來るわけぢやあなし、それより一層お前のお母さんに、來てもらつたら何うだらう？」

「えゝ。」

と、澄江は思案して。

「でも、駄目だわ。一旦歸國しろといふのに、まだ歸らなかつたら、お母さんは怒つてゐますもの。」

「うん、まさか怒つてもゐないだらうが、田舍の人は惡くいへば因襲に囚はれてるし、善く云へば律氣だから、娘が家出したまま歸らないといふのでは、世間に對して顏向けが出來ないとでも考へて、困つてはゐるだらう。ならうことなら、お互ひに土地では相當の家柄なんだから、然るべき人を媒介にたてて、華々しい式を擧げて、結婚させたかつたらうと、僕は思ふんだ。併し、それはもう後の祭だともいへるが、考へやうに依つては、これからだつて決して出來ない相談ではない。だが、今お前が臨月の腹をかかへて、國へ歸るつてことは不可能だから、そんな式なんかは後廻しにして置いて、何うかね？子供の生れることだけでも、知らせてやつたら？此度お母さんの方から、出掛けて來るよ」

「私から知らせますの？」

「さうさ、一筆書けば、すむことだ。」

「でも……」

「お前が面倒なら、僕が代筆してやつてもいい。お母さんに來てもお。」

澄江は、しばらく默つて、考へてゐたが。

「何うせ知れることだから、知らせてもいいにはいいけれど……」

「子供が生れるとなりやあ、届けもしなきやならないし、從つて籍も入れる必要がある……」

「では、私、書きますわ。」

「ああ、さうしなさい。」

とは、云つたが、澄江は毎日出さう出さうと思ふばかりで、母に今更云つて遣りにくかつた。

嘉なかだち

讓店　市場賣店急讓、希望の方　電一六八九番　荒木

貸家　建成小學校東側新開路八三一ノ貸二十四番交通至便　電九五二番　濱町　青島

貸家　大正町二條入口東六、六二ノ一、一ノ一杉家賃十六圓　大正町三條入口　平田

貸家　周町高等女學校側裏八、六　宮前町嶋安　電話一六二四　イゾへ

賣家　大正町五條通一号　稻葉　八八六ノ四ノ一二二　西門町電三三〇七　岡月商會

附添婦入用　至急お出來談　赤十字病院　構內賣店　秦原

恩給　年金より一番安く株式に即座ご立替　町一ノ四（電話八八〇）旭屋

公社債株式現物賣買

株式一般清算取引

大株一般取引員

竹原仁三郎商店

大阪市東區北濱二丁目

電話　本局　市外　專用　振替口座大阪八七九六一番

確實なる投資的並に投機的ニュースの報導機關として、且つは尨大なる各位顧客の爲め當店調査部編輯の下に　日刊　大阪證券日報　月二回　株界時評　を發行しております、御入用の方は御遠慮なく御申越し下さい。

月美人印

スタンプインキ

兎印朱肉本舗

三羽鶴タオル

標準品ですから品質も値段も安心出來ます

鯉印

大阪　浪速紡織株式會社

春の御仕入れは！

先ず！

蹴球用具より！

ローヤル印

フットボール

バレーボール

バスケットボール

ドッヂボール

ラグビーボール

◎昭和八年度[illegible]

奧田運動用品店

大阪市南區末吉橋西詰

電話船場(長)三五九〇・三一八〇

振替大阪六八五九一

純國産鋼鐵家具

機械完備

技工優秀

價格低廉

不燃質

永久性

家具什器各種

「カタログ」進呈

全國諸官廳銀行會社納品多數

本店　東京丸ビル內

大阪市東區備後町野村ビル內　電話本町八七八番

日本鋼鐵家具製作所大阪支店

工場　東京　大森

腦溢血

中風病

動脈硬化

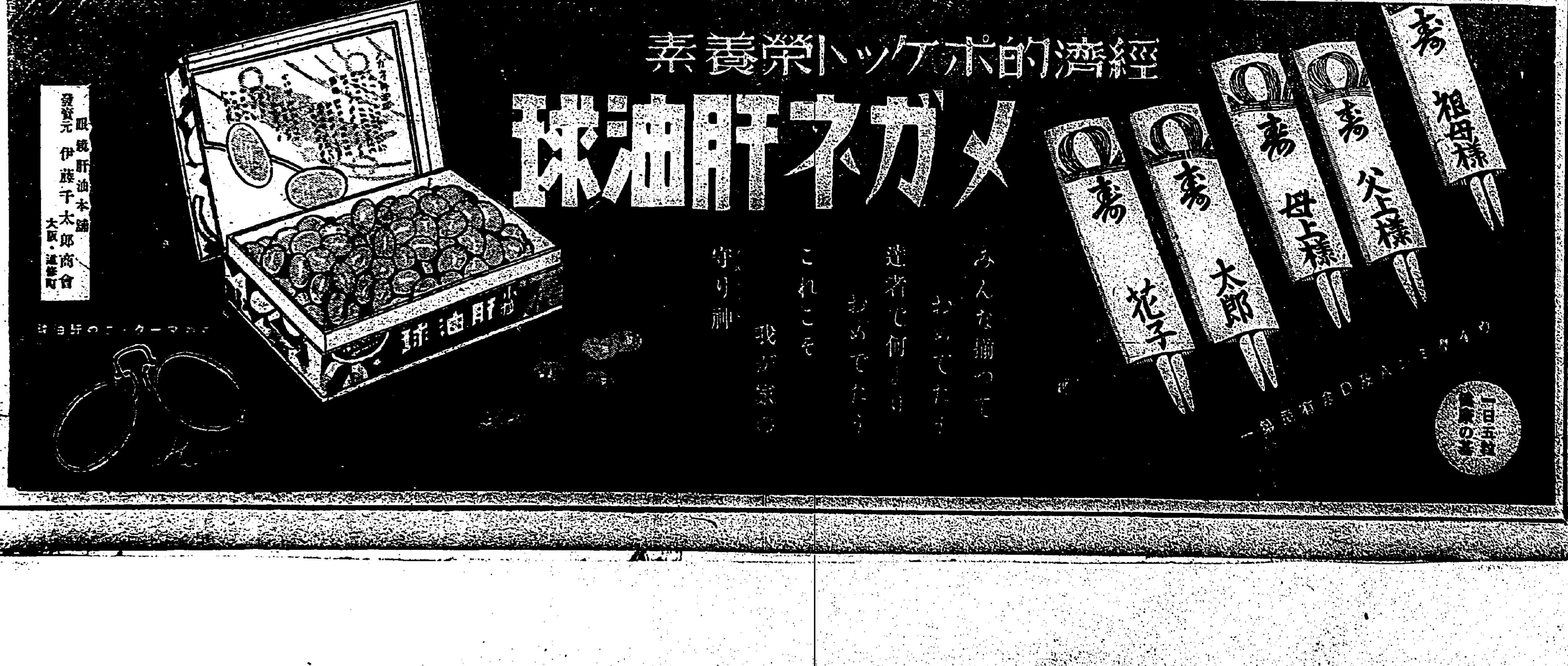
卒中

中風患者は再發すると危い

暴風雨の襲來も天氣豫報により前知して被害を免かれることが出來る如く腦溢血、中風、卒中もこれに罹る體質や前驅症狀に注意すれば前知豫防することができる。中風血統の人や、多血質、赤ら顏で頸短く肥滿の人は先天的に中風を警戒すべき體質であり、又平生酒、煙草好きな人、房事過度、腦力過勞、神經質や逆上症等の人は動脈硬化の爲め腦溢血の危險性が多い、凡て腦溢血、中風卒中は危險な病であつても當人の用心次第で完全に前知豫防ができるが、若し治療宜しきを得ず一時中日和になつて居る中風患者が再發することと致命的である。

信用の出來る豫防法と治療藥

讀者の中には既に耳にして居らるる方も多いでせうが、兵庫縣明石市に有名な中風良藥がある。尤も此節はニセ藥が現はれて居ると云ふから、間違へては大變である。正眞の本家は明石市中町の素封家たる加古家で、當主加古忠兵衞氏は滿十五年勤續市會議員として市より表彰された名望家であるが、一家の柱石たる責任重き人が中風で斃れることの多きを慨き、中風救濟を畢生の社會的事業とし、多大の研究費と一生懸命の努力と研究とにより、中風の豫防法と根治藥を完成し、之により中風全快した實驗者が全國的に多數に上り感謝の聲を集中しつつあるが、中風の救濟に益々熱誠の同氏は、其のくはしい豫防法と親切な治療法を希望者へ全部無料で送呈する由ですからハガキに「〇〇〇〇で見た中風療法を送られよ」と書き、**兵庫縣明石市中町加古忠兵衞氏**へあて、直接ハガキを出せば全部無料で直ぐ送られます。」



經濟的ポケット榮養素

メガネ肝油球

みんな揃つて　おめでたう

達者で何より　おめでたう

これこそ　我が家の

守り神

一日五粒　健康の素

眼鏡肝油本舗

發賣元　伊藤千太郎商會

大阪・道修町

壽 祖母樣
壽 父上樣
壽 母上樣
壽 太郎
壽 花子
肝油球

形勢不利と見て丁超が歸順を申出る

使者を飯塚枝隊に派して

【ハルビン七日發電通】方正の西に在る丁超は形勢不利と見て歸順を決定し使者を派し五日チャムスより前進せる飯塚枝隊と夾心子にて廣瀬○團長に會見せしめ無條件の歸順を申出た

人見枝隊が石頭河子に到著

【ハルビン七日發電通】東支東部線方面[illegible]帶の李杜、丁超軍を討つべく命を受けた人見枝隊は横道より五日夜石頭河子に到著六日朝退却に移つたが七日夕刻までには密山入城の豫定である

四月以來杜絶の哈市行旅客列車運行

沿線の郵政も全く統一さる

【ポグラニチナヤ七日發電通】我軍のポグラニチナヤ入城に依り四月以來杜絶せる東支東部線は愈々開通を見ハルビン行旅客車は七日午前七時初めて發車した、鐵道運行貨物列車は既に運行を開始してゐる

【ポグラニチナヤ七日發電通】我軍の占領に依り綏芬河下城子以東沿線の郵政もハルビン郵政管理局の管下に入る事になり小川接收委員の手に依り接收を終了之にて國際交通路の開通と共に東部線の郵政全く統一した

無敵將軍

多門師團長以下の晴れの帝都凱旋通過

品川驛を壓する萬雷の歡呼

【東京七日發電通】酷寒の戰野に奮戰二ヶ年奇勝將軍の英名を冠せられた多門師團長を擁する第二師團司令部と野砲第二聯隊の一部は輸送指揮官佐藤大尉の指揮の下に無事七日夜八時品川驛着

威風堂々 と晴れがましの帝都を凱旋通過した、この夜凱旋部隊を迎へる品川驛ホームに參謀總長宮殿下代理[illegible]參謀次長、[illegible]陸軍次官、[illegible]同次官、前關東軍司令官本庄中將、金谷、荒木、[illegible]鈴木各軍事參議官始め各部隊代表等四千名が押しかけた、軈て八時二十分萬雷の歡呼に迎へられ

軍用車 が第四ホームに停車し多門中將は迎への諸星と握手を交す、中でも本庄中將とは生死を共にしただけに感激極まるばかり斯くて凱旋報告を爲すこと暫し終後に宮城を遙拜し、天皇陛下萬歳を三唱歡呼裡に九時十分一路仙臺へと向つた

凱旋のトップ

仙臺野砲第二聯隊

盛大な歡迎を受く

【仙臺七日發電通】多門師團凱旋のトップを切つた野砲第二聯隊大谷大佐以下百四十八名は約二年振りに七日正午なつかしの郷土に第一歩を印した、この日全く晴れ渡り申分なき凱旋日和に市民の心を躍らせしめ立錐の餘地なき歡迎の群衆で埋まる、驛頭には安田留守司令官、多門中將夫人、三邊知事以下出迎へる、軈て定刻列車到著するや降り立つた大谷大佐は萬歳歡呼の裡に安田留守司令官に凱旋報告をなし、驛前の歡迎會に挨拶の後步武堂々東二番丁を[illegible]歡呼裡に歸隊に入つた、午後五時五分後續部隊の凱旋を迎へ市民は提燈行列をなし之を祝福した

松村新澎湖島要塞司令官と夫人令嬢

瑞穗丸ニユース

【基隆電話】瑞穗丸は七日午後零時半基隆港に入港外著、昨年末來降り續く案々たる雨は今日も臨港内一帶の視界をさへぎり往來する船の汽笛にも陰鬱さが籠つてゐる、船客合計三百二名の多數であるが

積荷 は僅かに三百十四トンといふ寂さである、うち一等船客は三浦浪速高等學校長、新任澎湖島要塞司令官松村大佐、西郷總督府囑託、新井電力技師並に滿洲國執政秘書長で特任官の地位を占むる秦法平氏、ソヴエット聯邦通商代表部茶葉部主任リヴシツ、茶檢査官ダリトピノフ兩氏其他及び内地遊覽中の高商ラグビー一隊で賑かである

◇

松村司令官は出發前丹毒のため足を手術したといふが元氣で語る

教官を廿幾年臺灣は初めて

新澎湖島要塞司令官松村大佐は語る

臺灣は全く初めてで何にもまだ考へて居らぬ、自分は中尉時代からずつと

學校 ばかりで、それも野戰重砲兵學校の教官を續けて二十幾年かになるが教育總監部外に出るといふが此度が初めてで自分のやうなものも珍しいだらう

◇

又秦法平氏は政治問題は避けて語らないが

臺北に家があるので久振りに歸省した、別に特別の用務はないが家族を同行するかどうかといふこともまだ決めては居らぬ、今滿洲に臺灣人は五十名も行つて居やうが官途に就いてゐるのは僅かに五、六名に過ぎぬ、其他は當分時期を待つてゐる形だ、今後の臺灣人採用のことは私の口から何とも申しかねる

◇

ソヴエット通商代表部氏は西郷囑託の通譯で語る

臺灣茶買込の用務であるが私の國は御存じの通り廣いので消費茶は無制限と云へる、その意味で品質値段と條件が揃へば無條件で買入れる、條件といふのは代金の決濟方法又は數量等の色々デリケートな

關係 で一概には云へない、本年の買上豫定は確實な數量を申上るわけに行かぬ、臺北に行つた上色々交渉の結果商談成立した際御話してもよい、一昨年は品質と値段の關係からうまく交渉が出來ず買込まなかつたが、昨年は三十萬封度の取引を行つた、今年茶を無制限に買入れるとなると片ッ方の

貿易 のみではいかないから本國からも適當な物資を供給して貿易の均衡をとる必要があるのだがそれらは政治的に解決さるべき問題である、今回は唯臺灣茶の情況を調べて來いとの命令を受けてやつて來たまでである

立博士を招き市民講演會

十日夜鐵道ホテルで

臺北市役所主催で來る十日午後六時半から鐵道ホテルに於て目下來臺中の立博士を招聘し市民講演會を開催することとなつたが演題は「滿洲事件と國際聯盟」である

故内田元總督の遙弔式を執行

九日午後二時から

東門町曹洞宗別院で

七日午前十時から官民代表者集まり長官公邸に内田元總督の遙弔式を如何にすべきかに付種々協議の結果、東京に於ける告別式は九日午後二時から三時迄青山齋場に於て佛式(禪宗)を以て執行されるので臺北に於ても九日午後二時から東門町曹洞宗別院に於て官民有志主催で遙弔式を行ふことに決定散會した、多數の參列を希望すると

けふ代々木で陸軍始大觀兵式

精鋭一萬餘が參加

【東京七日發電通】昭和八年陸軍始め大觀兵式は八日午前十時より代々木練兵場に於て近衞、第一兩師團の精鋭一萬一千、立川飛行五聯隊、所澤、下志津飛行學校の飛行機五十六機參加、いとも盛かに執り行はせられる、この日天皇陛下には午前九時二十分奈良侍從武官長以下を從へさせられ宮城御出門十時五分式場に御着、御愛馬白雪に召させられ閲兵式親しく御閲兵遊ばされ十一時十五分分列式を終了、君が代吹奏裡に還幸遊ばさるる御豫定である

本町會の慰安會

臺北市本町會の店員家族慰安會は七日北投公共浴場で行はれたがこの日は店員小僧さんにとつて一年中の一番樂しい慰安會で集つた一行五百五十餘名は朝八時臺北驛發の臨時列車で北投公共浴場に押しかけた同九時福田與附店の頭取氏開會の辭中辻會長の祝辭後一同君が代合唱、兩陛下の萬歳を三唱して後餘興に入り浪花節等に興じ午後四時半臺北に歸つたが夜は新世界館で活動を見物した（寫眞は中辻會長の祝辭）

故濱野氏の告別式

【東京七日發電通】前臺北市水道課長濱野彌四郎氏は去る十二月三十日臨終仰で死去したが九日千駄ヶ谷の自邸で告別式が營まれる、同氏は二十九年東大卒業と共に渡臺し二十五年に亙り臺灣の上下水道の完成に盡力した功勞者である

來征の法政軍全く南部を風靡

きのふ全臺南と對戰して

十五A對一で快勝

【臺南電話】さはやかに明けた南部臺南の空は七日快晴の空に浮かび出た、桶盤淺球場は南國特有の強い陽をうけて光つてゐる、午後一時旅館東屋を出た法政軍は兩翼の拍手に迎へられて入場、惜敗の臺南に陽やけした顔に疲れも見せず軽い練習を終へる、午後二時八分藤田球審のプレーボールは宣せられ荒巻野球部長の始球にオール臺南の先攻で試合は開始されたが十五A對一で法政大勝す、壘審松川、三宅、北の三氏、試合終了午後三時三十七分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
法政	0	3	1	2	3	0	6	0	A	15A
臺南（先）	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

試合經過

◇第一回 (臺南)岡田死球を喰つて出たが大槻三振、吉村右飛、中津川三振に無得(法)武田右飛、中村三振、矢野遊ゴロ惡投に出で二盜し、田子四球を選んだが熊城三邪に無得(南零法零)

◇第二回 (臺南)岩瀬遊撃頭上を抜くクリーンヒットを放つたが宗正の一邪飛に併殺され伊藤中飛(法)原口一飛、笹尾四球で盜み食二飛落球に生き、走者二、一壘により鶴澤の宿りそこねの捕手前ゴロに三、二壘に進み、武田の遊三間を抜くクリーンヒットに笹尾、食生還、武田二盜の時捕手二壘惡投に生き一擧三壘に進し、中村の遊飛ハンブルに武田還る、矢野左前に安打を放ち中村二進したが田子二飛(南零法三)

◇第三回 (臺南)細川中前にライナーを放つたが武田の美技に捕まる、川野死球を喫して出たがP・E細田の二飛に併殺さる(臺南岡田退き吉村遊撃となる)(法)熊城遊撃失に生き、細田左翼に入る)(法)熊城遊撃失に生き[illegible]投手への強い返球に封殺さる、捕手の投手への惡送球に原口二壘に進み、笹尾の一二間を抜く安打に原口一擧生還、食の中前安打に笹尾三壘を奪ひ食も二壘に達したが鶴澤三振、武田三振(南零法一)

◇第四回 (臺南)大槻二飛、吉村一飛、中津川遊飛(法)中村中右間三壘打を放ち矢野の遊飛に一壘[illegible]後逸に生還、矢野一擧三壘を陥いたが一壘よりの返球に刺さる、田子遊前惡投に一擧二壘に達し、熊城四球に出てダブルスチールを試みたが田子三壘に刺さる、原口の右前安打に熊城還り、笹尾左前に安打したが食三飛(南零法二)

◇第五回 (法政鶴澤退き中勝兒投手となり矢野退いて渡邊三壘に入る)(臺南)岩瀬三振、宗正三飛、伊藤遊飛(法)伊藤三壘ベースを抜く二壘打を放ち、武田の中飛落球に伊藤生還、武田二壘を奪取、中村投飛、渡邊三遊間安打を放ち武田三壘に達し渡邊二盜、田子四球で滿壘となり、熊城四球を選んで武田押出され、原口の遊邪に熊城二壘に封殺されたが渡邊還る、原口、渡邊二盜の時田子本壘を衝いたが遊撃手からの返球に惜死す(南零法三)

◇第六回 (臺南)細田中飛、川野三振後二塁を試みれば中村一度タッチしたが落球して細田生き、大槻の中前安打に川野三進し、吉村の一邪飛(法)紙尾一二間を抜いて出たが食左飛、伊藤左飛の後武田の遊ゴロに封殺さる(南一法零)

◇第七回 (臺南)岩瀬遊ゴロ、宗正中右間飛球を武田捕走りよく掴む、伊藤左飛(法)中村遊撃に強襲安打し二盜、渡邊右前安打に中村還り伊藤田子四球に出て熊城三振の時渡邊田子重盜し、原口中越二壘打に渡邊、田子生還笹尾の右飛失に原口還り、食左前安打に笹尾生還、伊藤の左翼三壘打に食還る、武田二飛、中村遊飛(南零法六)

◇第八回 (臺南)細田三振、川野三振、細田死球を喫して出で大槻の二壘背後テキサスに三進したが吉村の右飛に無得(法)渡邊中飛、田子三振、熊城三振(南零法零)

◇第九回 (臺南)中津川中飛、岩瀬三邪飛、宗正遊飛

法政 田村野邊子城口尾[illegible]澤兒
武中矢渡田熊原笹食鶴中
86559734211

臺南 田田槻村川瀬正藤田野
岡細大吉中岩宗伊鶴川
67276319854

七日朝刊所載法政對屏東戰の試合經過第一回中谷三振とあるは鶴澤の誤記につき訂正

ジャズバンドやダンサーの爭議

西門町の羽衣會館で

島都の二大ダンスホールの一たる西門町羽衣會館では經營者清住氏が内地より連れ來つた深海以下五人から成るジャズバンドを十一月上旬から雇入れて居たがその後豫想通りの收入を得ず經營主より昨年十二月二十九日同ジャズバンドに對し「雇入れの當初に於て十一、十二の二ヶ月間月五百圓の報酬を與へる

口約も 終了したが五百圓では經營困難となるので將來は本館の立行く様バンドに對する報酬の點を考慮して貰ひ度い」と申入れたところそれ以下では考慮の餘地なしとて深海以下の内地組ジャズバンドは三十一日を最後に手を退いてしまつた、一方ダンス教師の鶴澤は同バンドを自ら連れ來つた責任もあり又館主に對する諸種の不滿も手傳つて三十一日限りバンドと行動を共にした、茲に於て從來深海以下の内地組と共同でやつてゐた地元の細田管絃樂團が一手に同館のジャズを引受けることとなつた、然るに深海以下の内地組及びこれと

行動を 共にしたダンサー一條ヒカル(深海の妻)、池田ナンシ等は館主、細田管絃樂團及び中途から同館に雇つたダンサー下村チドリ等に對し大いに反感を抱き同館にナグリ込みを敢行すべく酒を飲んで六日夜八時頃十二三人連れ立つて乘込んだのであるが南署高等係の張込もあり遂に手出しをすることなく引揚げた、今後本問題が擴大すればホールの名譽にも關係するといふので清住館主は大いに憂慮しつつ善後策を攻究中である

滿洲國で阿片專賣

臺灣から經驗者招聘

督府の制度を範とすべく

滿洲國では阿片其他の專賣制度を實施すべく目下鋭意これが調査を進めてゐるが、阿片專賣は本島總督府の制度が最も理想的であるので之を參考となすべく滿洲國から係員を派して調査に當らしめ督府當局でも非常な

援助を 與へてゐるが、今回滿洲國から經驗深い人を是非滿洲國に貰ひたいと懇望して來た、專賣局では經驗者は手放したくないけれど國家のため止むを得ないとあつて阿片主任の松浦技手外三名を目下人選中である、松浦氏は熊本藥專出の秀才で現在阿片主任として一人で切盛して居り專賣局でも惜がられてゐるが愈々近日中

決定を みる筈、尚本島から有爲の人材が滿洲國に招聘さるることは本島官界のためにも大に喜ぶべきことである

非常警戒網に引ッ懸つた女給に警官が暴行

大森ギャング事件を摘發した

神樂坂署の若尾警部補免職

【東京七日發本社特電】大森ギャング事件を摘發し殊勳者として警視廳から表彰された神樂坂署保安主任若尾警部補(三[illegible])は當時警視總監から表彰状金一封に銀時計を贈られ、更に内務省に

最高の 警察功勞章下付を内務大臣に上申中の所、當の警部補が去る十七日署長の許に辭表を提出し、翌二十八日付で依願免職となつた、理由は病氣とあるも實は警察官としてあるまじき行爲が暴露したものである、即ち警部補は九日午前一時頃非常警戒網下一齊非常警戒に掛かつた銀座バー、レッドの女給蘭子こと牛込區[illegible]町金子アパート居住牧野咲子(二〇)と同人の愛人某大學生北村文夫(二〇)と女給平田節子を神樂坂署宿直室で取調べ、同二時頃一應取調べの後北村、節子に歸宅を許し

蘭子に 對しては更に取調べるとて殘し[illegible]するまじき暴行を加へ、午前五時頃漸く一人歸宅を許した、この恐るべき事實が世間の噂となり遂に辭職するに至つたものである

糖界も漸く芽を吹きかけた

ボンカンは高過ぎる

朝日丸神戸を出港

【神戸七日發本社特電】七日朝日丸で神戸を定時出帆した、臺灣新任[illegible]水産試驗場長野[illegible]州工場長[illegible]は語る

臺灣へは十二年目である、糖界も痛く多年の苦惱から脱して芽をふきかけた、このまま續けば大したものだらうがその反動は考へねばならん、支那へも大分輸出するし景氣は砂糖からといふ人もあるが、兎に角景氣のいい事は事實だ、早出しの話もあるが結局そんな事になるのではなからうか

三石中央研究所技師も朝日丸で歸任したが語る

例年ボンカンが出盛る時一通り各市場を見るのだが、ボンカンは第一もつと安く食べられる様にならねばならぬ、何しろ百匁八錢では普及の仕様もなからう、殊に値段が何處へ行つても品物の良否を問はず均一では駄目だ、もつと品物が安くならねばボンカンの生命はない、一寸食べて二圓、三圓とかかる樣では内地蜜柑と對抗は出來ない、持合の問題もあるがそれは木の問題で、生産費を引下げる事がボンカンの新生面であらう

バス兼營の具體事項を協議

交通局の乘合自動車營業に就いては總務部交通部と共々その具體的事項をすすめてゐるが、七日は午前十時半から鐵道部會議室に於て川副鐵道部長、戸水監督、山崎課長の各課長以下約二十名會合の上右の實施につき具體的諸事項を協議するところがあつた

廣東の救國會が暴虐な振舞

日本品を運搬した支那人四名を監禁

【廣東本社通信員石城生發】排日團體の十二月十七日午後救國會檢查員が河南から船で日本紙を運搬中の支那人四名を捕へて救國會に拘引し第二十八次全體執行委員會の決議で罪狀(日本商品を取扱つた支那人は救國運動破壞者として反革命罪に問はし

死刑に 處す)に該當するものとして廣州市公安局に送り銃殺した事件があつた、十二月二十六日廣東民國日報によると前記四名の支那人を省市黨部の承認の下に公安局の手で同日午後四時死刑に處する旨の報道があつて在留邦人は勿論廣東支那人間にも一大センセーションを捲起した、果して死刑を執行したか否かは不明であるが、斯かる

暴虐な る行爲が事實上行はれ、そして新聞に報道されたる以上日本商品の受渡しが絶無となり從來廣東に於ける日支商取引が徹底的に破壞されるに至ることは確かであり、殊に最近廣東に於ける抗日運動は相當に根強いものがあり、此のままで今後何時迄續くかは全く豫測が出來ない、永年汗と涙で築き上げた邦人の地盤が一朝にして

破壞さ れて行くことを考へるとき實に在留邦人は何とも

來臺したソヴエット聯邦の通商代表

（寫眞向つて左ダリトピノフ氏右リヴシツ氏）

滿洲國民にビラ撒布

飛行機上から

明るい政治を知らす爲

【奉天六日發電通】滿洲國治安は漸く回復しつつあるも、住民は專制軍閥時代の苛斂誅求に動もすると王道政治を知らず危惧せるものあるため財政部は之等住民に明るい政治を周知するため六日より五日間航空會社の旅客機四機を以て宣傳ビラを全滿に撒布することとなつた

早廠遭難者遺族の慰問金を募集

大稻埕青年團が

大稻埕青年團では本島警備の任にありながら先般福州沖で不幸遭難した驅逐艦早廠の遭難乘組員遺族慰問のため慰問金を募集することとなり、團長[illegible]氏の名をもつて發せられた「愛國の志士に檄す」なる趣意書と慰問金袋とを添へて一般に配布して大方の義侠心に訴へることとなつたが、早くもこの趣旨に對して各方面の賛同を博し好成績を期待されてゐる

ナヒモフ號引揚にまた競爭者

【長崎七日發電通】金塊一億圓を積んで對馬茂木沖に沈んでゐるる露艦ナヒモフを廻る引揚競爭は今やその絶頂にあるが突如七日東京日[illegible]新里市川政雄氏から沈没箇所につ[illegible]つてゐる箇所以外の地に沈没艦を發見した住民目睹者の談に依り之こそナヒモフ號であると潜水作業の上圖面を添へ申告するが先般長崎縣知事に引揚許可を得のためとて長崎縣知事に[illegible]發見届けを提出し來つたので縣當局でも全く呆然の體である

退役海軍少將奥宮氏逝く

【横須賀七日發電通】日露戰爭當時松島艦長として旅順閉塞に偉勳を立てた退役少將奥宮衛氏は退役後横須賀市長、逗子開成中學校長として令名高かつたが腦溢血のため七日朝逝去した、享年七十四

氏は高知縣に生る明治十九年海軍少尉に任官、日清、日露兩役を經て四十四年少將に累進、其間海軍兵學校、同大學校の教官、笠置、松島の各艦長、横須賀水雷學校長に歴任す

本日の催し

△陸軍始觀兵式 午前十時より臺北練兵場にて

△大湖會新年會 北投新元[illegible]念館にて午前九時より

△臺北第一師範學校附屬小學校同窓會 午前十一時半より同校講堂(會費五十錢)

新竹州下壯丁團檢閲

【新竹電話】新竹州下各郡の壯丁團員約五百名は七日午後三時までに全部新竹市に到著、八日午前八時から檢閲を受ける筈であるが警務部にては壯丁團員慰勞のため七日午後六時から公會堂にて映畫會を開催、防火、交通宣傳其他の映畫を觀覽せしめた

郡役所職員等が購買組合設立

【嘉義電話】北港郡職員其他所屬官廳職員小公學校商工學校職員を以て今回有限責任北港郡役所購買組合を設立し認可申請中の所先般許可され市中商人と圓滿な交渉なり既に昨年末より業務を開始した、組合員は約三百名の豫定であるが現在は百五十名に達してゐる、勿論この設立の目的は消費者のため良質の物品を廉價に共同購入の法により購買し以て身分相應の樸實生活をなし生活改善と家庭經濟の向上を期さうといふので組合員から非常な歡迎をうけてゐる、又この施設により之を地方的に見ても物價の調節に貢獻し市價の安定を圖ると共に一般消費者の向上に資する所あり現にこの施設の及ぼした影響はその目的を達成してゐる、島内に於ては相當廣い各式のものは行はれてゐるが郡役所にて施設組合法により許可せられたものはこれを以て嚆矢とする

特別廣告
皮膚病 性病 專門
醫學士 大栗 巖（入院）
臺北市新起町一ノ七（電話太五〇）

薩摩飛脚
新春の第一豪華を誇る待望の名トリオ映畫堂々公開
大河内傳次郎 伏見直江 主演
下加茂松竹オールトーキー
柳さく子 飯塚敏子 主演
ゆふなぎ草紙
松竹ニュース
夜間六時半開始
第2世界館

漢文臺灣日日新報

政府近立赤字削減方針
稅制改正務行以漸
租稅增收至少可得一億

七日東京電。政府爲財政根本改善。及對議會策。擬設稅制改正準備委員會。近且開之。目下大藏當局。正爲準備。其目標稅制改正。當然以增稅爲主眼。據大藏省見解。十年度以降。平年度缺三億。而料景氣好轉。得見自然增收。然不免二億程度之赤字。稅制改正。租稅增收。至少可得一億。用此方針。一舉收救。恐財界立受惡影響。政府不欲急變。務漸改正。期達目的云。

學良抗日如自掘墓穴
孫、龐、韓各軍陸續移動開始
侵蝕其華北地盤形勢混亂

七日天津電。張學良。狂奔於抗日運動。其地盤漸爲各派軍閥所侵蝕。即其所謂於熱河山海關後。河南省順德駐屯商震軍。隨之移動。

一、孫殿英軍。及龐炳勳軍。亦準備北上於平漢線保定方面。

一、韓復榘。亦稱抗日援助。命所部軍隊。移動於津浦線河北省內。

張學良且失華北本據。華北形勢。且爲混亂。究竟學良之抗日。宛然自掘墓穴云。

山海關西方約五千米線。構築第一線陣地。第十九旅。經石門寨。移動北方。第十五旅增援部隊。結山天津方面來著。

熱河兵匪充滿
我軍不得不强對付

六日奉天電。日本極欲山海關事件。地方的解決。乃東北軍。不披誠意。却出挑戰態度。張學良直屬精銳。續入熱河省境。一面故爲占山。蘇炳文。張殿九。李海青諸殘黨。及馮占海匪。十二月以來。殆如雪崩於省內。救國會首魁朱慶瀾等。善收援之。其數十萬。今也。兵匪跋扈。仍此放置。滿洲國治安上。且生出大問題。我軍勢或斷然處之云。

對中國代表部
南京政府新訓令
要求日本損害賠償

六日寄府電。中國代表部。關左記諸點。接南京政府新訓令。

聯盟對日本。要求日本兵撤退山海關。且對山海關中國人財產。所受損害。爲中國要求日本損害賠償所被害云。

山海關事件
中國損害

七日天津電。山海關事件損害。中國發表如左。

一、家屋破壞燒失五百餘戶。

一、住民死傷一千餘人。

一、軍人戰死四百餘人。負傷三百餘人。

秦皇島方面
徹宵對峙

七日天津電。據午前八時駐屯軍司令部發表。山海關。秦皇島方面。徹底對峙。別無戰鬪云。

警告中國
津田司令官

七日天津電。據午前八時司令部發表。秦皇島邦人留守宅見警。第二遣外艦隊津田司令官。六日午後。嚴重警告中國官憲。但損害賠償。權保留。又外人無

張學良整頓
抗日陣容

六日錦州電。張學良。任萬福麟。爲抗日前敵總指揮。于學忠爲第二陣司令。商震爲攻防軍司令云。

山海關
秦皇島方面
華軍動靜

六日秦皇島電。山海關秦皇島方面中國軍。第九、第二十兩旅及騎兵第三旅、砲兵一個聯隊。總計約二萬。

澤田局長對卓總長
通牒山海關事件

六日寄府電。聯盟帝國事務局長澤田節藏氏。關山海關事件。以書信形式。向聯盟事務總長卓問陶氏通牒。

山海關事件。中國兵最初發第一彈。乃中國挑發。欲使日本國際的地位危殆事係注目。聯盟諸國。關極東形勢。勿爲非常誇張之報道所誤。事務局已由東京詳細報告之今次事件發生原因。配布於聯盟諸國間。

陸軍始大觀兵式
天皇陛下駕幸閱兵

七日東京電。昭和八年陸軍始大觀兵式。八日午前十時。在代々木練兵場。近衞第一兩師團精銳一萬一千。立川飛行五聯隊。所澤下志津兩飛行學校。飛行機五十七機參列。是日天皇陛下。午前九時二十分。以奈良侍從武官長以下隨員。由宮城出門。十時五分。各部隊一齊最敬禮。著御式場。乘愛馬白雪。順次閱兵。乃舉分列式。十一時十五分終了。國歌吹奏裡還幸。

岡田海相決辭
安保大角兩氏一補敟

七日東京電。岡田海相。來二十日停年。昨年來。屢傳其進退。實爲病狀不佳。似却退齋藤首相懇請。復決辭意。待七日柴田書記官長。到葉山訪齋藤首相面商。近日見海相辭任具體化。又海相後任。安保、大角兩大將皆有力云。

張學良果自重歟
近在河南會蔣氏

七日東京電。據七日在北平中山一等書記官情報。山海關事件。蔣介石之意。欲張學良至於窮迫。命何柱國奪還山海關。不能之時。且冊諸軍事裁判。既以此威嚇之。一面又命麾下商震。宋哲元。龐炳勳軍。出動前線。以牽制學良。學良千九百二十九年。曾爲蔣軍牽制惹起東路紛爭。自損其勢力。不易墮其術策。近爲山海關善後處置。且於河南省會蔣。決定最後態度云。

青年會議
開於東京
全亞細亞民族

六日東京電。聯盟以西歐中心爲主義。而全亞細亞青年會議。欲創造東亞時代。同志發集。由日滿協會主催。得外務、內務、鐵道各省諒解援助。圖全亞細亞大同團結。以增進幸福。不日將假東京開會。目下準備中。然其代表。得外務省援助。由各國外交機關。選出適當機關。又參加豫定國及人員。日、滿、華各五名。土耳其四名、波斯三名、阿富汗尼士坦三名、蘇兒士藍三名、荷蘭三名、菲律賓及印度未定。其他民族。目下選定中。又會議召集按九月。會期約定二十日間。終了後使參加青年代表。見學日本現狀。諸般意味。有所期待云。

樞府顧問官
一名補充
內定二上官長

七日東京電。樞密顧問官一名補充。內定二上書記官長。

時評

大國仍望決議案成立。聯盟議長既支持。駐日英使復要求。我政府依然不爲動。聯盟再有妙策耶。

○

律致卿。實本邦爲炸彈。爲內彈三勇士。列國嘗之即發。又視中國爲鄉親。

日滿問題。局外國。諒解不得。眞見道之言也。

○

卿之爲此言。所謂百聞不如一見。又不如親驗親察。一般認識不足之大小國。皆可以悟矣。

○

國際聯盟。或評之爲歐洲機關。而主開全亞洲民族會議。自行議決亞洲問題。成否固非所料。在此兄弟失和之際。非最切要乎。

○

張學良君最近之所爲。非之者衆。縱蔣氏不之圖。而北方自有暗算之者矣。其勢未明。獨張君尙迷耳。誤已誤人。可哀也已。

○

奧人既得志於閩於厦。當路愛用粵系。高級亦用粵系。黨同伐異。何其甚也。萬一生事。責任自歸矣。

對內如此。對外何怪焉。

○

長官臨行。有米穀統制。臺灣有利之言。一般生產者。固可指信。誠使鬥市利者。無所藉口壟斷。不難證實矣。然必有以閑之。移輸入貨價。或起二三成。而米價亦甚。乃一般工資。依然如故。勞働階級困苦。安得蘇耶。

東京卸賣
物價昂騰

七日東京電。據日本銀行調查。昨年十二月東京卸賣物價。調查品目五十六品中。騰貴四十一品。比前月約騰四分八厘。

圖書館週間
十二日起
全島一齊宣傳

本年度圖書館週間。自來十一日。至十七日。由臺灣教育會。及臺灣圖書館協會主唱。各新聞社後援。全島一齊實施。爲促進本島圖書館事業。獎勵讀書。欲開講演會。展覽會。或音樂會。映畫會。童話會等。及頒布各種目錄。宣傳標札。現在各方面。正爲準備云。

基郡敎化聯合
配國語學習曆

基隆郡敎化聯合會所屬之國語普及會所編之國語學習曆。去一日對郡下各戶配布。即一月分欲所傳之國語敎材如下。正月。國旗。門松。注連。煎炙。眞碁。汝請。頭手。足。耳。目。鼻。口。齒。父母。祖父。祖媽。阿兄。阿姊。小弟。小妹。阿伯。阿姆。汝。我。食哺。查某。大人。囝仔。居鋶。雜費。

挽回本島茶業頹勢
在於堅忍不拔
臺北州某當局談

凡人固以意氣相投合。然復有不能徒賴意氣者。非有洞察時代推移之明敏。或科學之所示。經驗所得。加之周思顧慮。其不能傑出。然欲貫徹此志。非有死而後已之意氣。終不能得效果。試思所計畫或事業。担々如豫定者。果有幾何乎。蓋人有疾患。天有風雨。地有震災。或退不意之妨害。自己之過失等。數遭難關。彷徨于生死之間。而猶不屈而進。此則意氣之所存也。故吾等茶業者。以此意氣。不顧人而自恃。則于頹勢之茶業。或可挽回。顧臺灣茶業。向來以自力發展。然因印度、錫蘭、爪哇等之外國紅茶發展。受其壓迫。遂至逐年衰退。雖然對于生產改良。擴張販路。茶業者尙未自行著手。概需政府之力而行。殊以爲憾。一面觀內地茶業。在美國雖受紅茶壓迫。而斯業仍見隆盛者。要因茶業者。以自力遂行。例如製茶機械、摘茶鋏。或製造珠茶。皆出于茶戶自力研究。且對俄國及北阿之新販路。亦皆自家開拓者。此兩三年來之茶業不況。茶業者固大受苦痛。實堪同情。然欲救此苦痛。捨已無他人。要以堅忍不拔之意氣適進之也。唯幸茶價稍復。觀昨年經過。價格雖賤。對美國烏龍茶輸出。多于前年。爲日華關係。感情刺戟。輸出減退。然于俄國開拓新銷路。且于新興滿洲國。亦拓販路。以是觀之。價格之低落。雖屬遺憾。然而販路開拓多方面。而生產者不見有過剩者。殊堪同慶。而復只以期待于將來。多事多端之昭和七年已過去。而迎多望之昭和八年。一年之計在于春。我願茶業者。對昭和八年。本島茶業。須有此覺悟及意氣。勇往邁進。方得茶業自治及更生。故望斯業者。更加一層奮鬪之也。

南京報復聯合會
決議請願宣戰

七日南京電。南京各界抗日會爲中心。各界代表一千人。六日午後。於市商會公所。開山海關事件報復聯合會。決議如左。

一、援軍派遣請願。

一、對日國交斷絕。

一、東北義勇軍募集。

一、對日宣戰請願。

次開抗日標語。示威運動。終爲官憲防止云。

熱河西部蒙古人爲苦壓制
籌組地方政府獨立
與滿洲國合流

六日新京電。山海關日華衝突。熱河住民。大爲衝動。據情報。省內大巴林貝子府。經棚。圍場。隆化等。各地蒙古人。計畫乘機獨立。脫湯玉麟之壓制。於熱河西部。設蒙古民地方政府。與滿洲國合流。此其進展。人所注目云。

高雄新岸壁上屋
理想的倉庫敷地
決定貸下六船會社

高雄港新岸壁上屋倉庫官有地一千六百坪。爲理想的倉庫敷地。船會社其他關係者。皆熱望貸下。蓋爲向來之懸案。迨至客臘。決定貸下近海郵船。三菱商事。國際通運。丸一組。臺灣運輸。日東商船等六家。就中只日東商船。貸下面積四百坪。其他各二百坪。又關此貸下。當路各附條件。如建物爲煉瓦造。建設有統制倉庫云。

瑞芳國講發會

既報瑞芳簡易國語講習會。上六日女子部午後一時起。在瑞芳公學校。男子部同七時起。在庄役場會議室舉發會式。教授時間。女子每午後三時起二時間。男子同七時起二時間云。

福岡特產品
見本市

臺北市役所勸業課。爲後援之福岡特產品見本市。擬于今春一月九日。開於鐵道旅館餘興場。出品種目如左。

文具。雜貨。食料品。玩具。漆器。菓子。綿布加工品等。

竹東郡下
礎商蠶業施設

竹東郡下北埔峨眉兩庄山地。野桑叢生。適于養蠶且山地氣候溫暖。不久將招聘香山蠶業組合員爲指導者。到郡下各庄。著手設計。其關于養蠶事業之施設。爲指定。併養蠶計畫案兩件。去七日午前九時。在竹東郡。召集郡下各庄長。開礎商會。

清水兩道士爭氣
破生產費胡鬧競演
弔者大悅喪家異常迷惑

大甲郡清水街人烏頭明。禮同郡梧棲街道士詹爲師。及烏頭披金二道士。一係一乃禮同所道士心爲師。關心係金之父。算來兩者居師叔任。然莫如各整道壇。時常爭氣。去四日。有同街下湳子方頭某。因欲與其親爲滿七。時往請事相談。一請烏頭明。一請披金。迨至知誤。請主急向兩道家。磋商意見。如一出不出一者。願供二圓。爲酬金。莫若彼此各爭氣。不應所求。均願破生產費。出爲競演。双方立赴梧棲。沙鹿。大甲各地。召集多數道士。到場對峙。比至開演。或裝目蓮尊者。觀音菩薩。土地神。柳秋娘。牛頭馬面。或扮謝范二將軍。三藏取經等劇。結局開案評批。以烏頭披金獲優。是夜適會雨降。演者衣服。均被雨濕。而往觀男女。或帶雨傘。及雨衣等甚衆。喪家異常迷惑。

報午機吹鳴
時間變更

臺北之觀兵式。訂陸軍始之八日午前十時。在臺北練兵場舉行。實施之時。在午前六時半。（前報六時）吹鳴督府之報午機。通告一般。中止之時。則不吹鳴云。

早蕨搜查
依然困難

據馬公要港部發表。早蕨遭難現場。天候依然險惡。浪高强。驅逐艦。不得已避難基隆。顧此難作業。繼續至何時。得達目的否。現尙未明云。

臺北市協
開月例會

臺北市協議會月例會。六日午後四時。開于市役所會議室。南政吉氏爲當番幹事。就座長席。鈴木重嶽氏。就前回月例會所設市信組調查委員會。報告經過。而市乘合車所關調查委員。依然繼續。次安田勝次郎氏。提案元總督內田嘉吉氏之逝世。以市協議會員名義。打發弔電。滿場一致可決。次由陳振能氏。提議戶稅割賦課以累進率。時由有馬稅務課長。紹介州一遼意見及說明。而以事屬重大。決至次回。續行研究。最後共

彰化消防
初出式

六日午前九時。彰化消防組於彰化公園。舉初出式。是日重要來賓。有坂口臺中州知事代理秋山警務部長代理。烏山臺中州行政主任。江頭臺中消防組頭。重松員林消防組頭以下兩組員列席。式後檢點操閱。次講評訓示。就中消防實演。十一時扮假屋。實況撲救方法。大博觀衆喝采。至十二時。授與酒肴料而散。

臺灣米
移出現況

臺灣移出內地。逐年增加。據移出米組合所查。最近五年間。每月平均二十二萬石。十二月間。稻處出期最多。達四十八萬石。七月端境期。一期蓬萊米盛出。移出四十一萬石次之。八月三十四萬石又次之。九月十一月皆二十五六萬石。一月十月皆十八九萬石。次則六月二月三月。皆十萬石至十五萬石之間。四五月最少。各五萬石而已。此乃昭和三年至昨年末現況也。

中南部
陸上競技

體協嘉義支部所主催。中南部陸上競技大會。去五日午前八時三十分。開於嘉義中學校競技場。會長廣谷市尹。副會長陸上競技部長渡邊中學校長。岸東審判長。其他役員五十餘名列席。臺中。臺南。高雄三州下選手。一般選手二十三名。中學校選手三十四名。小公學校兒童三十六名出場。先由前年優勝者。北港製糖所團。虎尾青年團。嘉義小學校等。返還優勝旗。及優勝杯。廣谷市尹開會辭。次入競技。午後三時十五分閉會。頗呈熱鬧云。

法政野球團延一船
十日欲與鐵團再戰
十一日與CB決勝

法政野球團。與鐵團之第二回戰。由全島實球家。熱狂期待。第以四日之同比試。午前。爲雨所阻。是故九日午前。法政之球手。歸抵臺北同時。與鐵團。CB。及本社間。協議之後。決定如左。

十日　法政鐵第二回戰

十一日　法政CB決勝戰

兩日皆自午後二時半。又若與鐵團。一勝一敗之時。十二日。再舉決勝戰爲是。法政野球團。歸京延期一船。豫定十三日離臺云。

石榴班大北勢
兩警所落成期

斗六郡斗六街石榴班同大北勢兩警所。前般感覺狹隘。自去年一齊改築。者竣工石榴班。訂來九日午前十一時。舉落成式。大北勢十日午前十一時。目下由諸當事者準備中云。

市營乘合車
五日收入
增加千餘圓

內地通貨膨漲景氣。漸及臺灣。市況活潑。查之臺北市交通機關。鐵道。乘合車。晚客車等。亦較前年佳良。元旦以來。至五日。市營乘合車。狀況如左

	昨年	本年
一日	[illegible]	[illegible]
二日	[illegible]	[illegible]
三日	[illegible]	[illegible]
四日	[illegible]	[illegible]
五日	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

即比前年。增加千百十六圓七十錢。若四日。五日開齋。人出全無。收入自全增加。第因兩日間降雨。人出反少。頗有如上表。景氣漸佳。各種交通機關。亦較佳績云。

基隆公電線
切斷二處

去五日早。基隆市高砂町高砂橋附近之公衆電話線。其電柱與電柱之間八本。及元町管內之公衆電話線一處。發見被人切斷。基隆署刑事係。採報。正搜查犯人。尙未逮捕云。

檢擧分診所
密醫行爲
拘三名赴斗六

臺中州竹山郡竹山醫師魏品琛。現設分所于臺南州斗六郡林內。因有爲密醫行爲嫌疑。去一月六日午前中。有斗六郡警察課邢賀林兩刑事。突赴現場。開始搜查。押收證據。將同分院之人。即木屐地臺中州彰化郡和美庄七六七番地陳登爲。年二十六。並澎湖廳西嶼小猪角人顏萬全。年三十。與同所藥局生斗六街林內人李和炎。一齊帶到郡衙。目下留置取調中。聞陳登爲。自去年八月起。有密醫行爲。顏萬全。則擔當齒科部云。

基隆署檢擧
密吸煙十四名

基隆署阿片專務係。鄭南刑事。因偵知基隆市朝日町二丁目五十一番地林極。年四十三。密輸入阿片。外在自宅密室。令多數密吸者吸食。六日午後一時。再令同地一丁目四十九番地陳阿波（年四十）外十二名吸食中。踏入現場逮捕之。並搜查家宅。押收多數證據品云。

恐欲情死
檢束兼保護中

去四日朝。臺中州新高郡日月潭電力工事出工高山高一。年二十八。及門牌源中西科理屋酌婦新原好子。年二十六。兩人携手逃逋。其後繼續搜查中。至五日午後九時頃。被高雄署員。探知兩人投宿于市內某旅館。然恐係情死。目下由同署檢束兼保護中云。

新竹

柑茶講習

新竹州。訂月七日。至十三日。在香山庄附設柑園。開柑橘講習會。講師石渡輸湖兩技師。石塚平井兩技手。又同州茶業講習會。訂來十七日至二十三日一週間。召集製茶業者四十名。在龜山庄頂茶園。開指導講習會。

米展褒賞

由新竹郡香山信用組合主催。本八日先審查出品米五十點。十日陳列於牛埔陳讚如宅內。開米展品評會。順舉褒賞授與式。

武術開始

新竹州警務部。及署新警官之聯合。訂九日下午一時。集於新竹武德殿。開新春武術比試。參加者五十組。至這二十組。從十日起二週間。擬開警察武術指導講習。

大甲

年始市況

年始之沙鹿街況。各部落民來街辦買者。仍然繁盛。且值舊年關在即。頗呈活氣。

組合塗新

郡下沙鹿信用組合。其事務室。本不加裝飾。當事者。乘此年始休業之際。特將室內。全部塗以洋式。室內煥然一新云。

農民喜雨

大甲郡下。去四日。天候一變。黑雲蔽天。翌而微雨疏降。農民皆大歡。

南投

完成觀察

南投至施厝坪道路。經竹山郡守。南投街長與古木街長努力。至去年底。所有橋梁與暗溝。皆告完成。此間里程。約十二基羅餘。去五日藤田郡守。并南投街長。土木技手。外勤監督等。駕自動車。特往施厝坪巡視。一見沿途平坦。風景佳絕。甚爲滿足。

總會日程

南投郡下各信組。因年度不同外。除草屯南投信組。總代會日程。決定如左。一月十四日。南投信組。十五日。草鞋墩信組。十六日。內轆信組。十七日。中寮信組。十八日。名間信組。

道路問題

近來藤田郡守。兩課長。街長等。皆以爲欲謀地方之繁榮。非自交通始不可。故極重於道路之擴張。橋梁之架設。於是遂有施厝坪道之新設。田中道。名間道。中寮道。能與道等之擴張。或已完成。或著手中。絕不關心。外獨有內轆至南投之道。該地人士。頗抱不滿。有叫間古木街長々岩崎庶務課長意見。街長答好案。課長答極同感。將與各方面商權。期於內年內實現改修云。

臺南

觀兵式

臺南步兵第二聯隊。訂八日午前九時起。在三分子陸軍練兵場。舉本年陸軍始觀兵式。是日市內各中等學校生。青年訓練所生。均欲參加之也。

再行口試

臺南州本年度乙種巡查之考試。豫於臺南及嘉義行筆記試驗。計應試者三百三十名。就中及格者九十餘名。去六朝九時。再於州會議室。由土居警務課長。行口述試驗。及格發表。按來十日午後云。

煙酒抽籤

臺南專賣支局轄內。各煙酒批發人。爲開彩大賣之第一回抽籤。定來九日午前九時。於臺南公會堂。由警官。新聞記者立會執行。

詩壇

新春雜詠　張龍國

煥彩春光歲序新。千門萬戶迓芳辰。家々醉飲屠蘇酒。爭作昇平盛世民。

歲月蹉跎二八春。又逢元旦迓佳辰。扶風未遂鵬程睹。

聲々爆竹報新年。歲序驚人易變遷。我輩青春宜努志。光陰寸々是金錢。

滄海桑田易變遷。天涯作客有誰憐。頻聽臘鼓人思返。處祝新年萬象妍。

○黃一峰

紫氣東來一歲新。浮喧爆竹鬧頻々。辛盤卯酒家々醉。歷樂堯天大古民。

新春喜氣滿城溢。風雅呼公興自家。經濟不關諸事步。金融莫怪日蕭騷。

青松翠竹挂桃符。新舊折衷笑莫迂。廿世紀文明今異昔。紅箋白片兩相俱。

六街簫鼓雜雲寰。瑞氣氤氳遍四阿。最是一年標正始。兒曹喜頌太平歌。

○陳祖香

一年又見一番新。計事圖功在首春。共享太平歌盛世。光天化日樂芳辰。

吾倚幸福賀新春。對岸妹姪恐嚇人。家道無虧非無勢。太平民際風邦民。

萬戶旌旗旭日紅。松標幸宗迓春風。光耀玉燭天門照。人樂清平歲樂豐。

調和五臟列辛盤。酒進屠蘇長幼歡。但願人々康健好。康年日々報平安。

朝海　五十嵐佩洲

寥散風收觀報晴。藹然和氣入新正。日好捨出扶桑海。五色晨光照耀明。

汪洋萬里中。曙色滿晴空。鷗合眠初起。鷗還唱未終。港口沉曉月。島嶼入春風。艦上旗高揭。初迎旭日紅。

癸酉元旦試筆

新頒鳳曆歲星移。萬戶千門揭國旗。不改滿貧仍故態。漸添白髮異前時。春來喜氣花爭發。老去雄心酒未衰。晨向東方虔頂禮。初陽影裡送晴曦。

東風破臘歲云新。春到南邊歲老仁。麥壟場中身幸健。逢淸世五七年春。

英美滙水　七日

英美電滙　[illegible]

金塊行情　[illegible]

上海金塊　[illegible]

銀塊行情　七日

倫敦現物　一六片一分

同　先物　一六片四分三

紐育現物　二五仙

同　先物　二六仙一五

大連現物　[illegible]

同　先物　[illegible]

對外滙水　七日台銀建値

倫敦電信賣　一志二片一六分九

紐育同　二〇弗四分一

孟買同　八〇留比

新嘉坡同　一九一圓二分一

爪哇同　五〇盾

馬尼刺同　二四五圓

上海（參考）　一〇二

漢口參考　六八

香港同　一〇四

汕頭同　一〇四

廈門同　一〇四

香港同　一〇八

香港東同　一〇八

廣告

高產婦人科醫院　臺北永樂町（電二三八入）[illegible]